# 水道事業統計年報

令和5年度

福島市水道局

## 目 次

1. ≒	事業の沿車	
(1)	水道のあゆみ	
(2)	沿革	
(3)	拡張事業の推移図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
2. 📱	事業の概要	
(1)	水道事業指針	
(2)	基本計画	
(3)	福島市上水道施設概要図	16
(4)	水道事業概要	
(5)	主要事業······	19
3. 扩	を設の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(1)	現有施設能力	22
(2)	系統別施設の概要	27
4. 涔	争水の状況	
(1)	月別取水量	
(2)	月別配水量······	
(3)	電力消費量推移(グラフ)	
(4)	電力使用量及び本体料金	44
(5)	水質検査成績	47
(6)	月別浄水薬品使用量	63
5. 糸	合水工事の状況	
(1)	給水装置工事推移(グラフ)	66
(2)	給水装置工事件数·······	67
(3)	月別給水装置工事件数	67
(4)	量水器設置状況	68
(5)	配・給水管修繕等件数	69
(6)	しゅん工検査件数	70
(7)	道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数	70
(8)	届出・諸願等の処理件数	71
(9)	導水管布設延長	
(10)	管種別導水管布設延長	74

(11)	·=• - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
(12)		
(13)	配水管布設延長	80
(14)		
(15)	導・送・配水管布設延長総括表	84
6.	業務の状況	
(1)	11.200	86
(2)	配水量及び給水人口推移(グラフ)	88
(3)	用途別及び口径別、給水戸数(延戸数)並びに使用水量	89
(4)		90
(5)	給水使用及び休・廃止件数推移(グラフ)	91
(6)		92
(7)	水道料金徴収区分別調定件数(グラフ)	92
7. :	経理の状況	
(1)	w with the second secon	94
(2)	***************************************	
(3)		
(4)	給水原価の推移	107
8.	その他	
(1)	·=· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
(2)	1777	
(3)	本年度の主たる事項	111
(4)		
(5)		
(6)	水源保全活動	115
(7)	「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の算出結果	116
-	考資料	
	道料金変遷表	
加	入金変遷表	128

## 1. 事業の沿革

(1)	水道のあゆみ	- 2
	沿革	
(3)	···· 拡張事業の推移図····································	13

### 1. 事業の沿革

#### (1) 水道のあゆみ

#### -水道のはじまり-

福島市は、広大な土地を有する福島県中通り北部に位置し、市街地の東部を「母なる川」阿武隈川が流れ、吾妻・安達太良などの山々に囲まれた自然環境に恵まれた街です。

当市の水道は、明治11年に初めて、当時の泉村(現在の南沢又)柳清水の湧水を「箱樋」で引き水し、その後、松の「くりぬき管」に改め、更に「陶管」に改良し簡易水道としてはじまりました。

#### -上水道創設-

しかし、年々人口の増加と商工業の発展に伴い、水の需要がにわかに増加し、水不足をきたすことがしばしばでしたので、この水不足を解消するため、上水道創設の機運が高まり、大正11年、当時の市街地(旧市内)を給水区域とし、計画給水人口50,000人、1日最大給水量5,550㎡と定め、阿武隈川を水源として工事に着工、同14年3月末1,500,000円の工費で完成しました。

#### -拡張事業-

その後20余年の間は、創設当時の施設で給水してまいりましたが、市勢の進展と数次に及ぶ隣接町村の合併、生活様式の変化等により水需要は年々増大し、昭和22年の第1次拡張事業をはじめとして、7次にわたり福島上水道の拡張事業を行い、安定的な供給に努めてきました。

さらには、平成元年度から第8次拡張事業に着手し、摺上川ダムを水源とする福島地 方水道用水供給企業団からの受水に向けた受水施設及び送・配水施設の整備を図るとと もに、未給水区域解消のための給水区域の拡張と、組合営簡易水道事業等との統合整備 を進めてきました。そして、本事業は、鳥川配水池の完成により、平成21年度をもって 完了しました。

#### - これからの水道事業 -

長年の念願であった、摺上川ダムの完成により将来にわたり安定で、良質な水源を確保することができました。

しかし、水道事業は、今後、少子化の進行による人口減少や企業・家庭における節水 に伴う水需要の減少が進む一方、老朽化した既存施設の更新及び耐震化、環境への配慮、 水の安全と災害への対策など、多大な投資が必要な時代を迎えています。

今後、私たちは「安全」、「強靭」、「持続」、「環境」を念頭においた基本方針により、「いのちの水」を絶やすことなく、市民の皆さまから信頼され親しまれる水道に向けて、次の100年へ挑戦していきます。

## (2)沿 革

14		1			ı	ı	=1 -	4 1 4 🗆	
種別	事業別					計画	計画	1人1日	1 日
	争未加	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	行政区域 内人口	給水人口	最大給水量	最大給水量
区分						(人)	(人)	(l)	(㎡)
		大正	福衛	大正			., ,,		(/
	(渡利浄水場)	10. 3. 29	第52号	11. 4. 1	_	35, 762	50,000	111	5,550
				14 2 21					
				14. 3. 31					
	第1次拡張	昭和	島予	昭和					
	(渡利浄水場)		第30号	22. 5. 5	_	86,539	50,000	111	5,550
				•					
				24. 3. 31					
	第2次拡張	昭和	島衛	昭和					
	713 E 77 (31Z 31Z	24. 12. 7	第229号	23. 6. 1	_	89, 284	57,500	140	8,050
				•					
				23. 9. 30					
	第3次拡張	昭和	島衛	昭和					
		26. 3. 22	第60号		昭和35年度	114, 185	80,000	200	16,000
	「 清水水源 ] ポンプ所			•		ŕ	,		,
				28. 12. 31					
福	第4次拡張	昭和	島衛	昭和					
		33. 3. 31	岛 国 第262号		昭和37年度	115, 749	85, 400	340	29,000
	(112/13/13/13/13/1	33. 3. 31	72F0F.7	•	PH/HO/T-IX	113, 142	03, 400	340	27,000
				38. 12. 31					
	<b>笠 こ \力+亡3</b> E	D77 fp	<b>∸</b> ™	D7110					
		昭和 37. 12. 25	島 環	昭和 39. 1. 25	昭和47年度	142,652	125, 400	350	44,000
	呂代水源	37. 12. 23	为302万	. 1. 25	四和47千区	142, 032	123, 400	330	44,000
	└ ポンプ所 」			43. 3. 31					
	第5次拡張	昭和		昭和					
		μ□τμ 40. 12. 27		41. 4. 1	昭和47年度	_	125, 400	350	44,000
	(文 文)	10. 12. 21		•	PHIHTI-IX		123, 400	330	44,000
				43. 3. 31					
島	NE L. L.NE ULTE L. T.	D7740	<b>三</b>	D77.40					
	清水水源地取水及 び浄水方法の変更		厚生省環 第636号	昭和 43. 4. 10	昭和47年度	144, 428	125, 400	350	44,000
	0 净水刀法00多更	43. 9. 11	<del>为</del> 030万	43. 4. 10	四个147千尺	144, 420	123, 400	330	44,000
				44. 3. 10					
		昭和	厚生省環	昭和	四和广生中	242 244	105 000	420	77 700
	(渡利浄水場)	45. Z. 19	第101号	45. 4. 1 •	昭和55年度	242, 346	185,000	420	77, 700
				51. 3. 31					
		昭和	厚生省環	昭和	nn1e== <del>-</del> -	252 225	105 000		
	(変 更)	48. 3. 3	第132号	48. 4. 1	昭和55年度	258,000	185,000	420	77,700
				50. 3. 31					
				55. 5. 51					
		昭和	厚生省環	昭和					
	(変 更)	49. 9. 21	第661号	49. 10. 1	昭和51年度	241, 883	167, 000	465	77,700
				51. 3. 31					
				3. 3. 3.					
			•	•					

種別区分	事業別	水源	工 費 (万円)	摘    要
		阿武隈川表流水		<ol> <li>給水区域 旧福島市</li> <li>主な施設 取水塔、導水管、砂だめ、取水ポンプ井、取水ポンプ沈でん池、緩速ろ過池、浄水池、配水池、取水ポンプ室、管理事務所取水ポンプφ125mm×15HP×3台 送水ポンプφ175mm×50HP×3台</li> </ol>
	第1次拡張 (渡利浄水場)	"	370	<ol> <li>渡利浄水場第4号ろ過池を増設</li> <li>取水ポンプφ125mm×15HP×1台を増設</li> <li>送水ポンプφ175mm×50HP×1台を増設</li> <li>塩素滅菌室を増設</li> </ol>
	第2次拡張	伏 流 水	98	1. 八島田地内旧簡易水道の水源を改良 2. 市内三河北町に加圧ポンプ室を設け、φ150mm×7.5HP×1台ポンプ設置 3. 本拡張工事は、応急対策で昭和27年度末に使用を廃止
	第3次拡張 第3次拡張 清水水源 ポンプ所 ]	松川系伏流水	5, 143	<ul><li>1. 本拡張による計画取水量は1日9,000㎡</li><li>2. 主な施設 浅井戸、送水ポンプ、配水池、送水ポンプ所</li><li>3. 森合配水池の新設</li><li>4. 配水管の布設延長</li></ul>
福	第4次拡張 (渡利浄水場)	表流水	25, 863	<ol> <li>給水区域 清水、野田の全域、渡利、杉妻、岡山、鎌田の一部を含めた</li> <li>主として、渡利浄水場の施設の改良拡張</li> <li>主な施設 強制沈でん池、急速ろ過池、送水ポンプ、配水池 送水ポンプφ175mm×100HP×3台</li> </ol>
	第5次拡張 宮代水源 ポンプ所	摺上川系 伏流水 地下水	44, 000	1. 給水区域 余目、瀬上、笹谷、吉井田、鎌田各地区の一部に拡張 2. 水源を宮代地区内に求め、摺上川の伏流水を取水し市内北部及び南部の新市域に給水し併せて旧区域の需要増に対処 3. 主な施設 浅井戸、導水管、浄水池、送水ポンプ、送水管、配水池、送水ポンプ所、送水ポンプ φ180mm×75kW×3台 4. 山神配水池の新設
	第5次拡張 (変 更)	地下水		1. 給水区域 小倉寺、大巻、清水町、笹谷の一部に拡張 2. 宮代水源 除鉄、除マンガン装置設置
島	清水水源地取水及 び浄水方法の変更		5, 454	1. 清水水源 深井戸 2井
		阿武隈川表 流水		<ol> <li>給水区域 既給水区域に笹谷全域及び蓬萊団地の一部に拡張</li> <li>主として渡利浄水場の改良拡張</li> <li>渡利浄水場の水利権増量 32,000㎡/日</li> <li>主な施設 取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過槽、浄水池、送水ポンプ、配水池、管理本館</li> </ol>
	第6次拡張 (変 更)	地下水	380, 620	1. 笹谷水源 深井戸5,000㎡/日 新設に伴い宮代水源 浅井戸5,000㎡/日を廃止
	第6次拡張 (変 更)	阿武隈川表流水	380, 620	1. 渡利、岡山地区の未給水区域の編入

種別	事業別					計 画 行政区域	計 画	1人1日	1 日
区分	事 未 別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	内人口 (人)	給水人口	最大給水量	
<i>'</i> D' \	第7次拡張	昭和	厚生省環	昭和		()()	(人)	(1)	(m³)
	(渡利浄水場)	52. 4. 1	第285号	52. 5. 4	昭和58年度	280,800	265,500	500	132, 950
				58. 3. 31					
	第7次拡張 (変 更)	昭和 58.7.11		昭和 58. 4. 1	平成元年度	287, 900	268, 000	496	132, 950
	(支 丈)	30. 7. 11	₩310 <i>년</i>	•	十八八十尺	201, 900	200,000	490	132, 930
<del>1</del> =				平成 元. 3. 31					
福	第8次拡張	平成	厚生省生衛	平成	亚出2左连	202.000	202 200	402	141 100
		元. 4. 5	第356号	元. 4. 1	平成12年度	293, 800	292, 300	483	141, 100
				12. 3. 31					
	第8次拡張			平成					
	(変 更) 10.4.1			元. 4. 1	平成19年度	293, 800	292, 300	483	141, 100
				16. 3. 31					
	第8次拡張 (変 更)			平成 元. 4. 1	平成21年度	293, 800	284, 700	423	120, 300
	16. 3. 25			•	十八八十尺	293, 000	204, 700	423	120, 300
				22. 3. 31					
	第8次拡張 (変 更)			平成 元 <b>.</b> 4 <b>.</b> 1	平成21年度	293, 800	279, 130	373	104, 000
島	18. 10. 11			•	+1XL1+1X	273,000	277, 130	373	104, 000
				22. 3. 31					
	飯野町合併 (上水道全部譲り受け)	平成 20. 6. 30	健水収 第0630001号	平成 20.7.1	平成30年度	301, 365	299, 800	481	144, 260
	20. 7. 1	201 01 00		平成	1 13000 1 12	301, 333	255,000	101	111, 200
				22. 3. 31					
	給水区域の拡張	平成	健水収0307						
	(松川町水原)	23. 3. 7		24. 4. 1	平成30年度	301, 365	299, 900	481	144, 290
				28. 3. 31					
	給水区域の拡張 「公営簡易水道統合)	平成 27. 3.31	厚生労働省健 0331第23号		令和5年度	281, 297	274, 300	372	102, 112
	[ 飯坂町中野 ]								
	給水区域の軽微な変更	平成	薬生水収						
	(立子山)	30. 3. 30	0330第3号		令和4年度	301, 365	283, 902	352.7	100, 122
	給水区域の拡張	令和 3. 3.31			令和8年度	288, 000	282, 000	350	99,000
	合   =九		自生	卯升口	137110十尺	200,000	202,000	330	99,000
飯	創 設 (舘ノ山浄水場)	昭和 24. 5. 21		昭和 24.12.1	_	14, 300	17,500	180	3, 280
				29. 3. 31					
坂				-7. 5. 51					

種別区分	事業別	水源	工 費 (万円)	摘    要
	第7次拡張 (渡利浄水場) 第7次拡張	阿武隈川表 水		1. 飯坂、信夫、庭坂上水道、荒井、笹木野、松川、大笹生簡易水道を福島上水道に統合 2. 給水区域 清水町、水原、蓬萊町、沼袋、大笹生、下川崎、仁井田、永井川、佐倉下、大森、上名倉、成川、荒井、下鳥渡、飯坂町、上鳥渡、平野、山田、中野、小田、湯野、平石、東湯野、笹木野、松川町、上野寺、関谷、浅川、金沢、八島田に拡張 3. 水源 鳥谷野4,370㎡/日及び阿武隈川表流水35,000㎡/日を新たに確保し、併せて渡利第2取水口築造し渡利浄水場を拡張する 4. 宮代水源 深井戸3井 6,000㎡/日を新設 5. 主な施設 取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過池、浄水池、送水ポンプ、配水池
福	第8次拡張	湧 水 広域水道		2. 水源 下野寺水源 10,000㎡/日を新設 3. 宮代水源を7,000㎡/日に減量、横塚水源を620㎡/日に増量、大笹生水源300㎡/日を再利用、志田水源を予備水源とする。 4. 主な施設 取水ポンプ、加圧ポンプ、配水池 1. 給水区域 大笹生、在庭坂、土船、庄野、桜本、佐原、松川町水原
	第8次拡張	より受水		2. 水源 福島地方水道用水供給事業より受水 (1日最大受水量109,831㎡/日) 3. 主な施設 受水池、配水池の新設及び送・配水管幹線の整備 1. ダム建設計画の遅れにより工期を平成12年度から平成19年度に変更
	(変 更) 10. 4. 1 第8次拡張 (変 更)	"	2, 489, 000	営簡易水道組合統合にかかる事業等により事業費を184億5千万円 から248億9千万円に変更 1. 市民からの水源一元化の要望や水需要の低迷により、渡利浄水場稼
	16. 3. 25 第8次拡張			加したことにより、工期を平成19年度から平成21年度に変更 2. 事業費を248億9千万円から274億8千6百万円に変更 1. 水需要の低迷を受け、鳥川配水池の規模縮小(容量 6,000㎡から4,
島	(変 更) 18. 10. 11	// //	2, 713, 600	円に変更 2. 事業費精算により変更
	(上水道全部譲り受け) 20. 7. 1	広域ル道 より受 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	28, 351, 831	<ul><li>1. 給水区域 飯野町、飯野町明治、飯野町大久保、飯野町青木の一部編入</li><li>2. 水源 福島地方水道用水供給事業より受水(1日最大受水量110,900㎡/日)</li></ul>
	給水区域の拡張 (松川町水原)		534, 091	1. 給水区域 松川町水原に拡張 2. 主な施設 配水池、加圧ポンプの新設及び送・配水管の整備
	給水区域の拡張 公営簡易水道統合 飯坂町中野 給水区域の軽微な変更	より受水 とく沢・草蒔沢 <b>表流水</b> 湧 水	113, 195	1. 土湯、高湯、茂庭地区簡易水道を福島上水道に統合 2. 給水区域 飯坂町中野に拡張 1. 給水区域 井戸沢の一部を追加
	(立子山) 給水区域の拡張	より受水		1. 給水区域 大笹生、荒井を拡張
飯坂	創 設 (舘ノ山浄水場)	摺上川表流水	6, 772	取水ポンプ27HP×3台 導水管φ250mm 980m
坂坂	(舘ノ山浄水場)   	表流水	6, 772	取水ポンプ27HP×3台

12		1		1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
種別	事業別	<b>₹</b>	<del>-11-11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1</del>	** *** ***	引表生物	計 画 行政区域	計画	1人1日	
区分	3 212 133	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	内人口(人)	給水人口		最大給水量
77	第1次拡張	昭和	島指令公	昭和		()()	(人)	(1)	(m³)
		38. 3. 19	第270号		昭和52年度	26, 107	19,000	340	8,560
飯	[ 湯野水源] ポンプ所]			40. 3. 31					
	第2次拡張	昭和 41. 12. 24		昭和 42. 4. 1	昭和52年度	26,605	19, 500	340	9, 700
坂	湯野水源ポンプ所			46. 3. 31					
	昭和52. 4. 1厚生	生省環境第2	85号を以っ	て福島上水道	道に統合				
	創 設	昭和		昭和	07750 42 <del>/ </del>		2 250	150	
	「 大森水源 ] ポンプ所 ]	34. 8. 15	第1499号	34. 11. 1 36. 3. 31	昭和43年度	_	3, 350	150	555
信	<b>年 1 小肚</b>	昭和	県指令公	昭和					
	第1次拡張	139. 2. 13	第39号	39. 3. 1 ·	昭和48年度	_	4, 180	150	679.5
			.C. I.K. A. = M.	39. 3. 1					
+	第2次拡張	昭和 42. 6. 30	県指令環 第315号	昭和 41. 4. 1	昭和52年度	10, 708	9,500	150	1,547.5
夫	「上鳥渡水源 ポンプ所 」			44. 3. 31			•		
				44. 3. 31					
	昭和52. 4. 1厚金	十少评培等2	05年をいっ	て短色 トルギ	当に幼今				
		昭和		昭和	当に形し口				
庭		43. 7. 1		43. 11. 25	昭和52年度	_	7,000	225	1, 700
坂				46. 3. 31					
収	昭和52. 4. 1厚金	生省環境第2		<u> </u> て福島上水道	 道に統合				
	創 設	昭和		昭和					
	(横塚水源地)	35. 8. 12	第1344号	35. 9. 15 •	昭和45年度	_	4,500	150	720
荒				36. 2. 20					
	第1次拡張 (苗代添水源地)	昭和 46. 5. 20		昭和 46. 4. 1	昭和50年度	4, 800	4,500	150	720
井	(шт (///////////////////////////////////	40. 3. 20	9101.C	48. 3. 31	<b>Р</b> Д/П30 <i>ТI</i> Х	4,000	4, 300	130	120
	昭和52. 4. 1厚生	<b>+省環暗</b> 筆29	85号を以っ <sup>・</sup>		<b>首に統合</b>				
		昭和	県指令環		= 1 C 1170 H				
笹		43. 7. 1		39. 8. 10	昭和49年度	_	4, 300	150	717
木				40. 3. 31					
野	D7140F2 4 1 5 4	十小四-安		て行点 しっぱい	±1− 6± △				
	昭和52. 4. 1厚金	土自塓項界2	85号を以つ	(	型に統合				

種				
図分	事 業 別	水源	工 費 (万円)	摘    要
飯	第1次拡張 湯野水源 ポンプ所 ]	摺上川地下水	6, 488	<ol> <li>湯野水源 深井戸 φ300mm×65m×4井</li> <li>取水ポンプ φ125mm×10kW×4台</li> <li>配水ポンプ φ160mm×55kW×3台</li> <li>調整池1池</li> </ol>
坂	第2次拡張 「舘ノ山浄水場」 湯野水源ポンプ所	摺 上川表 流 水 摺上川系 伏 流 水	32,007	<ol> <li>給水区域 飯坂、湯野、平野、穴原、天王寺</li> <li>水源は摺上川系伏流水を取水</li> <li>浅井戸2井(湯野)</li> <li>取水井(大坊)</li> <li>沈でん池改良、急速ろ過池、浄水池、配水池(舘ノ山)</li> </ol>
	昭和52. 4. 1厚	生省環境第	第285号を以	って福島上水道に統合
,_	創 設 大森水源 計ポンプ所 ]	旧荒川伏流水	1, 939	1. 給水区域 大森、永井川、成川 2. 集水埋きょ、取水井、緩速ろ過池、送水ポンプ、配水池
信	第1次拡張	"	321	
夫	第2次拡張 「上鳥渡水源」 ポンプ所	"	10, 934	<ol> <li>給水区域 上鳥渡、下鳥渡、成川、小田、山田、平石の各地区に拡張</li> <li>上鳥渡水源 浅井戸ゆ2,000mm×7m×1井 集水埋きょゆ600m×24.30m 送水ポンプゆ80mm×19kW×2台 配水池2池</li> </ol>
	昭和52. 4. 1厚	生省環境第	第285号を以	って福島上水道に統合
庭	創 設	地下水	21,010	1. 深井戸φ350mm×100~200m×2井、取水ポンプφ125mm×30kW×2台、 導水管、配水池
坂	177.4TE2 / 1.1E	5. 5. 5. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	<b>査205므</b> たい	って行自トル送に体へ
		山 腹	<del>ゎ</del> 200万と以	って福島上水道に統合 1. 給水区域 荒井、上名倉の一部
荒	(横塚水源地)	湧 水	1, 754	2. 集水桝、送水管、配水池
井	第1次拡張(苗代添水源地)	湧 水 地 下 水	4, 551	陸上自衛隊の爆破演習等により水源が枯渇したための復旧事業
		厚生省環境	第285号を以	よって福島上水道に統合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
笹木野	創 設	地下水	2,308	<ol> <li>給水区域 笹木野</li> <li>深井戸φ300mm×150m×1井     取水ポンプφ100mm×11kW×1台     浄水池、圧力水槽</li> </ol>
	昭和52.4.1厚	生省環境等	第285号を以	って福島上水道に統合

種別	<del></del>					計画	計画	1人1日	1 日
	事 業 別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	行政区域 内人口	給水人口	最大給水量	最大給水量
分分	ДI =п.	D77.1m	旧北人四	07110		(人)	(人)	(1)	(m³)
松		昭和 42. 3. 30	県指令環 第100号		昭和54年度	13, 082	19, 250	200	4, 270
			7,575			,	,		.,
Ш				46. 3. 31					
	昭和52. 4. 1厚生	 省環境第285	号を以って	- 福島上水道(	 こ統合				
		昭和		昭和	昭和				
		39. 2. 13	第1477号	39. 6	40. 4		4, 200	172	723
				40. 11					
飯	第1次拡張	昭和	県指令環衛	₽⊅ <b>≨</b> ⊓	昭和				
		59. 5. 9		59. 7	62. 3		4, 900	352	1, 723
				62. 3					
	第2次拡張	平成		平成	平成		E 500	101	0.1(0
m=7		12. 3. 31	第202号	12. 9	13. 4		7, 500	421	3, 160
野				21. 3					
	<u> </u>	+ ACERTE	^ <i>W</i> ≠ \\ =	- AC	·>> ∧ +==> / · ·	<u> </u>			
	平成20.7.1福島	巾・敗野町台	合併を以つ(	. 助野町上水	通生部譲り	受け 			
	創 設	昭和	県指令計観	昭和					
		27. 12. 20	第603号	28. 9. 1	_	_	2,000	200	400
				28. 12. 31					
١.		昭和 29.11.9	県指令公衛 第1238号		_	_	600	150	90
土		27. 11. 7	₩1230.J	•			000	150	70
				29. 11. 20					
	第1次拡張	昭和	県指令環	昭和					
		47. 4. 11		47. 9. 5	昭和49年度	_	1,000	950	950
) E				48. 3. 20				一般住民	
湯								_ 200 ]	
	浄水方法の変更	平成 21. 3. 6	県指令健 第6781号		平成30年度	_	550	1,364	750
		211 31 0	75070113		1 19,50 1 15		330	1,001	730
				23. 3. 31					
	平成27. 4. 1厚生	上 労働省発健()	L 331第23号を	<u>-</u> E以って福島	上水道に統領	 合			
	1			, IMP		· •			
		昭和		昭和	D770 42 4		202	450	0.45
		37. 8. 25	第829号	37. 9. 1 •	昭和47年度	_	300	170	245
高				38. 3. 31					
	第1次拡張	昭和	県指令環	昭和					
		ишты 47. 4. 18			昭和56年度	_	500	2,000	1,000
湯								一般住民	
				48. 3. 25				450	
	平成27. 4. 1厚生	労働省発健0	331第23号を	と以って福島	上水道に統	<u></u>			
L	<u>l</u>								

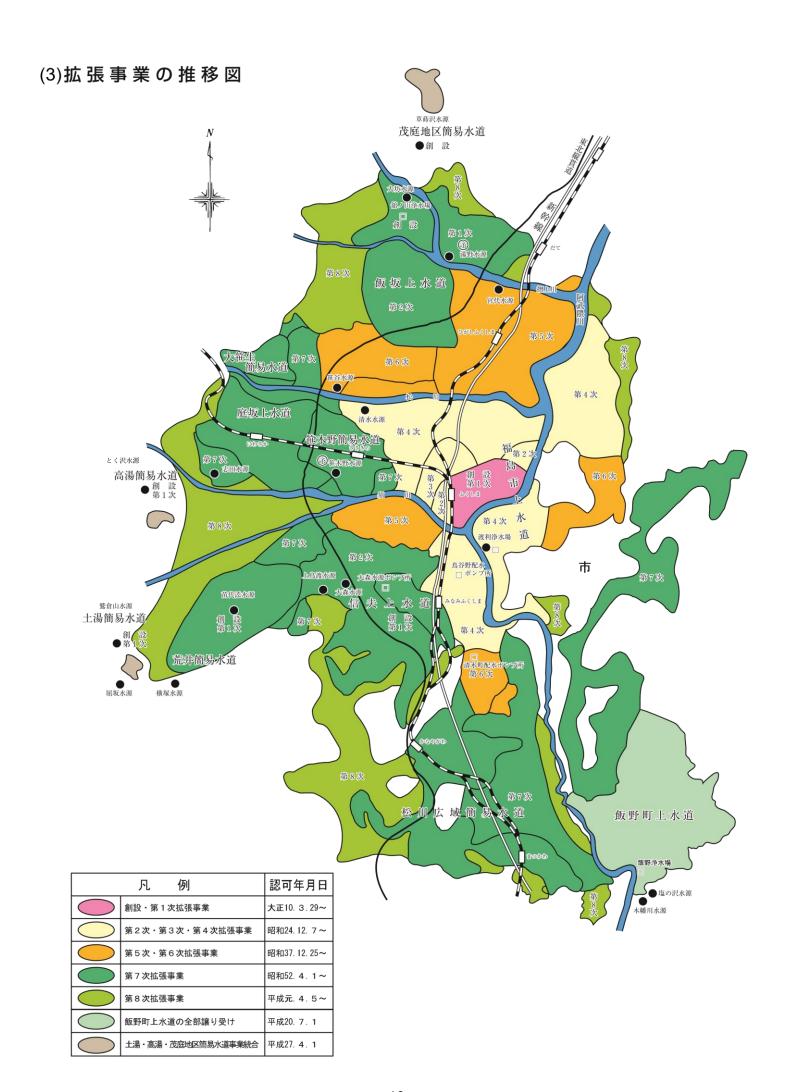
<b>種</b>				
種別区分	事業別	水源	工 費 (万円)	摘    要
松	創設	阿武隈川表流水		1. 給水区域 松川、金谷川、水原、下川崎、箒松団地
ЛП				
	昭和52.4.1厚	生省環境等	第285号を以	って福島上水道に統合
	創設	木幡川表流水		1. 給水区域 飯野、大久保、青木、明治各地区の一部 2. 浄水方法 普通沈でん・緩速ろ過方式、塩素滅菌
飯	第1次拡張	木幡川表流水		<ul><li>1. 拡張区域 飯野、大久保、青木、明治各地区の一部</li><li>2. 浄水方法 薬品沈でん・急速ろ過方式</li></ul>
		川俣町より 浄水受水 ・ 湧 水		
野	第2次拡張	木幡川 表流・ 湧・水	121, 583	1. 給水区域 飯野、大久保、明治、青木の一部
		が ・ 広域水道 より受水		
	平成20.7.1福島	市・飯野	町合併を以っ	って飯野町上水道全部譲り受け
	ļ.			
	平成20. 7. 1福島	市・飯野 栂の森沢 湧 水		1. 第一水源
±	ļ.	栂の森沢	664	1. 第一水源 1. 第二水源
±	創設	栂の森沢 湧 水山 腹	2, 425	1. 第一水源  1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日  2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化
土湯	創 設	栂の森沢水山 腹水 腹水 山 腹	2, 425	1. 第一水源  1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日
	創 設	栂の森沢水 腹水 ル カラ	2, 425	1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日  2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化  3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 750㎡/日
	創 設 創 計	栂の森沢水 腹水 ル カラ	2, 425	1. 第一水源  1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日  2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化  3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)
	創 設 創 設 第1次拡張 浄水方法の変更	栂の森沢水 腹水 腹水	2, 425	1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日  2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化  3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 750㎡/日
	創 割 第1次拡張 浄水方法の変更 平成27. 4. 1厚生	栂の森沢水 山湧 山湧 水 腹水 りゅう しゅう しゅう しゅう しゅう はんしゅう はんしゅん はんし	2, 425 2, 425 2, 425 建0331第23号	1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日  2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化  3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 750㎡/日  2. 紫外線照射装置 750㎡/日(1基)
	創 設 創 設 第1次拡張 浄水方法の変更	栂の森沢水 腹水 腹水	2, 425 2, 425 建0331第23号	1. 第二水源  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 900㎡/日  2. 第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化  3. 温泉の開発に伴い、水源及び配水池の拡張  1. 水源 屈坂系 50㎡/日(予備)  鷲倉山系 750㎡/日  2. 紫外線照射装置 750㎡/日(1基)

平成27. 4. 1厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合

湯

種別区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計 画 行政区域 内人口 (人)	計 画 給水人口 (人)	1人1日 最大給水量 ( <i>l</i> )	1 日 最大給水量 (㎡)
茂庭	創 (所管換え) 22. 4. 1	平成 5. 1. 4	県指令環衛 第779号	平成 5. 4. 1 · 7. 3. 31	平成13年度	_	870		323
	平成27. 4. 1厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合								

種別区分	事 業 別	水源	工 費 (万円)	摘要		
茂庭	創 (所管換え) 22. 4. 1	草蒔沢表流水	78, 783	1. 給水区域 飯坂町茂庭		
	平成27. 4. 1厚生労働省発健0331第23号を以って福島上水道に統合					



## 2. 事業の概要

(1)	水道事業指針	1
(2)	基本計画	16
(3)	福島市上水道施設概要図	16
(4)	水道事業概要	1'
(5)	主要事業	10

### 2. 事業の概要

### 福島市の水道事業

本市の水道は、明治11年湧水を利用した簡易水道として市民の日常の用水を供給してきたが、 水源地の水量不足と衛生面から上水道布設の要望が高まり、大正14年4月阿武隈川を水源とする 計画給水人口50,000人、計画1日最大給水量5,550㎡の規模で供給を開始した。

その後、市政の進展と近隣町村の合併、生活様式の変化等に対応するため、昭和22年の第1次 拡張事業から7次にわたる拡張事業を実施し、主要水源施設である渡利浄水場の増補改良工事を はじめとした新たな水源開発を行い、供給量の増加と給水区域の拡大を図ってきた。

しかし、第1次から第7次にわたる拡張事業の間に開発した水源は地下水等が主であり、小規模水源では将来の水需要を賄うことができないため、長期的な展望に立ち、摺上川ダムにおける水源の確保に取り組むとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水を基本とした第8次拡張事業を平成元年から実施してきた。

第8次拡張事業では受・配水池や送・配水管等の整備を進め、その結果、平成19年度に本格受水を迎えることとなった。同時に創設から本市の主要施設であった渡利浄水場を廃止した。

平成20年7月には飯野町との合併、平成21年度には、鳥川配水池の完成をもって、創設から8次にわたる拡張事業が完了した。

これにより、本市の水道水は現在、摺上川ダムを水源とする福島地方水道用水供給企業団(すりかみ浄水場)で適切に処理された浄水を5つの施設(北部配水池、中央部受水池、南部受水池、鳥川配水池、飯野受水池)で受水し、供給している。

#### (1) 水道事業指針〔ふくしま水道事業ビジョン(福島市水道事業基本計画2016)〕

#### ① 基本理念

「いのちの水」を絶やすことなく信頼され親しまれる水道に向けて、次の100年へ挑戦します。

#### ② 基本方針

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理を徹底し、いつでも良質で安全でおいしい水を供給できる水道を目指します。

イ 災害に強い水道の構築

適切な施設管理と維持管理の強化に努め相互応援体制の確立を図り、災害に強い水道を目指 します。

ウ 持続可能な水道経営

お客さまニーズの把握と健全経営に努め、持続可能な水道経営を目指します。

エ 地球にやさしい水道へ挑戦

良質な水道水の源となる水源を今後も保護しながら、自然環境への負荷低減を目指します。

#### ③ 計画期間

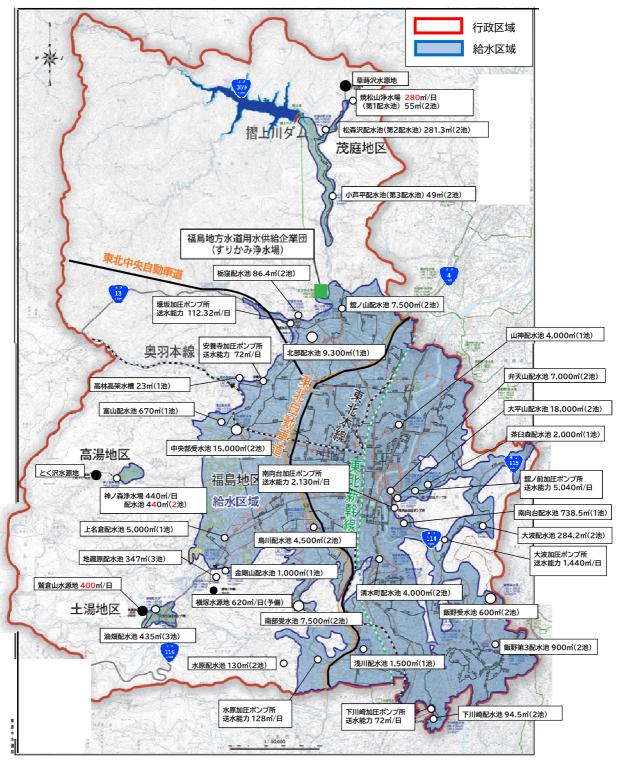
平成28年度から令和7年度までの10年間

#### (2)基本計画

名 称	計画給水人口	計画一日最大給水量	計画一人一日最大給水量
福島市上水道事業	282,000人	99, 000㎡	350ℓ

※1 基本計画については、認可の内容を記載。

#### (3)福島市上水道施設概要図



#### (4) 水道事業概要

令和5年度の水道事業は、「第6次福島市総合計画」に掲げる「ライフラインの災害対策の強化」として、重要施設となる基幹施設、基幹管路の耐震化事業に、引き続き集中的に取り組んだ。

また、「ふくしま水道事業ビジョン」の基本方針である「安全でおいしい水の供給」、「災害に強い水道の構築」、「持続可能な水道経営」、「地球にやさしい水道へ挑戦」に向けて施策・事業を展開し、水道水の安定供給と健全な経営の確立に努めた。

主な事業は、「災害に強い水道の構築」を図るため、阿武隈川水管橋下部工耐震補強工事に取り組んだほか、引き続き、摺上川水管橋架替工事など老朽管更新事業を実施し、水道施設の耐震化及び災害対策の更なる強化に取り組んだ。

維持管理としては、金剛山配水池防水塗装替や飯坂大橋添架管塗装替修繕工事など、既存施設 や管路の長寿命化に取り組み、アセットマネジメントを実践した。

「持続可能な水道経営」に向けて、ICTやデジタル技術を活用し、より効率的かつ効果的に 有収率の向上を図るため、新たに人工衛星画像を用いた漏水リスク評価を実施した。

「地球にやさしい水道へ挑戦」として、「チャレンジ 2050 ゼロカーボンふくしま市」の実現を目指し、再生可能エネルギーの導入を推進するため、「ふくしま中央部受水池」における2箇所目の小水力発電事業実施に向けて、共同事業を行う事業者と基本契約を締結した。

経営の状況は、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、水道料金収入においては、 飲食店や宿泊施設などのサービス業等で前年度と比べ増加した。一方、人口減少の影響と併せ家 庭水量が減少となり、全体として減収となった。

エネルギー価格の高騰や資材高騰の影響を受けながらも、施設の延命化や、本格的な維持管理の時代に対応した費用の平準化など、適正な事務執行に努め、予算額を上回る純利益を確保した。 今後も、人口減少や電気料金、建設資材の値上げなど、社会情勢や経済状況の変化を注視しながら、水道事業に与える影響を見極め、安全安心でおいしい水道水の安定供給と健全経営に努める。

令和5年度決算の概要は以下のとおりである。

#### ① 業務の状況

#### ア 給水人口及び戸数

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減	増減率(%)
給水人口(人)	266, 859	269,690	△2,831	△1.0
給水戸数(戸)	128, 738	128,613	125	0.1
普 及 率 (%)	97.9	97.9	0.0	-

イ 配水量 (単位 ㎡)

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度増減	増減率(%)
年間総配水量	29, 707, 244	29, 740, 720	△33, 476	△0.1
1日最大配水量	87, 409	95, 052	△7, 643	△8.0
1日平均配水量	81, 167	81, 481	△314	△0.4

ウ 有収率

(単位 %)

令和5年度	令和4年度	対前年度増減(pt)	
88. 9	89. 5	△0.6	

エ 供給単価と給水原価

(単位 円)

供給単価	給 水 原 価	差引
240.10	226. 64	13. 46

( 有収水量1㎡あたり )

### (5) 主要事業

#### ① 老朽管更新事業 (ダクタイル鋳鉄管)

本事業は、経年劣化が進み、強度、耐震性に劣る基幹管路(布設後30年以上経過したダクタイル鋳鉄管)を対象に生活基盤施設耐震化等交付金事業として更新を行うものである。

総事業費	6,912,799千円					
事業期間	平成25~令和13年	F度(19年間)				
事業内容		配水管布設 ダクタイル鋳鉄管(NS・GX・PN) Φ200~1,000mm 24,045m 実施設計(推進工)				
	事 業 費	3,257,472千円				
実施内容	事業内容	配水管布設 ダクタイル鋳鉄管 (NS・GX・PN) φ200~600mm 12,585m 実施設計 (推進工)				
令和5年度	事 業 費	134,001千円				
実施内容	事業内容	配水管布設 ダクタイル鋳鉄管 (NS・GX)				
今後の実施見込	事 業 費	3,521,326千円				
(~令和13年度)	事業内容	配水管布設 ダクタイル鋳鉄管 (NS・GX) φ200~1,000mm 11,310m				

#### ② 水管橋耐震化等事業

本事業は、経年劣化が進み、強度、耐震性に劣る水管橋(布設後40年以上が経過した水管橋)を対象に生活基盤施設耐震化等交付金事業として耐震補強を行うものである。

総事業費	352,542千円					
事業期間	令和4~7年度	令和4~7年度(4年間)				
事業内容	事業内容 阿武隈川水管橋 橋脚耐震補強 橋脚2脚					
令和4年までの	事業費	7,854千円				
実施内容	事業内容	進入路工				
令和5年度	事 業 費	137,056千円				
実施内容	事業内容	橋脚耐震補強				
今後の実施見込	事 業 費	335,978千円				
(~令和7年度)	事業内容	橋脚耐震補強				

#### ③ 簡易水道等施設整備事業

本事業は、旧茂庭地区簡易水道施設において、経年劣化が進み、強度、耐震性に劣る管路 (布設後20年以上経過した管路)を対象に簡易水道等施設整備国庫補助事業として更新を行 うものである。

総事業費	58, 278千円						
事業期間	令和5~令和6年度	令和5~令和6年度(2年間)					
事業内容	導水管布設 ダク <b>ゆ</b> 100mm 725m	導水管布設 ダクタイル鋳鉄管 (GX) Φ100mm 725m					
令和4年度までの	事 業 費	_					
実施内容	事業内容	_					
令和5年度	事 業 費	24, 178千円					
実施内容	事業内容	導水管布設 ダクタイル鋳鉄管 (GX) <b>φ</b> 100mm 348m					
今後の実施見込	事業費	34,100千円					
(~令和6年度)	事業内容	導水管布設 ダクタイル鋳鉄管 (GX) <b>ゆ</b> 100mm 377m					

#### ④ 漏水調査事業

配・給水管路を路面及び戸別に漏水音聴調査等を実施し、漏水の早期発見と迅速な対処に努めている。

年度 区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度計画
漏水調査距離(km)	1, 120	970	950	940	940	1,010
漏水発見件数(件)	265	271	184	259	103	
推定漏水量(m³/年)	1, 349, 000	2, 099, 000	907,000	1, 352, 000	334, 000	

#### ⑤ 小水力発電事業

本事業では、ふくしま水道事業ビジョンで掲げる基本方針に基づき、水道水の安定供給を確保しながら、位置エネルギーを利用した小水力発電の導入(民設民営方式)により、積極的に環境負荷の低減に努め、「チャレンジ2050ゼロカーボンふくしま市」の実現を目指すものである。

#### <ふくしま北部配水池発電所>

— 無允	<b>ル 出 車 刈</b>	法 早	424 4 + 602
— 睃	化炭素削	<b></b> 八里	424. 4 t -C02
発	電	圃	828,819 kWh

## 3. 施設の概要

(1)	現有施設能力	22
(2)	系統別施設の概要	-25

## 3. 施設の概要

## (1) 現有施設能力

令和6年3月31日現在(単位: m²/日)

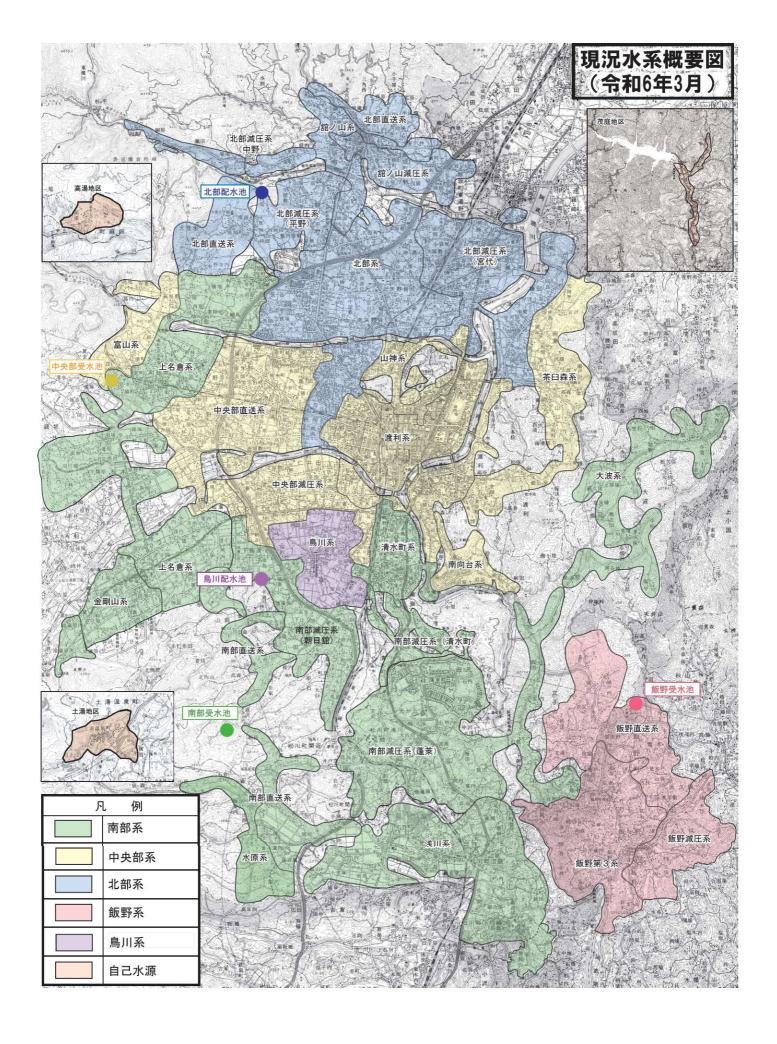
	福島で	5 上 水 道 事	業
ħ	施 設 名	水 源 種 別	施設能力
	横塚水源地	湧 水	<b>※</b> 1
自	鷲 倉 山 水 源 地	湧 水	400
己	神ノ森浄水場	とく沢表流水	440
水	焼 松 山 浄 水 場	草蒔沢表流水	280
	自己水計		1, 120
<b>%</b> 2	北部配水池	净 水 受 水	
~ Z	中央部受水池	"	100 020
受	南部受水池	"	109, 830
水	鳥川配水池	"	
	飯 野 受 水 池	"	1,070
	受 水 計		110, 900
	計		112, 020

<sup>※1</sup> 平成20年1月31日で休止。(予備水源としての能力は620㎡/日)

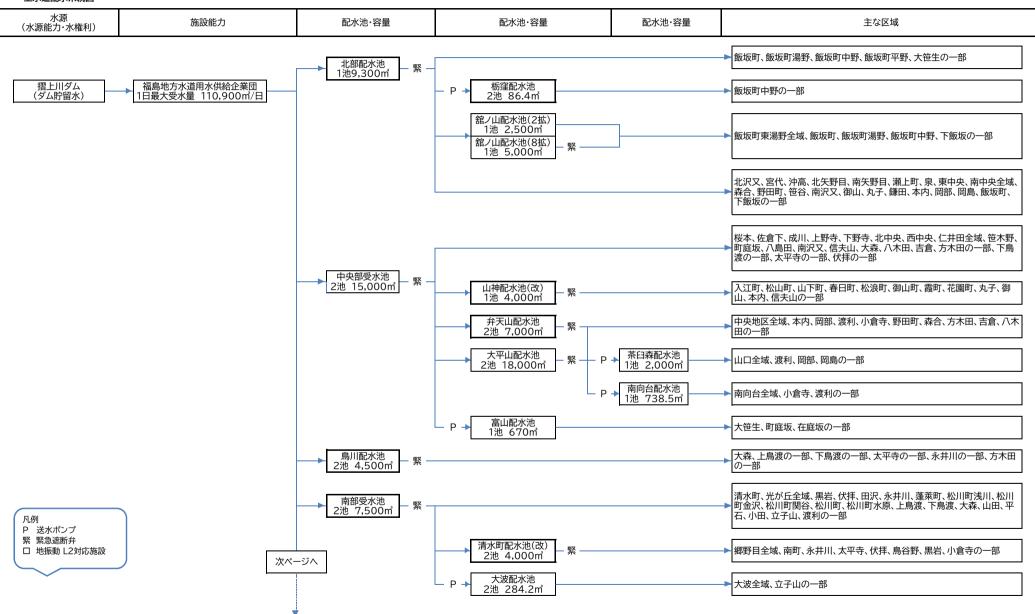
<sup>※2</sup> 受水は、福島地方水道用水供給事業からの浄水受水であり、水量は計画最大受水量を示す。

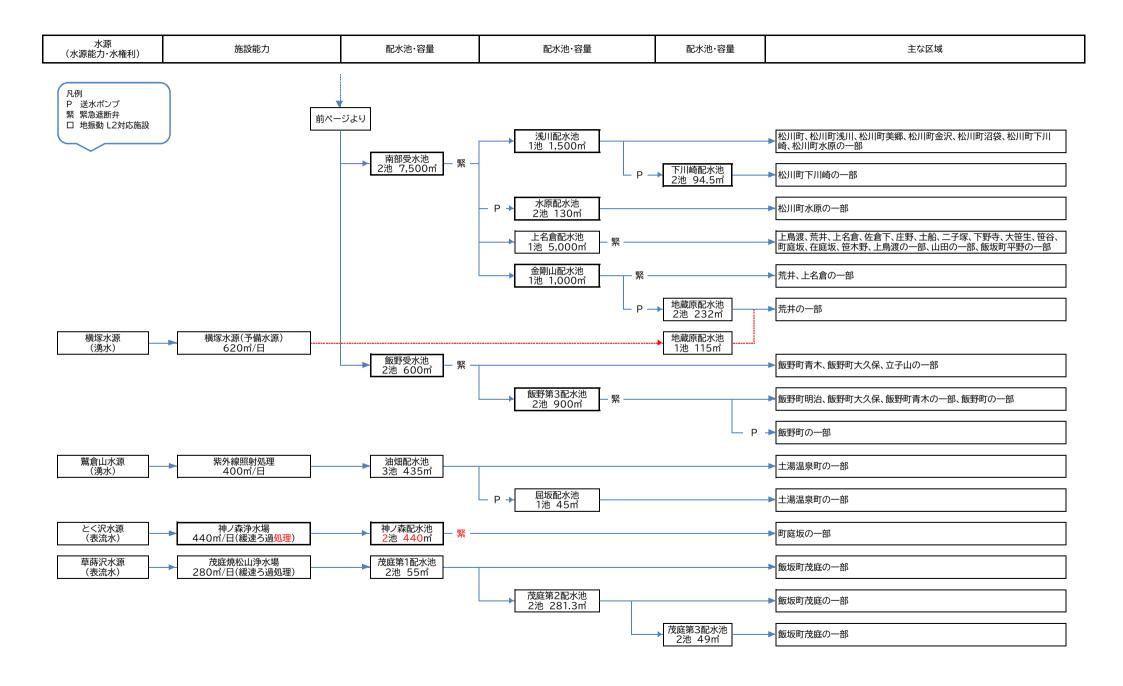
## 配水池一覧表

No.	施設名	容量 (㎡)	池数	計 (㎡)	構造	H.W.L (m)	L.W.L (m)	有効水深 (m)	竣工年月
1	北部配水池	9, 300	1	9,300	PC	138.00	130.00	8.00	H12. 3
2	ᅌᅙᄼᆡᇔᄀᆉᄽ	2,500	1	7,500	PC	156.00	148.00	8.00	S45. 3
2	舘ノ山配水池	5,000	1	7,500	PC	156.00	148.00	8.00	H 5. 3
3	栃窪配水池	43.2	2	86.4	RC	229.00	226.00	3.00	H18. 3
4	中央部受水池	7,500	2	15,000	RC	160.00	155.00	5.00	H15. 3
5	富山配水池	670	1	670	PC	216.50	212.00	4.50	S46. 3
6	高林高架水槽	23	1	23	SUS	255.55	253.00	2.55	H13.12
7	山神配水池	4,000	1	4,000	PC	120.00	114.00	6.00	S42. 3
8	大平山配水池	9,000	2	18,000	RC	118.32	113.72	4.60	S55. 1
9	弁天山配水池	3,500	2	7,000	RC	118.32	113.72	4.60	H28. 3
10	南向台配水池	738.5	1	738.5	PC	199.80	195.00	4.80	S60. 8
11	絵馬平配水槽	37.5	2	75	SUS	250.75	248.25	2.50	H16. 3
12	茶臼森配水池	2,000	1	2,000	PC	220.00	216.00	4.00	S49. 7
13	御山配水槽	22.5	1	22.5	RC	132.30	130.00	2.30	S45. 7
14	信夫山高区配水槽	10.0	1	10.0	SUS	266.10	263.60	2.50	H16. 3
15	信夫山低区配水槽	5.0	2	10.0	SUS	211. 29	209.29	2.00	R 4.12
16	三本木配水槽	15	1	15	FRP	115.00	113.50	1.50	S45
17	鳥川配水池	2, 250	2	4,500	PC	131.00	123.00	8.00	H22. 3
18	南部受水池	(内)3,620	1	7,500	PC	275.00	267.00	8.00	H14. 12
10	田中文小店	(外)3,880	1	7, 300	10	273.00	207.00	0.00	1114.12
19	金剛山配水池	1,000	1	1,000	PC	257.00	252.00	5.00	H13. 3
20	地蔵原配水池	115	2	347	RC	286.00	283.00	3.00	S36. 2
20	20成小山/八	117	1	341	RC	286.00	283.00	3.00	H 1. 2
21	上名倉配水池	5,000	1	5,000	PC	201.00	195.00	6.00	S56. 3
22	浅川配水池	1,500	1	1,500	PC	247.00	241.00	6.00	S58. 3
23	下川崎配水池	47.25	2	94.5	RC	254. 20	250.00	4.20	H13. 3
24	清水町配水池	2,000	2	4,000	RC	154.95	149.65	5.30	S52. 9
25	大波配水池	142.1	2	284. 2	RC	350.00	347.10	2.90	S60. 1
26	水原配水池	65	2	130	RC	301.00	298.00	3.00	H27. 3
27	飯野受水池	300	2	600	PC	280.00	277.00	3.00	H14. 9
28	千貫森配水槽	9	2	18	FRP	346.97	345.47	1.50	S63
29	飯野第3配水池	450	2	900	PC	243.50	238.50	5.00	H16. 2
30	神ノ森浄水場	220	2	440	RC	821.00	817.00	4.00	R 1.12
31	油畑配水池	135	1	435	RC	487.60	484.50	3.10	S28. 12
JI	ᄊᆏᄊᆐᄇᄓᄼᆚᄾᅜ	150	2	400	RC	487.60	484.50	3.10	S48. 3
32	屈坂配水池	45	1	45	RC	512.00	509.00	3.00	S29.11
33	茂庭焼松山浄水場	27.5	2	55	RC	320.00	318.00	2.00	H 7. 3
34	茂庭第2配水池	140.65	2	281.3	RC	269.50	266.00	3.50	H 7. 3
35	茂庭第3配水池	24.5	2	49	RC	235.00	232.00	3.00	H 7. 3



#### 上水道配水系統図





## (2)系統別施設の概要

名	7	称 等	概	要			
施	**		鉄筋コンクリート造り 構 造	ラーメン構造			
設	管		建築面積	714.00m (18.00m×39.00m)			
施設管理	理		延床面積	1, 974. 474m <sup>²</sup>			
埋   セ		管理本館	BF 床面積	528. 771m <sup>2</sup>			
レン	施		1F 床面積	516.840㎡ 電気室 事務室			
ター	設		2F 床面積	515.380㎡ 事務室 会議室			
I	1		3F 床面積	413.483㎡ 中央監視室 会議室			

## 福島市上水道

a. 北部系

名. /	(IC리)	<del>尔</del> 称		等	概							要			
		1.0.		,,	プレスト	- レスト	<b>- コン</b> /	クリー		<u>""</u> 構	 造	 円筒型球型ドーム式	H. W. L + 138. 00m		
					,,,,,	,,,,			1 /2 /	内	径	38.50m	L. W. L + 130. 00m		
北		配	水	池						池	数	1池	(有効水深 8.00m)		
	配										容量	9, 300m <sup>3</sup>	(H)00.00 (H)		
部	лk	薬液・	雷気調	设備室	鉄筋コ	ンクリ	J — F	- 平屋	浩り		<u> </u>	54 <b>.</b> 0m²			
配	小		速						直感知		電動復				
	施	71×70	. X L	7171	7 00	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	/ .	157710=	_,,,,	<del>""</del> 型	式	<u> 液</u> 中ピストンポンプ			
水	設	次甲	5塩素	表酸							能力	2.08~208cc/min			
池	政		- IJ 5							台	数	2台 (内1台予備)			
'			入		薬	液	貯	留	槽	容	量	8.0㎡ 1槽			
		_	• •	,,,,	薬	液	小	出	槽	容	量	200ℓ 1槽			
					プレスト					<u></u> 内	_ <del></del> 径	20. 00m	H.W.L+156.00m		
										池	数	1池	L.W.L+148.00m		
舘		#J	٦L	ᅫ						有効	容量	2,500m³	(有効水深 8.00m)		
		配	水	池	プレスト	-レスト	-コン:	クリー	ト造り	内	径	29.00m	H.W.L+156.00m		
	配				(	8	扨	5)	)	池	数	1池	L.W.L+148.00m		
山	水									有効	容量	5,000㎡	(有効水深 8.00m)		
					鉄筋コ	ンク					延床面積	40.94m²			
配	施	緊急	態	折弁	$\phi$ 25	Omm	1異	常流量	量感知	北式	電動復	帰型 1基			
水	設									型	式	液中ピストンポンプ			
			[塩素							注入	能力	0.58∼58cc/min			
池		ナト	\ J [	ウム						台	数	2台 (内1台予備)			
		注	入	機	薬	液	貯	留	槽	容	量	2.0㎡ 1槽			
					薬	液	小	出	槽	容	量	200ℓ 1槽			
堰										型	式	横軸多段渦巻ポンプ			
											径	40mm			
坂	配	   カ∏ [∓	Eポ:	ップ							水 量	0.078m³/min			
加	ماد	אר אני	_ ′ 1 ` -							揚	程	62.0m			
圧	水									出	力	3.7kW			
ポ	施									台	数	2台 (内1台予備)			
ン		\ <del>_</del>	- ı <u>–</u> =	± ≖∆						型	式	液中ピストンポンプ			
プ	設	次サト	፟湿ぇ	系酸 カム							能力	0.017∼3.5ml/min			
所		注	入	機						台	数	2台 (内1台予備)			
					薬	液	小	出	槽	容	量	50ℓ 1槽			

名	;	称	-	等					ħ	既					j	要		
配#	配				鉄筋二	コンク	フリー	-	造り	内	法		3.60n	$n \times 4.00$	)m×3.80	)m	H. W. L	+229.00m
配板 水窪 池	水施	配	水	池						池	数		2池				L.W.L	+226.00m
池生	設									有効	容量	<u>[</u>	86.4r	ท์ (43. 2r	㎡×2池)		(有効水深	3.00m)
					錙	板	造		り	内	法		2.500	$0 \mathrm{m} \times 3.0$	02m×3.1	09m	H.W.L	+200.42m
瀬		ポ	ンブ	,井						池	数		2池	(隔壁で	分割)		L.W.L	+198.41m
										有効	容量	<u> </u>	30.0r	ท์ (15. 0r	㎡×2池)		(有効水深	2.01m)
沼	ж¬									型	式		多段》	<b>過巻ポン</b>	゚プ			
加	配										径		40mm					
圧	水	加压	Εポン	ノプ						揚っ	火 量		0.548	Bm³∕min				
ポ			水ポン							揚	程		64.0r	n				
//\	施		ユニット	<b>,</b> )						出	力		5.5kW	l				
ン	設									台	数		2台	(並列列	交互運転)	)		
ープ		., _	- 14	L						型	式		液中b	ピストン	゚ポンプ			
			を 塩素							注入	能力	1	0.04	~7.8cc/	/min			
所		注	<b>入</b>	機						台	数		2台	(内1台	予備)			
					薬	液	小	出	槽	容	量		50l	1	1槽			

### b. 中央部系

		<b>治治</b>													
名	,	称		等					<u></u>	既		要			
					鉄筋二	コン?	クリ-	- <b>-</b>	造り	構	造	フラットスラブ構造 H.W.L+160.00m			
	受	受	水	池						内	法	64. 00×24. 00m×5. 90m L. W. L+155. 00m			
	^	又	小	/만						池	数	2池 (有効水深 5.00m)			
										有効	容量	15,000㎡(7,500㎡×2池)			
l _	水	緊急	急遮息	折弁	φ80	Omm	異常	常流量	量感知	印式 5	電動復	帰型 1基			
中		受水	池棟	上屋	鉄筋二	コン:	クリ-	- h	造り	延床	面積	56.0㎡ 地下1階 4棟(1棟当たり 14.0㎡)			
央	施									型	式	液中ピストンポンプ			
	טני	次重	E塩素	表酸						注入	能力	2.08∼208cc/min			
部		ナト	\ IJ [	ウム						台	数	2台 (内1台予備)			
受	設	注	入	機	薬	液	貯	留	槽	容	量	4.0㎡・1.0㎡ 各1槽			
					薬	液	小	出	槽	容	量	500ℓ 1槽			
水										型	式	横軸多段渦巻ポンプ			
池	送										径	65mm			
/6	水	\ <del>Y</del>	ا	· , 🛶						揚っ	k 量	0.35㎡/min			
		还기	kポ:	, ,						揚	程	69.0m			
	施									出	力	7.5kW			
	設									台	数	3台 (内1台予備)			
		管	理	棟	鉄筋二	コン:	クリ-	- h	造り	延床	面積	537.79㎡ 地上1階 地下2階			
配二	配				プレスト	-レス	-コン:	クリー	ト造り	内	径	13.80m H.W.L+216.50m			
配富水山池	水施	配	水	池	(	創	彭	ž )	)	池	数	1池 L. W. L+212. 00m			
╽海出	設									有効	容量	670㎡ (有効水深 4.50m)			
40	配									形	式	多段渦巻ポンプ			
加压。	間										径	50mm			
冶清	水	加压	Eポ:	ンプ						揚っ	k 量	0.82m³/min			
正ポンプ プ	施		水ポン	プヿ						揚	程	64. 0m			
ブ‴		ר ב	ニッ	<b>١</b>						出	力	7.5kW			
וליז	設									台	数	2台 (並列交互運転)			

名	7	称	<u></u>	F					村	既		要
										形	式	縦型渦巻ポンプ
安											径	25mm
養	配	<del>Б</del> П □□	ر - بي	<b>-</b> °						揚っ	水 量	0.05㎡/min
寺		加工	ポン	7						揚	程	72. 0m
加	水									出	力	2. 2kW
	,,,									台	数	2台 (内1台予備)
圧										形	式	液中ピストンポンプ
ポ	施		塩素							注入	能力	0.017~3.5cc/min
ン。			リウ 入	ム機						台	数	2台 (内1台予備)
プ	設			1/20	薬	液	小	出	槽	容	量	50ℓ 1槽
所	100	<u> </u>	III	抽	鉄筋	コン:	クリ-	ートシ	造り	建築	面積	5. 10m×3. 50m=17. 85m <sup>2</sup>
		管	理	棟						延床	面積	17.85㎡ ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備
-l. = =	配				ステン	レス	製パネ	トルタ	フンク	内	法	3. 00m×3. 00m×3. 00m H. W. L+255. 55m
水高高 槽架林	水施	高為	₽水	槽						池	数	1池 L. W. L+253. 00m
但不你	設									有効	容量	23.0㎡ (有効水深 2.55m)
					プレスト	・レスト	-コン:	フリー	ト造り	内	径	30. 00m H. W. L+120. 00m
山		配	水	池	(	5	拉	( ک	)	池	数	1池 L. W. L+114. 00m
"	配									有効	容量	4,000㎡ (有効水深 6.00m)
神		薬液・	電気設備	韓室	鉄筋コ	ンク	リート	~平屋	造り	1棟 3	延床面積	52. 1m²
無コ	水	緊急	遮断	弁	φ20	Omm	異常	常流量	量感知	印式	電動復	帰型 1基
配	施									型	式	液中ピストンポンプ
水		次亜	塩素	酸						注入	能力	0.315∼63.3cc/min
Sil.	設	ナト	リウ	ム						台	数	2台 (内1台予備)
池		注	入	機	薬	液	貯	留	槽	容	量	1.5㎡ 1槽
					薬	液	小	出	槽	容	量	200ℓ 1槽
					鉄筋	コン:	クリ-	ートシ	造り	内	法	40.00m×50.00m×5.30m H.W.L+118.32m
大		配	水	池	(	7	拉	( ک	)	池	数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+113.72m
	<b>#</b> □									有効	容量	18,000㎡(9,000㎡×2池) (有効水深 4.60m)
平	配	薬液・	電気設備	韓室	鉄筋コ	ンク	リート	~平屋	造り	1棟 3	延床面積	39. 2m <sup>2</sup>
山	水	緊急	遮断	弁	φ70	Omm	異常	常流量	量感知	印式	電動復	帰型 1基
配	+/-									型	式	液中ピストンポンプ
水	施	次亜	塩素	酸						注入	能力	0.58∼116cc/min
	設	ナト	リウ	ム						台	数	2台 (内1台予備)
池		注	入	機	薬	液	貯	留	槽	容	量	3.0㎡ 1槽
					薬	液	小	出	槽	容	量	200ℓ 1槽
					鉄筋二	コン	クリ-	<b>−</b> ト;	造り	内	法	30. 20m×30. 25m×5. 50m
弁		配	水	池						נין	14	(流量計室の一部も含む) H.W.L+118.32m
_	<b>#</b> 7	ĦŪ	\J\	نا/						池	数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+113.72m
天	配										容量	7,000㎡(3,500㎡×2池) (有効水深 4.60m)
山	水				鉄筋コ						延床面積	
	<b>-</b>	緊急	遮断	弁	$\phi$ 40	Omm	異常	常流量	量感知	印式		帰型 1基
配	施									型	式	液中ピストンポンプ
水	設		塩素							注入	能力	0.58∼116cc/min
		ナト	リウ	ム						台	数	2台 (内1台予備)
池		注	入	機		液	貯	留	槽	容	量	3.0㎡ 1槽
					薬	液	小	出	槽	容	量	300ℓ 1槽

名	7	称 等	櫻	Ŧ	要			
			鉄筋コンクリート造り	内 法	2.50m×7.50m×3.70m	H. W. L + 106.40m		
南		ポンプ井		池数	2池 (隔壁で分割)	L.W.L+104.00m		
	配			有効容量	90.0㎡(45.0㎡×2池)( <sup>2</sup>	有効水深 2.40m)		
向	水			型式	横軸多段ポンプ			
台				口径	100mm			
加	施	±n ┌╴±°、. ⊸°		揚水量	0.74m³/min			
圧	設	加圧ポンプ		揚 程	114.0m			
ポ	DΧ			出力	30kW			
ン				台 数	3台 (内1台予備)			
	管		鉄筋コンクリート造り	建築面積	5. 30m × 7. 40m = 39. 22m <sup>2</sup>			
プ	理	<u></u>		延床面積	51. 14m²			
所	施	管 理 棟		BF 床面積	39.22㎡ ポンプ設備 電気	計装設備		
	設			1F 床面積	11.92㎡ 次亜塩素注入設備			
配南	配		プレストレストコンクリート造り	内径	14. 00m × 5. 73m	H.W.L+199.80m		
水向	水施	配水池		池数	1池	L.W.L+195.00m		
池台	設			有効容量	738.5m³ ( <sup>2</sup>	有効水深 4.80m)		
減南	配		鉄筋コンクリート造り	池数	2池	H.W.L+150.01m		
圧向	水施	減圧配水槽		有効容量	8.0㎡(4.0㎡×2池)	L.W.L+148.01m		
槽台	設				(2	有効水深 2.00m)		
	配			形式	多段渦巻ポンプ			
ポンプ所絵馬平加圧				口径	50mm			
一ン馬	水	加圧ポンプ		揚 水 量	0.28m³/min			
プープ加	施	加圧ハンノ		揚 程	68.0m			
所任				出力	7.5kW			
	設			台 数	2台 (内1台予備)			
配絵	配		ステンレス製パネルタンク	池数	2池	H.W.L+250.75m		
水馬	水施	配水槽		有効容量	75.0㎡(37.5㎡×2池)	L.W.L+248.25m		
槽平	設				(7	有効水深 2.50m)		
			鉄筋コンクリート造り	内法	4.875m×7.00m×4.10m	H.W.L+87.18m		
舘		ポンプ井		池数	2池 (隔壁で分割)	L.W.L+83.68m		
l .				有効容量		有効水深 3.50m)		
				形 式	多段タービンポンプ			
前				口径	150mm			
加	送	送水ポンプ		揚 水 量	1.75m³/min			
Ŋμ	水	込小ハフノ		揚 程	160.0m			
圧				出力	75kW			
ポ	施			台 数	3台 (内1台予備)			
	設		ダクタイル鋳鉄管	口径	250mm			
ン		送水管		長さ	491.00m <b>送水ポン</b> ラ	プ~茶臼森配水池		
プ		心 小 日	圧力配管用炭素鋼鋼管	口径	250mm			
				長さ	1,080.00m			
所		管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積	17. $38m \times 10.00m = 173.80m$			
				延床面積	173.80㎡ ポンプ設備 電気	計装設備		

名	7	称	:	等		相	斑				要		
配茶	配				プレストレスト	コンクリート造り	内	径	25.30m×6.50m	)		H. W. L -	+220.00m
水臼	水施	配	水	池	( 6	拡 )	池	数	1池			L. W. L-	+216.00m
池森	設						有効	容量	2,000㎡			(有効水深	4.00m)
配加	配				鉄筋コンク	リート造り	池	数	1池			H. W. L -	+132.30m
配御水山槽	水施	配	水	槽			有効	容量	22. 5m³			L. W. L -	+130.00m
∥槽╙	設											(有効水深	2.30m)
信							形	式	多段渦巻ポンプ	揚	程	160m	
上岩	配	送水	くポン	ノプ	高	X		径	40mm	出	力	7.5kW	
信夫山第2ポ							揚っ	火 量	0.1m³/min	台	数	2台(内	1台予備)
第	水						形	式	多段渦巻ポンプ	揚	程	90m	
Z   ポ	施	送水	くポン	ノプ	低	区		径	40mm	出	力	5.5kW	
ンプ							揚っ	火 量	0.06㎡/min	台	数	2台(内	1台予備)
プ	設	337	-l/	抽	鉄筋コンク	リート造り	池	数	1池				
所		受	水	槽			有効	容量	7. 2m³				
和 . 信	配				ステンレス製	パネルタンク	池	数	1池			H. W. L -	+266.10m
配高信水区山槽	水施	配	水	槽			有効	容量	10.0m³			L. W. L-	+263.60m
槽凸山	設											(有効水深	2.50m)
配,信	配				ステンレス製	パネルタンク	池	数	2池			H. W. L -	+211.29m
配低信水区 槽	水施	配	水	槽			有効	容量	10.0m <sup>*</sup> (5.0m <sup>*</sup> ×2	2池)		L. W. L-	+209.29m
槽 一 山	設											(有効水深	2.00m)
南平	配						型	式	直結給水ブースな	ターフ	ピンフ	ຶ່ງ	
加								径	80mm				
圧	水	加圧	<b>Eポ</b> ン	ノプ			揚っ	火 量	0.25m³/min				
ポ	施		水ポン				揚	程	20m				
圧ポンプ所	設	しュ	ニッ	<b>ト</b> 」			出	カ	2.2kW				
所	赵						台	数	3台(3台ロータリ	ノ一#	訓御、	2台並列交	互運転)
配	配	送水	くポン	ノプ			形	式	多段渦巻ポンプ	揚	程	35.0m	
水三	水		水ポン					径	50mm	出	力	3.7kW	
水ポンププ		「ユ	ニッ	<b>١</b>			揚っ	火 量	0.15m³/min	台	数	2台(内	11台予備)
プポ	施	受	水	槽	ステンレス製	パネルタンク	池	数	1池				
所	設	又	小	旧			有効	容量	4.0m³				
配三	配				FRP製パ	ネルタンク	池	数	1池			H. W. L	+115.00m
水本	水施	配	水	槽			有効	容量	15.0m³			L. W. L-	+113.50m
槽木	設											(有効水深	1.50m)

#### c. 鳥川系

<u> </u>	ויעפיו	/ I \								
名	7	<b></b>	等	<b>†</b>	既		要			
鳥	Ξī			プレストレストコンクリート造り	構	造	二重円筒形式(球形ドーム	ム屋根)		
	配				外	、径	27. 40m			
Ш	水	配	水 池		内	] 径	19.00m	H. W. L -	+131.00m	
配					泄	数数	2池 (隔壁で分割)	L. W. L-	+123.00m	
水	施				有效	防容量	4,500㎡(2,250㎡×2池)	(有効水深	8.00m)	
_	設	計装	・滅菌室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延床面積	193 <b>.</b> 61㎡			
池	DX	緊急	息遮断弁	$\phi$ 400mm 異常流量感知	印式	電動復	帚型 1基			

## d. 南部系

マーマー   マーマー	20. 円		<del> </del>			概			要			
	Н		1.0.		΄,	プレストレストコンクリート説						
南   中   中   中   中   中   中   中   中   中												
	南		平	ъk	洲			•—		∐ W I ± 275 /	00m	
			×	71/	ت)ر			-				
液量計室鉄筋コンクリート造り 12.13m×13.67m×3.15m   液量が高力型 15m   12.13m×13.67m×3.15m   深急運新弁型鉄筋コンクリート造り 12.13m×13.67m×3.15m   深急運新弁の8000   深急運新弁の8000   深急運新弁の8000   深急運新弁の8000   深急運新弁の8000   深急運新弁の8000m   異常流量感知式 電動復帰型   基型 式 液中ピストンポンプ 次平塩塩素酸 大トリウム   注入 能力	<b>並</b> 7	₩					. –					
	마	党	<u> خر:</u>	= =	L⇔	<b>分析をなって、カココート 1生</b>				33,020111) (有効水沫 8.00)	m <i>)</i>	
接触・運動機能 製造 コンクリート平屋造り   接 延床面積 36.575㎡   接急 連断弁		ъĸ								/両水笠よ000 取名) 市戦分よ0	00)	
水   設   一次	受									(能小官Ψ000 系忌巡倒开Ψ0	00)	
次・重塩素酸		施	_									
次亜塩素酸   注入能力   2.08~208cc/min   流入・蓬萊系に   それぞれ設置   注入機   薬液貯留槽 (共通)   容量   5000   1槽   ※ 減貯留槽 (共通)   容量   5000   1槽   ※ 減貯留槽 (共通)   容量   5000   1槽   ※ 減貯留槽 (共通)   容量   3.0 m   1槽   1種   1.000m   1.W.L+252.00m   有効容量   1.000m   1.W.L+252.00m   有効容量   1.000m   (有効水深 5.00m)   不	7k	設	系元	ス処と	에 <del>기</del>	Ψ000IIII 共市巡里5				<b>,</b> → )		
治し   大トリウム   注 入 機   薬液中   大トリウム   大下リウム   大下に、大下に、大下に、大下に、大下に、大下に、大下に、大下に、大下に、大下に、	小	D.						•				
注   入 機 薬 液 小 出 槽 容量 5000 1槽   1.W.L+257.00m   1槽   1.W.L+257.00m   1槽   1.W.L+257.00m   1槽   1.W.L+257.00m   1槽   1.W.L+257.00m   1世   1世   1.W.L+257.00m   1世   1世   1.W.L+257.00m   1世   1世   1世   1.W.L+257.00m   1世   1世   1世   1.W.L+257.00m   1世   1世   1世   1世   1世   1.W.L+257.00m   1世   1世   1世   1世   1世   1世   1世   1											[こ ₽	
<ul> <li>金 配 水 池</li></ul>	池					<del></del>					1	
<ul> <li>配 水 池 記 水 池 カンストレストコンクリート造り 内 径 16.00m 月.W.L+257.00m 月効容量 1,000m (有効水深 5.00m)</li> <li>取 水 池 数 1池 (1,00m) (有効水深 5.00m)</li> <li>ア 本 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京</li></ul>			工		1755					)		
<ul> <li>配 水 池 内効容量 1,000㎡ (有効水深 5.00m)</li> <li>水 池 ク 150mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基</li> <li>水 施 注入 税 要 液 貯 留 槽 容量 1.5㎡ 1槽</li> <li>素 液 小 出 槽 容量 2000 1槽</li> <li>管 理 室 鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 28.0㎡</li> <li>お か 加圧ポンプ 場 程 40.0m</li> <li>お か 加圧ポンプ 場 程 40.0m</li> <li>お か 記 水 施 設</li></ul>											0.0	
配	金		<b>_</b>	_1.	NL	ブレストレストコンクリート造 		.—				
水	312	配	配	水	池							
世代 (内)	剛		·			1450				(有効水深 5.00	m)	
<ul> <li>配 施 次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機 薬 液 貯 留 槽 容 量 1.5㎡ 1槽 翌 2002 1槽 管 理 室鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 28.0㎡</li> <li>配 水 漁 で 単 式 多段渦巻ポンプ 日 径 65mm</li></ul>	l ili	水	緊急	息遮	折弁	φ150mm 異常流量原						
Re	14							•		゚゚゚゚゚゚゚		
水   カトリッム   京   大   大   大   株   来   液   貯   田   南   容   量   1.5 m   1槽   本   次   上   本   次   上   和   本   次   上   和   和   和   和   和   和   和   和   和	配	旃										
決し   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大	حاد	פוני								į)		
<ul> <li>地 管 理 室鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 28.0㎡</li> <li>市 水 加圧ポンプ</li></ul>	水	≞л	注	人	煖							
型式 多段渦巻ポンプ 日 径 65mm   1	池	政										
Table   T			管	理	室	鉄筋コンクリート平屋造						
設		配					型					
設	ポ霊	ーレ						-				
設	一つ間	小	ħΠÆ	F# <sup>^</sup>	ンプ		• • •	- —	0.3m³/min			
設	プ配	施	רו אני	_				-	40.0m			
地 蔵 水 本	州水						出	カ	5.5kW			
<ul> <li>成 水 水 池 水 池 木 池 木 池 水 池 池 沙 型 2池 (隔壁で分割) L.W.L+283.00m 有効容量 230m (115m×2池、1池予備) (有効水深 3.00m) 鉄筋コンクリート造り 内 法 3.00m×13.00m×3.50m H.W.L+286.00m (7 拡 ) 池 数 1池 L.W.L+283.00m (有効水深 3.00m)</li> <li>上 名 本 カ マ</li></ul>		設										
原 水 施 水 池 鉄筋コンクリート造り 内 法 3.00m×13.00m×3.50m H.W.L+286.00m		配										
<ul> <li>配 水 池 鉄筋コンクリート造り 内 法 3.00m×13.00m×3.50m H.W.L+286.00m ( 7 拡 ) 池 数 1池 L.W.L+283.00m (有効水深 3.00m)</li> <li>上 名 配 水 池 池 カ</li></ul>		يا.				(創設)				•		
<ul> <li>施水</li> <li>設</li> <li>力グリート造り 内 法 3.00m×13.00m×3.50m H.W.L+286.00m ( 7 拡 ) 池 数 1池 L.W.L+283.00m 有効容量 117㎡ (有効水深 3.00m)</li> <li>上名</li> <li>名 配 水 池</li></ul>		水	西己	ъk	洲							
水     設     ( 7 拡 ) 池 数 1池 1池 (有効水深 3.00m)       上     有効容量 117㎡ (有効水深 3.00m)       上     石       名     配 水 池     プレストレストコンクリート造り 内 径 32.60m (h=6.25m) H.W.L+201.00m 池 数 1池 L.W.L+195.00m 有効容量 5,000㎡ (有効水深 6.00m)       水     配 水 池     本液・電気設備室 鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 40.94㎡ 緊急遮断弁 夕400mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基       配 水     取 式 液中ピストンポンプ 注入能力 2.08~208cc/min 白 数 2台 (内1台予備)       水     設 方、能力 2.08~208cc/min 白 数 2台 (内1台予備)       注 入 機 薬 液 貯 留 槽 容 量 3.0㎡ 1槽		施	ĦU	\J\	ت/	鉄筋コンクリート造	り内	法	3.00m×13.00m	$\times$ 3.50 m H.W.L+286.0	00m	
上 名						(7拡)	池	,数	1池	L.W.L+283.	00m	
上名     記水池     池数     1池     L.W.L+195.00m       有効容量     5,000㎡     (有効水深 6.00m)       素液・電気設備室 鉄筋コンクリート平屋造り     1棟 延床面積     40.94㎡       水     緊急遮断弁     夕400㎜     異常流量感知式     電動復帰型     1基       配     水     型式     液中ピストンポンプ       次亜塩素酸 ナトリウム 注入     注入機     ※ 液 貯留槽容量     3.0㎡     1槽	池	設					有效	力容量	117m³	(有効水深 3.00	m)	
イ     名     有効容量 5,000㎡ (有効水深 6.00m)       倉     水     緊急遮断弁 Φ400mm 異常流量感知式 電動復帰型 1基       配     水     型 式 液中ピストンポンプ       水     決 正塩素酸 注入能力 2.08~208cc/min 分別						プレストレストコンクリート造	り内	径	32.60m (h=6.2	25m) H. W. L + 201. (	00m	
名     配     有効容量 5,000㎡ (有効水深 6.00m)       素液・電気設備室 鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 40.94㎡       水     緊急遮断弁 夕400㎜ 異常流量感知式 電動復帰型 1基       配     水       水     次亜塩素酸	F		配	水	池		池	数数	1池	L.W.L+195.0	00m	
名     素液・電気設備室     鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積 40.94㎡       水     緊急遮断弁 夕400㎜ 異常流量感知式 電動復帰型 1基       配     水     型 式 液中ピストンポンプ       水     次亜塩素酸 ナトリウム 注 入 機 薬 液 貯 留 槽 容 量 3.0㎡ 1槽		配	L				有效	<u>协容</u> 量	5,000m³	(有効水深 6.00	<u>m)</u>	
配     施     型式     液中ピストンポンプ       水     次亜塩素酸 ナトリウム 注入機業液貯留槽容量3.0㎡1槽		١.	薬液	・電気詞	设備室	鉄筋コンクリート平屋造	り 1棟	延床面積	40. 94m²			
水   次亜塩素酸   注入能力 2.08~208cc/min   2.	倉	水	緊急	態	断弁	φ 400mm 異常流量原	感知式	電動復	帰型 1基			
水     次     次     次     注     次     注     入     総     注     入     機     注     次     注     次     注     次     注     次     注     次     注     次     注     次     注     次     注     次     注     次<	配	旃					型	式	 液中ピストンポン	<u>'</u> プ		
**   設   ナトリウム   台 数 2台 (内1台予備)   池   注 入 機 薬 液 貯 留 槽 容 量 3.0㎡ 1槽			次甲	[塩]	素酸		注フ	人能力	2.08~208cc/min			
<sup>池</sup>     <sup>注 入 機</sup>   薬 液 貯 留 槽 容 量 3.0㎡ 1槽		設			ウム		台	数	2台 (内1台予備	į)		
	池		注	入	機	薬液貯留株						

名	ž	称 等	概	要
桜	配		型式	直結給水ブースターポンプ
本加			口径	40mm
圧	水	加圧ポンプ	揚 水 量	0.18m³/min
ポ	施	「配水ポンプ」	揚 程	56m
ープ	設	し ユニット 丿	出力	3.7kW
圧ポンプ所姥堂加圧ポンプ所	DX.		台 数	2台 (並列交互運転)
姥	配		型式	直結給水ブースターポンプ
加			口径	40mm
圧	水	加圧ポンプ	揚水量	0.1m³/min
	施	「配水ポンプ)	揚 程	70m
プ	設	し ユニット 丿	出力	3.7kW
<u>所</u>			台数	2台 (単独交互運転)
浅川	配	1 5.1	プレストレストコンクリート造り 内径	18. 00m (h=7. 20m) H. W. L + 247. 00m
配	_	配水池	池数	1池 L. W. L + 241. 00m
配水	施		有効容量	1,500㎡ (有効水深 6.00m)
池	設	薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り 1棟 延床面積	
下			型式	縦型渦巻ポンプ
ј . П	<b>*</b> 7		口径	40mm
	配	加圧ポンプ	揚水量	0.05m <sup>*</sup> /min
崎			揚 程	42. 4m
加	水		出力	2. 2kW
圧			台数	2台 (内1台予備)
ポ	施	次亜塩素酸	型式	液中ピストンポンプ
ン		ナトリウム	注入能力	0.017~3.5ml/min
	設	注 入 機	台数	2台 (内1台予備)
プ	戓		薬液小出槽容量	50ℓ 1槽 5.10m×3.50m=17.85㎡
所		管 理 棟	鉄筋コンクリート造り 建築面積	
			延床面積 鉄筋コンクリート造り 内 法	
配下	配			2.50m×4.50m×5.10m H.W.L+254.20m 2池 L.W.L+250.00m
水川	水施	配水池		2.W.L+250.00m 94.50㎡(47.25㎡×2池)(有効水深 4.20m)
池崎	設		「	54. JUIII(47. ZJIII ヘ Z)巴) ( 有 XJJ 八木 4. ZUIII)

名	ž	称	4	等		兓		要				
					鉄筋コンクリート造り	内	法	16.96m×22.36m×5.60m H.W.L+154.9	95m			
清		配	水	池	(6拡)	池	数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+149.6	65m			
水	配					有効	容量	4,000㎡(2,000㎡×2池) (有効水深 5.30m	m)			
町	水	薬液・	電気設	備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 3	延床面積	100.0m <sup>2</sup>				
	.,	緊急	遮と	斤弁	$\phi$ 300mm 異常流量感知	式 '	電動復帰	型 1基				
配	施	\_ T	- ı <i>–</i> =	- #4		型	式	液中ピストンポンプ				
水	設		■塩素			注入	能力	2.0~20cc/min				
池	12		入			台	数	2台 (内1台予備)				
,0					薬液小出槽	容	量	200ℓ 1槽				
					鉄筋コンクリート造り	内	法	$2.00m \times 2.00m \times 3.15m$ H. W. L + 202. 2				
大		ポニ	ンプ	,井		池	数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+199.5				
							容量	21.2㎡(10.6㎡×2池) (有効水深 2.65m	m)			
波						型	式	多段渦巻ポンプ				
加	配						径	100mm $ imes 80$ mm				
ЛН	田山	лп.Г∓	Ξポン	ノプ			水 量	1.0m <sup>1</sup> /min				
圧	水	,,,,,				揚	程	162.7m				
هــ	+/-					出	カ	45kW				
ポ	施					台	数	2台 (内1台予備)				
ン	設	ነው ዝ	5塩素	三 而允		型	式	液中ピストンポンプ				
			ニ畑が				能力	0.08~7.5cc/min				
プ		注		機		台	数	2台 (内1台予備)				
所					薬液小出槽	容	量	1000 1槽				
771		管	理	棟	鉄筋コンクリート造り		面積	$4.55 \text{m} \times 8.025 \text{m} = 36.51 \text{m}$				
	無コ				<u> </u>		面積	36.51㎡ ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備				
配大 水波 池	配水	<b>#</b> 7	با-		鉄筋コンクリート造り	内	法	7.00m×7.00m×3.40m H.W.L+350.(				
小波	水施	配	水	池		池	数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+347.1				
76	設					<u>有 知</u> 型	容量	284.20㎡ (142.10㎡×2池)(有効水深 2.90m	m)			
							式 径	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 40mm				
水	無コ					坦 -	1空 水 量					
原	配	加圧	Ξポン	ノプ		揚	小里 程	0.089㎡/min 48.0m				
加						出	力	3. 7kW				
圧	水					台	数	2台 (内1台予備)				
ポ						<u></u> 型	<del></del> 式					
	施	次垂	塩素	₹酸			人能力	0.035~3.50cc/min				
ン		ナト	・リウ	フム し		台	数	2台 (内1台予備)				
プ	設	注	入	機	薬液小出槽	容	量	50ℓ 1槽				
所	12				鉄筋コンクリート造り		_ <del></del> 面積	5. 20m×5. 20m=27. 04m <sup>2</sup>				
		管	理	棟			面積	27.04㎡ ポンプ設備 電気計装設備 薬注設備	±			
- 西戸	配				鉄筋コンクリート造り	<u>是水</u> 内	· 法	4.80m×4.60m×3.80m H.W.L+301.0				
配水 水原 池	水施	配	水			池	数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+298.0				
池原	他設		•				容量	130.0㎡(65.0㎡×2池)(有効水深 3.00m				
						型	<del></del>	直結給水ブースターポンプ				
ポ南	配	加圧	Eポン	ノプ			径	25mm				
か開	水						水量	0.075㎡/min				
プ加	施	(西2.7	kポン	プヿ		揚	程	57. 2m				
所圧			ニット			出	カ	1. 5kW				
	設					台	数	2台 (単独交互運転)				

### e. 横塚系 (予備水源)

名	称		等		概				要			
横	取力	<	源	湧	水			福島市荒井字	横塚24番	13号		
塚	水	€水	朸巾	鉄筋コンク	リート造り	内	法	1.00m×27.0	00m×2.5	0m		
水源	設	₹ /1\	174			集水	渠孔	口径 20mm				
源 地	導 水 施	すっし	管	ダクタイ	ル鋳鉄管	П	径	150mm	長	さ	391.0m	
ᄱ	施設	! 水		耐衝擊性硬質	塩化ビニル管	П	径	75mm	長	さ	182.5m	

#### f. 飯野系

			华		<u> </u>	既			要			
ъ		יניו	7.1		プレストレストコンクリート造り		<u> </u>	 造				
					フレストレストコンフラート追り 	ᅝ		径	11.40m	⊔WI⊒	-280.00m	
송드	受	受 7	水	池	1		_	-				
飯					1	) 一		数	2池		+277.00m	
					All the second s			容量	600㎡ (300㎡×2池)	(有効水深	3.00m)	
	水	計		_	鉄筋コンクリート平屋造り			床面積	46. 10m²			
野				至		1F	_	面積	15. 48m²			
	<del>1/a</del>				鉄筋コンクリート平屋造り			面積	30. 62m²			
	施	緊急	遮断:	弁	φ150mm 異常流量感知			動復帰				
受		次亜	作 表i	稅		五		式	液中ピストンポンプ			
^	設	ナト				注.	入i	能力	0.25∼7.5cc∕min			
		´´ .		幾	1	台	1	数	2台 (内1台予備)			
L					薬液小出槽	容	\$	量	2001 1槽			
水						坓	빌	式	多段渦巻ポンプ			
	送						]	径	40mm			
	化水施	送水	. , - ف	<b>_</b> °		揚	水	〈量	0.155m³/min			
池	施	还小/	ハン	7	1	揚	큵	程	88.0m			
	設					出	1	力	5.5kW			
						台	Ì	数	2台 (内1台予備)			
配千	配				FRP製パネルタンク	汁	<u>h</u>	数	2池 (隔壁で分割)	H. W. L -	+346.97m	
水貫	水施	配	水	曹		有?	効:	容量	18.0㎡(9.0㎡×2池)	L. W. L-	+345.47m	
槽森	設									(有効水深	1.50m)	
					プレストレストコンクリート造り	Þ	7	径	24.85m×8.00m×5.70m	H. W. L -	-243.50m	
飯		配	水 :	地	1	汁	b	数	2池 (隔壁で分割)	L.W.L-	-238.50m	
						有?	効:	容量	900㎡(450㎡×2池)	(有効水深	5.00m)	
野	配	計		装	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延	床面積	44. 17m²			
第	水	: <del>(</del> +-):		室	1	1F	床	面積	15 <b>.</b> 48㎡			
3	\J\		計	室	鉄筋コンクリート平屋造り			面積	28. 69m²			
配	施	緊急		_	<b>φ</b> 150mm 異常流量感知			動復帰				
	設					<u> </u>		式	液中ピストンポンプ			
水	訯	次亜			1	注	入:	能力	0.25∼7.5cc∕min			
池		ナト			1	<u></u>		数	2台 (内1台予備)			
		注 .	入	幾	薬液小出槽	容		量	1000 1槽			
第	配				N			<del></del> 式				
第2加圧ポンプ所	Ħυ				1			径	50×40mm			
川田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	水		. 0	_	1			〈量	0.131m³/min			
ポ	+/-	加圧	ボン	ブ	1	揚		` <u>+</u> 程	52. 0m			
ン	施				1	出 12		力	5. 5kW			
プ	設				1	卢		数	3台 (自動交互運転)			
Ӥ							1	ダ人	3日 (日到人旦廷和)			

## g. 土湯地区

名		称		等	札	兓		要				
京龙	取	水		源	湧 水			福島市土湯温泉町字鷲倉山	国有林37林班い小班 外			
鷲	水	笋	1 水	前	鉄筋コンクリート造り	内	法	2.00m×8.50m×2.00n	n (取水ドーム)			
倉	施	ᄼ	1 //\	///		集 2	K 桝	内径φ1,200×2,600	(有孔マンホール)			
.1.	設	第	2 水	源		集 2	K 桝	内径 $\phi$ 1, 200 × 2, 000	(有孔マンホール)			
山	導				ダクタイル鋳鉄管		径	150mm 長 d	1, 238. 30m			
水	_				硬質塩化ビニル管		径	150mm 長 d	20.90m			
	水	導	水	管	//		径	100mm 長 d	74.10m			
源	施	<del>√3</del>	7]/	Ħ	//		径	75mm 長 ご	42.80m			
地	設				1号減圧槽 鉄筋コンク	フリー	ト造り	内 1.00r	n×1.00m×1.00m			
-0	100				2号減圧槽 鉄筋コンク	フリー	ト造り	内 1.00r	n×0.90m×1.35m			
	<u>:4</u>	紫外絲	線照射設	備室	鉄筋コンクリート造り	半地	1下式	$5.00m \times 5.50m \times 2.85m$				
油	浄	紫	外	線		型	式	YGMVS6503VSFC ランプと	出力 65W			
	水	照:	射装	置		処理	水量	750㎡/d ランプス	x数 3本			
ıμπ	44	\ <del></del>	⊤↓ <del>/</del> = ≠	= =4		型	式	液中ピストンポンプ				
畑	施		重塩素、リウ			注入	能力	0.1~10.4cc/min				
	設	, 注	入	機		台	数	2台 (内1台予備)				
配					薬液小出槽	容	量	200ℓ 1槽				
	配				鉄筋コンクリート造り	内	法	$4.50 \text{m} \times 10.00 \text{m} \times 3.50$				
水					(創設)	池	数	1池	L.W.L+484.50m			
	水	配	水	池		有効		135m³	(有効水深 3.10m)			
池	施	Ħυ	\J\	ن,	鉄筋コンクリート造り	内	法	7.00m $\times$ 7.00m $\times$ 3.50n	n H.W.L+487.60m			
池	設				( 1 拡 )	池	数	2池 (隔壁で分割)	L.W.L+484.50m			
	-						容量	300㎡(150㎡×2池)	(有効水深 3.10m)			
	配					型	式	多段タービンポンプ				
ポ屈	يا_						径	65mm				
ン坂	水	<b>⊅</b> п Г-	Εポン	ノプ			k 量	0.36m <sup>1</sup> /min				
プ加 所圧	施	JHL	上ハ・ン			揚	程	65.0m				
						出	力	7.5kW				
	設					台	数	2台 (内1台予備)				
配品	配				鉄筋コンクリート造り	内	法	$3.00$ m $\times 5.00$ m $\times 3.50$ n	n H. W. L + 512.00m			
配工水坂	水施	配	水	池	(創設)	池	数	1池	L.W.L+509.00m			
池収	設					有効	容量	45.0m <sup>3</sup>	(有効水深 3.00m)			

### h. 高湯地区

名	ž	称	4	手			₹	既			要		
	取	水		源	表	流	水	> ح	〈 沢	福島市町原	庭坂字神ノ森1		
ح		止	水	堰	鉄筋コ	ンクリ	ート造り	内	法	2.50m×5	5.00m		
とく沢水源地	設	取	水	桝	鉄筋コ	ンクリ	ート造り	内	法	0.80m×0	).80m×1.70m		
水水	導	導	水	管	ダクタ	7 イル	鋳鉄管	П	径	100mm	長さ	1,797.4	0m
源	水	ኮ	小	Ħ	ポリ	エチ	レン管	П	径	100mm	長さ	12.	20m
地	施	減	圧	槽	鉄筋コ	ンクリ	ート造り	内	法	1.30m×1	.30m×2.00m		
	設	//•/\	<u> </u>	111				個月	所 数	3個所			
					鉄筋コ	ンクリ	ート造り	内	法	$1.50 \mathrm{m} \times 1$	.20m×2.10m		
		衤	<b>§水井</b>	=				池	数	1池			
								有効	容量	2m³		(有効水深	1.11m)
					鉄筋コ	ンクリ	ート造り	-	法		2.71m×3.20m		
	浄		普通					池	数	2池			
	,,		ロ地でんえ	也				有効	容量	144m³ (72	2.0㎡×2池)	(有効水深	2.97m)
	١.						. – –	水量	450m³/d	(225㎡/d×2池)	)		
	水								か方式_	自然沈降(			
神					鉄筋コ	ンクリ	ート造り		法		$5.03 \text{m} \times 3.20 \text{m}$		
)	施							池	数	2池			
_		緩遠	恵ろ過	池					面積	112.95m²			
森	設								速度	4.0m/d			
净									水量	450m³/d			
伊		<i>ነ</i> ታ	E塩素	三而允					式		トンポンプ		
水			・リウ						能力	0~4.5cc/			
+=			入	機	<u></u> ,				数		11台予備)		
場							出槽		量	50l	1槽		
	配	_	L.N.I.	_	鉄筋コ	ンクリ	ート造り		法		5.00m×4.50m		⊦821.00m
	水		记水池	}				. –	数		壁で分割)		⊦817.00m
	施設	E7 /	7 \ <del></del>	- />	/ 150		*\* = <del>         </del>		容量		20㎡×2池)	(有効水深	4.00m)
		緊急	息遮断	T开						型 1基			
	管四	徻	<b></b>	į	鉄筋コ	ンクリ	ート造り			50.00m²			
	理				Δ# <del>///</del> → ·	·	1 14-11		面積	50.00m²			
	施		でん <sup>風捕 ト</sup>		鉄肋二.	ノクリ	ート造り	. —		248. 06m <sup>2</sup>			
	設	つ	<b>過棟上</b>	(全				奜 床	面積	96.84m²			

## i 茂庭地区

名		<del>ഥ</del> 你	等	1 t	现	要
	取				<u></u> 草 蒔 沢	福島市飯坂町茂庭字茂庭国有林142林班へ小班 外
草莊				鉄筋コンクリート造り	内 法	堤長18.5m 堤高3.0m 重力式
贸	施			<b>独なコンクリート進い</b>	内 法	0.90m×7.00m×2.10m
草蒔沢水源地	設	沈砂	池	1	池数	2池 (有効水深 1.50m)
源	導水		· 44	ダクタイル鋳鉄管	口径	100mm 長さ 448.47m
걘	水施設	導水	管	硬質塩化ビニール管	//	100mm // 358.51m
		)			形式	電磁駆動ダイヤフラムポンプ
		希硫			注入能力	0 ∼25.0cc/min
		(酸 注入			台 数	2台 (内1台予備)
		,	. 1,74	薬液小出槽	容量	4.0㎡ 1槽
		ポリ	ち ル		形式	液中ピストンポンプ(オートスピードコントロール方式)
		アルミ	ニウム		注入能力	0.1∼10.4cc/min
茂		<ul><li>( 凝集</li><li>注 入</li></ul>			台 数	2台 (内1台予備)
12		7	. 1/%	薬液小出槽	容量	2001 1槽
庭	浄			ステンレス造り	内法	φ1, 150mm×3. 90m
,l <del>ette</del>	1.	前処理	装置		設 置 数	2基
焼	水				処理水量	240.0㎡/d/基
松	施			鉄筋コンクリート造り	内法	4.00m×10.10m×2.50m
					池数	3池 (内1池予備)
山	設	緩速ろ	過池		ろ過面積	40.4㎡/池
净					ろ過速度	4.0m/日
					処理水量	323㎡/日
水		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	·≠≖₩		型 式	液中ピストンポンプ(オートスピードコントロール方式)
場		次亜塩 ナトリ			注入能力	0.1∼4.3cc/min
-7/3		注し入			台 数	2台 (内1台予備)
				薬液小出槽	容量	100ℓ 1槽
		管 理	棟	鉄 骨 造 り	建築面積	378. 08m²
		T I			延床面積	378. 08㎡
	配水	配水	池	鉄筋コンクリート造り	内法	2. $50m \times 5.50m \times 2.50m$ H. W. L + 320.00m
	が施	乱	、心 1)		池数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+318.00m
	設	( )	. ,		有効容量	55.0㎡(27.5㎡×2池) (有効水深 2.00m)
茂庭第2	수폡			鉄筋コンクリート造り	内法	9.80m×4.10m×4.00m H.W.L+269.50m
水焼	水施	配水	池		池 数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+266.00m
池2	設				有効容量	281.3㎡(140.65㎡×2池) (有効水深 3.50m)
本	無コ			鉄筋コンクリート造り	内法	1. $90m \times 4.30m \times 3.50m$ H. W. L + 235.00m
茂庭第3配水池	配	配水	池		池 数	2池 (隔壁で分割) L.W.L+232.00m
第	水				有効容量	49.0㎡(24.5㎡×2池) (有効水深 3.00m)
3	+/-	ᡪ/m ᠴᆂ᠘/=	≢≖↔		型 式	液中ピストンポンプ
	肔	次亜塩ナトリ	系戦ウム		注入能力	0.1∼10.0cc∕min
池	設	注入			台 数	2台 (内1台予備)
				薬液小出槽	容量	50ℓ 1槽

# 4. 浄水の状況

(1)	月別取水量	4(
(2)	月別配水量	41
(3)	電力消費量推移(グラフ)	43
(4)	電力使用量及び本体料金	44
(5)	水質検査成績	47
(6)	月別浄水薬品使用量	63

## 4. 浄水の状況

### (1)月別取水量

(単位:m³)

区分	鷲倉山 (土			水源地 湯)		水源地庭)	Ē	†
月別	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	5, 379	179	4, 455	149	4, 225	141	14, 059	469
5	5, 589	180	5, 558	179	4, 112	133	15, 259	492
6	5, 336	178	6, 068	202	4, 070	136	15, 474	516
7	6, 160	199	6, 744	218	4, 292	138	17, 196	555
8	6, 072	196	7, 679	248	3, 787	122	17, 538	566
9	5, 562	185	5, 034	168	3, 214	107	13, 810	460
10	5, 972	193	5, 789	187	3, 602	116	15, 363	496
11	5, 897	197	5, 522	184	3, 231	108	14, 650	488
12	6, 129	198	4, 653	150	2, 955	95	13, 737	443
1	6, 058	195	3, 642	117	2, 474	80	12, 174	393
2	5, 715	197	3, 334	115	2, 270	78	11, 319	390
3	5, 935	191	3, 460	112	2, 413	78	11,808	381
計	69,804		61, 938		40, 645		172, 387	
平均	5, 817	191	5, 162	169	3, 387	111	14, 366	471
最大	7月 6,160			8月 248	7月 4, 292		8月 17,538	8月 566
最小	6月 5,336			3月 112	2月 2,270	2月 78	2月 11,319	3月 381
日最大	7月30日 352		8月13日 290		4月10日 192		7月30日 775	

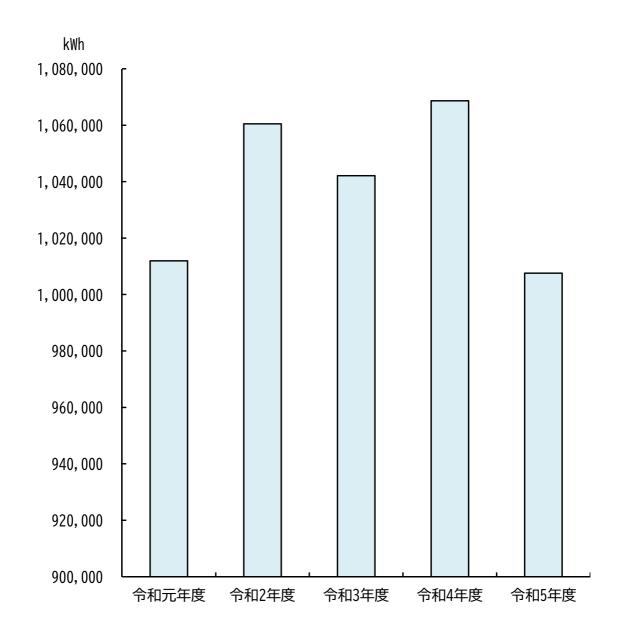
(2)月別配水量 (単位:㎡)

											(甲111	• 1117
\ 区分					企	業	団 受	水				
	南部受	水池	中央部受	受水池	北部配	水池	飯野受	水池	鳥川配	水池	小	計
月別	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	535, 057	17, 835	954, 973	31, 832	752, 792	25, 093	37, 492	1, 250	96, 897	3, 230	2, 377, 211	79, 240
5	556, 783	17, 961	970, 084	31, 293	797, 055	25, 711	39, 584	1, 277	100, 595	3, 245	2, 464, 101	79, 487
6	544, 396	18, 147	946, 364	31, 545	771,860	25, 729	39, 056	1,302	98, 144	3, 271	2, 399, 820	79, 994
7	588, 368	18, 980	1, 018, 673	32,860	831, 141	26, 811	41, 126	1,327	105, 090	3, 390	2, 584, 398	83, 368
8	586, 767	18, 928	1, 029, 096	33, 197	842, 700	27, 184	42, 104	1,358	105, 835	3, 414	2,606,502	84, 081
9	552, 112	18, 404	945, 122	31, 504	792, 421	26, 414	39, 510	1, 317	97, 804	3, 260	2, 426, 969	80, 899
10	567, 529	18, 307	978, 573	31, 567	814, 081	26, 261	39, 162	1, 263	100, 053	3, 228	2, 499, 398	80, 626
11	542,069	18, 069	960, 758	32, 025	777, 039	25, 901	37, 232	1, 241	98, 206	3, 274	2, 415, 304	80, 510
12	564, 336	18, 204	1, 010, 159	32, 586	810, 495	26, 145	38, 537	1, 243	104, 079	3, 357	2, 527, 606	81,536
1	551,060	17, 776	979, 347	31, 592	801, 755	25, 863	38, 434	1, 240	101, 142	3, 263	2, 471, 738	79, 733
2	521, 949	17, 998	909, 618	31, 366	750, 559	25, 881	35, 631	1, 229	93, 656	3, 230	2, 311, 413	79, 704
3	549, 657	17, 731	965, 356	31, 141	797, 363	25, 721	38, 118	1, 230	99, 903	3, 223	2, 450, 397	79,045
計	6, 660, 083		11, 668, 123		9, 539, 261		465, 986		1, 201, 404		29, 534, 857	
平均	555,007	18, 197	972, 344	31,880	794, 938	26, 064	38, 832	1, 273	100, 117	3, 283	2, 461, 238	80, 696
最大	7月 588,368		8月 1,029,096		8月 842,700						8月 2,606,502	8月 84,081
最小	2月 521,949				2月 750,559					3月 3, 223	2月 2,311,413	3月 79,045
日最大	7月31日 20,388		11月13日 36, 354		12月30日 28,905		9月19日 1,523		12月4日 3,634		7月11日 86,893	

(単位: ㎡)

											(千世	: m)
区分	横塚が		油畑西	自记水池		水	源	山浄水場	/J\	——— 計	合	計
月別	(予備  月量	水源)  日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	  月量	日平均	月量	日平均
4	0	0	5, 379	179	4, 455	149	4, 225	141	14, 059	469	2, 391, 270	79, 709
5	0	0	5, 589	180	5, 558	179	4, 112	133	15, 259	492	2, 479, 360	79, 979
6	0	0	5, 336	178	6, 068	202	4, 070	136	15, 474	516	2, 415, 294	80, 510
7	0	0	6,160	199	6, 744	218	4, 292	138	17, 196	555	2, 601, 594	83, 922
8	0	0	6,072	196	7, 679	248	3, 787	122	17, 538	566	2, 624, 040	84, 646
9	0	0	5, 562	185	5, 034	168	3, 214	107	13, 810	460	2, 440, 779	81, 359
10	0	0	5, 972	193	5, 789	187	3, 602	116	15, 363	496	2, 514, 761	81, 121
11	0	0	5, 897	197	5, 522	184	3, 231	108	14,650	488	2, 429, 954	80, 998
12	0	0	6, 129	198	4, 653	150	2, 955	95	13, 737	443	2, 541, 343	81,979
1	0	0	6,058	195	3, 642	117	2, 474	80	12, 174	393	2, 483, 912	80, 126
2	0	0	5, 715	197	3, 334	115	2, 270	78	11,319	390	2, 322, 732	80, 094
3	0	0	5, 935	191	3, 460	112	2, 413	78	11,808	381	2, 462, 205	79, 426
計	0	0	69,804		61,938		40, 645		172, 387		29, 707, 244	
平均	-	-	5,817	191	5, 162	169	3, 387	111	14, 366	471	2, 475, 604	81, 167
最大	-	-	7月 6,160			8月 248	7月 4, 292				8月 2,624,040	8月 84,646
最小	_	_	6月 5,336	6月 178			2月 2,270				2月 2,322,732	3月 79, 426
日最大	-		7月30日 352		8月13日 290		4月10日 192		7月30日 775		7月30日 87,409	

### (3)電力消費量推移



(単位:kWh)

					(+ IZ · KMI)
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
電力消費量	1, 011, 930	1,060,514	1, 042, 117	1, 068, 650	1,007,593
うち動力費分	724, 251	734, 541	719, 332	749, 746	708, 885

### (4)電力使用量及び本体料金

(単位:kWh、円、税抜)

施設名	北部配水池		舘ノ山配水池		堰坂加圧ポンプ所	
区分	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
令和 5 年度	4, 124	120, 311	5, 788	146,773	16,090	383, 749
令和 4 年度	4, 241	137,808	5, 539	158, 574	16, 551	449, 196
増△減	△ 117	△ 17,497	249	△ 11,801	△ 461	△ 65,447
前年度比%	97. 24	87. 30	104. 50	92. 56	97. 21	85. 43

栃窪西	記水池	k池 瀬沼加圧ポンプ所		中央部受水池		富山配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
689	24, 498	13, 798	413, 380	43, 368	1, 254, 561	481	16,597
719	26, 182	14, 097	459,057	45, 462	1, 454, 352	424	16,556
△ 30	△ 1,684	△ 299	△ 45,677	△ 2,094	△ 199,791	57	41
95. 83	93.57	97. 88	90.05	95.39	86. 26	113.44	100. 25

清水原加压	原加圧ポンプ所安養寺加圧ポンプ所		高林高	架水槽	山神配水池		
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
7,604	348, 085	5, 572	131,899	792	19, 149	3, 853	112, 678
6,929	357, 598	9,876	233, 925	970	25, 475	3, 972	129, 530
675	△ 9,513	△ 4,304	△ 102,026	△ 178	△ 6,326	△ 119	△ 16,852
109.74	97.34	56. 42	56. 39	81.65	75. 17	97.00	86. 99

大平山	大平山配水池 弁天山配水池		配水池	南向台加圧ポンプ所		南向台配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
7, 369	209, 580	6,088	179, 222	151, 642	2, 721, 971	1,646	39, 015
7,746	250,004	7, 363	243, 051	160, 489	3, 486, 485	1,828	50, 241
△ 377	△ 40,424	△ 1,275	△ 63,829	△ 8,847	△ 764,514	△ 182	△ 11,226
95. 13	83.83	82.68	73. 74	94. 49	78. 07	90.04	77.66

絵馬平加日	絵馬平加圧ポンプ所 絵馬平配水		配水槽	舘ノ前加圧ポンプ所		茶臼森配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
11,663	300, 528	0	5, 428	284, 102	6, 634, 172	664	19, 929
11,310	337, 473	0	6,354	293, 451	7, 244, 679	690	22, 100
353	△ 36,945	0	△ 926	△ 9,349	△ 610,507	△ 26	△ 2,171
103. 12	89.05	_	85. 43	96.81	91. 57	96. 23	90. 18

(単位:kWh、円、税抜)

信夫山第2	信夫山第2ポンプ所 信夫山高区配水槽		信夫山低	区配水槽	南平加圧ポンプ所		
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
5, 775	293, 024	55	1,676	54	1,657	4, 923	171,811
7,018	335, 788	0	0	0	0	4, 462	178, 789
△ 1,243	△ 42,764	55	1,676	54	1,657	461	△ 6,978
82. 29	87. 26	-	-			110.33	96. 10

三本木配力	三本木配水ポンプ所 三本木配		配水槽	2水槽 鳥川配水池		南部受水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
1, 117	89, 906	2,017	47,834	4, 819	121, 185	3, 755	148, 670
1,180	93, 855	2, 323	64, 265	5, 382	157,809	4, 126	171, 769
△ 63	△ 3,949	△ 306	△ 16,431	△ 563	△ 36,624	△ 371	△ 23,099
94. 66	95.79	86.83	74. 43	89.54	76. 79	91.01	86. 55

金剛山	配水池	地蔵原配水池		上名倉	配水池	桜本加圧ポンプ所	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
12, 462	351, 193	1,960	46,583	3, 856	117, 572	15, 356	370, 398
12,998	403, 880	1,994	54, 844	3, 451	118, 304	15, 190	423, 623
△ 536	△ 52,687	△ 34	△ 8,261	405	△ 732	166	△ 53,225
95. 88	86.95	98. 29	84. 94	111.74	99.38	101.09	87. 44

姥堂加圧	ポンプ所	朝日舘	配水池	浅川酉	记水池	下川崎加E	Eポンプ所
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
5, 859	170, 121	610	18, 958	1,646	53,856	4, 229	112, 111
5, 979	192, 104	789	24, 285	1, 551	56, 163	4, 174	125, 766
△ 120	△ 21,983	△ 179	△ 5,327	95	△ 2,307	55	△ 13,655
97. 99	88.56	77. 31	78. 06	106.13	95.89	101.32	89. 14

下川崎	配水池	清水町	配水池	大波加圧	ポンプ所	大波配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
187	7, 326	3, 737	155, 098	116, 143	2, 358, 473	1,030	26, 823
167	7, 273	3,825	169, 898	127, 418	3, 014, 757	1,043	30, 082
20	53	△ 88	△ 14,800	△ 11,275	△ 656,284	△ 13	△ 3,259
111. 98	100.73	97. 70	91. 29	91.15	78. 23	98. 75	89. 17

(単位:kWh、円、税抜)

水原加圧	水原加圧ポンプ所 水原配水池		2水池	南沢加圧ポンプ所		飯野受水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
6, 418	233, 889	1,127	32, 358	3, 069	96, 413	7, 479	220, 714
6,020	247, 916	1,202	37, 318	2, 954	103, 757	7, 795	255, 068
398	△ 14,027	△ 75	△ 4,960	115	△ 7,344	△ 316	△ 34,354
106. 61	94.34	93. 76	86. 71	103.89	92. 92	95.95	86. 53

千貫森	配水槽	飯野第3	飯野第3配水池		飯野第2加圧ポンプ所		浄水場
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金
271	8, 877	1,702	44, 170	3, 292	329, 482	23, 794	679,880
290	9, 694	1,815	52, 965	3, 329	336, 576	20, 453	674, 923
△ 19	△ 817	△ 113	△ 8,795	△ 37	△ 7,094	3, 341	4, 957
93. 45	91.57	93. 77	83. 39	98.89	97. 89	116.34	100. 73

油畑西	记水池	屈坂加圧	ポンプ所	茂庭焼松	山浄水場	茂庭第2	2配水池	
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量電気料金		電力量	電気料金	
18, 953	602, 634	9, 461	274, 160	20, 395	577, 381	312	13, 587	
25, 569	786, 888	10,025	317, 275	20, 756	694, 031	310	14, 041	
△ 6,616	△ 184, 254	△ 564	△ 43,115	△ 361	△ 116,650	2	△ 454	
74. 12	76.58	94.37	86. 41	98. 26	83. 19	100.65	96.77	

茂庭第3	3配水池	清水 (1・2・	灌漑 ・3号井)	桜台高	架水槽	施設管理	センター
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量電気料金		電力量	電気料金
1,899	46, 527	1,992	97, 710	0	0	109, 056	3, 163, 393
1,992	53, 925	1,399	120, 558	1, 328	43, 227	125, 887	3, 984, 012
△ 93	△ 7,398	593	△ 22,848	△ 1,328	△ 43,227	△ 16,831	△ 820,619
95. 33	86.28	142. 39	81. 05			86.63	79. 40

水道局本庁舎使用分		配水課電食等使用分		合	計	うち動力費分		
電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	電力量	電気料金	
39, 288	1, 131, 860	4, 162	126,022	1,007,593	25, 424, 857	708, 885	16, 912, 099	
39,078	1, 102, 471	3, 721	121,286	1, 068, 650	29, 667, 825	749, 746	19, 726, 068	
210	29, 389	441	4,736	△ 61,057	△ 4,242,968	△ 40,861	△ 2,813,969	
100. 54	102.67	111.85	103. 90	94. 29	85. 70	94. 55	85. 73	

#### (5) 水質検査成績

令和5年度の水質検査は、『福島市水道局 令和5年度 水質検査計画』に基づき実施しました。 この年報では、水質基準項目の検査結果について掲載しています。

『福島市水道局 令和5年度 水質検査計画』の概要

#### 基本方針

- (1) 検査項目は、水道法で定められている「毎日検査」、「水質基準項目」、水質管理上留意すべき項目として設定されている「水質管理目標設定項目」とします。また、水道局独自の検査項目として水源の水質調査等を実施します。
- (2) 検査地点については、水道法で検査が義務付けられている給水栓(蛇口)や各水源とします。

#### 原水及び水道水の水質状況

事業名		福島市上水道	事業	
净水施設名	すりかみ浄水場	土湯地区	高湯地区	茂庭地区
7 水池 改石	(浄水受水)	油畑配水池	神ノ森浄水場	焼松山浄水場
水源	貯 留 水 (摺上川ダム)	湧 水	表 流 水 (とく沢)	表 流 水 (草蒔沢)
原水の汚染の恐れ がある要因	水道水源保護条例により水質が保 全され、人為的な汚染の可能性は 低い。	的な汚染の可能性は低 い。	葉。	葉。
水質管理上注目す べき項目	塩素酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、メリクロロ酢酸、総トリハロメタン、2-メチルイソボルネオール、ジェオスミン、pH値、ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)、放射性セシウム <sup>※</sup>	ルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペル フルオロオクタン酸 (PFOA)、放射性セシ	ム、有機物、色度、濁 度、ペルフルオロオク タンスルホン酸(PFOS) 及びペルフルオロオク タン酸(PFOA)、放射性	ジクロロ酢酸、総トリハロメタン、トリクロロ酢酸、有機物、色度、濁
備考	福島地方水道用水供給企業団(す りかみ浄水場)から浄水受水			

本市の水道水は、各浄水施設で適切に原水を処理したものであり、これまでの検査結果も、水質基準 を満たしています。

※放射性セシウムの試験は、福島県水道水モニタリング計画に基づき、国と県により実施されています。

#### 検 査 地 点

- 予備水源を含む水源5箇所
- 土湯地区、高湯地区及び茂庭地区の各浄水施設における原水3箇所
- 各配水池系23箇所の給水栓(蛇口)

#### 検査項目と頻度

- ・ 毎日検査(色、濁り、消毒の残留効果)・・・1日1回以上
- ・ 水質基準項目・・・1ヶ月に1回以上
- ・ 水質管理目標設定項目(水質基準項目に準ずる項目)・・・年2回以上
- 独自検査項目・・・水源水質検査:年1回以上

クリプトスポリジウム試験等: 随時

#### 水質検査体制

『福島地方水道用水供給企業団共同水質検査計画』により、福島地方水道用水供給 企業団のすりかみ浄水場で主な水質検査業務を実施します。クリプトスポリジウム 等の検査を実施する場合は、水道法第20条第3項に基づく登録を受けた水質検査機 関へ委託して実施します。また、末端給水栓における毎日検査は配水池系毎に市民の 方々へ委託しています。

### 検査地点一覧表

#### 企業団受水

企業回安	小		
番号	水系名	検 査 地 点	配 水 系 統
1		中野地内 給水栓	北部直送/栃窪配水池系
2		東湯野地内 給水栓	舘ノ山配水池系
3		岡部地内 給水栓	北部配水池系
4		上鳥渡地内 給水栓	中央部受水池系
5		大笹生地内 給水栓	富山配水池系
6		御山地内 給水栓	山神配水池系
7		野田町地内 給水栓	弁天山配水池系
8		山口地内 給水栓	大平山配水池系
9		岡島地内 給水栓	茶臼森配水池系
10	企業団受水	渡利中山地内 給水栓	南向台配水池/絵馬平配水槽系
11	正未凹文小	水原地内 給水栓	水原配水池系
12		大笹生中ノ内地内 給水栓	上名倉配水池系
13		荒井地内 給水栓	金剛山/地蔵原配水池系
14		下川崎地内 給水栓	浅川/下川崎配水池系
15		大波地内 給水栓	大波配水池系
16		伏拝地内 給水栓	南部受水池系
17		鳥谷野地内 給水栓	清水町配水池系
18		永井川地内 給水栓	鳥川配水池系
19		西宮平地内 給水栓	飯野受水池系
20		明治地内 給水栓	飯野第3配水池系
水源-1	横塚水源	横塚水源地 第一湧水井	休止中(予備水源)
土湯地区			
番号	水系名	検 査 地 点	配 水 系 統
水源-2		鷲倉山水源地 第一湧水井	
水源−3	鷲 倉 山 水 系	鷲倉山水源地 第二湧水井	
原水-1	烏启山小ボ	油畑配水池 入口	
21		土湯地内 給水栓	油畑/屈坂配水池系
高湯地区			
番号	水系名	検 査 地 点	配 水 系 統
水源-4		神ノ森水源地 取水口 (とく沢)	
原水-2	神ノ森水系	神ノ森浄水場 着水井	浄水場入口
22		高湯地内 給水栓	神ノ森浄水場配水池系
茂庭地区			
番号	水系名	検 査 地 点	配 水 系 統
水源-5		草蒔沢水源地 取水口 (草蒔沢)	
原水-3	茂庭水系	焼松山浄水場 入口	浄水場入口
23		茂庭地内 給水栓	松森沢/小芦平配水池系

注) "水源-1"は、年4回検査を実施し、"水源-2~5"は、年1回検査を実施。

		区分	企	業 団 受	水	企	業 団 受	水
				<u>菜 日 爻</u> 5送/栃窪配z		_	ノ山配水池	
				水栓 (中野			水栓(東湯野	
村	食査項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
а	気 温	$^{\circ}$	31.0	3.0	17.8	34.0	8.5	19.4
b	水温	$^{\circ}$	29.0	4. 0	16.3	28.0	8.0	17.4
С	残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
	大腸菌	_	_	_	0/12	_	_	0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005			< 0.00005	
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002	< 0.0002
	1, 4-ジオキサン シス・1, 2 ジクロロエエレンみが	mg/L	\ U. UU3	\ U. UU5	\ U. UU5	\ U. UU5	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0124	0.0072	0.0101	0.0058	0.0048	0.0053
	ジクロロ酢酸 ジブロモクロロメタン	m g /L	0.007	< 0.002 0.0010	0.004 0.0011	0.004 0.0009	< 0.002 0.0008	< 0.002 0.0009
	臭素酸	mg/L	0.0013 < 0.001	< 0.0010	< 0.0011	< 0.0009	< 0.0008	< 0.0009
	総トリハロメタン	mg/L mg/L	0.0184	0.0118	0.0154	0.0098	0.0083	0.0091
	トリクロロ酢酸	mg/L	0.006	0.005	0.006	0.004	0.0003	0.004
	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0047	0.0036	0.0042	0.0031	0.0027	0.0030
	ブロモホルム	m g/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.02	0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	0.03	0.02	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.9	4.5	4.7	4.8	4.3	4.6
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	7.3	5.5	6.0	7.2	5. 2	5.8
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	18	16	17	19	17	18
	蒸発残留物	mg/L	43	43	43	47	46	47
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L			< 0.000001			< 0.000001
	2-メチルイソボルネオール	mg/L					< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤 フェノール類	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002 < 0.0005	< 0.002
	フェノール短 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L mg/L	< 0.0005 0.5	< 0.0005 0.4	< 0.0005 0.4	< 0.0005 0.5	0.4	< 0.0005 0.4
	けんが い直	111 9 / L —	7.2	7.0	7.1	7.2	7.0	7.1
48		_	-		0/12			0/12
	臭気	_	_	_	0/12	_	_	0/12
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	68	60	63	68	60	63
	嫌気性芽胞菌	個/100mL	_		_	_		_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企	業 団 受	水	企	業団受	水
		E-73		北部配水池系		_	央部受水池:	
				水栓(岡部			水栓(上鳥渡	
木	<b>倹査項目</b>		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
а	気 温	$^{\circ}$	32.0	0.0	16.0	36.5	3.0	18.0
b	水温	$^{\circ}$	20.0	1.0	13.0	22.0	6.5	12.5
С	残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌			_	0/12		_	0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005			< 0.00005		< 0.00005
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
_	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素 1, 4-ジオキサン	mg/L	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005
13		mg/L	\ U. UUO	\ U. UU3	\ U. UU3	\ U. UU3	\ U. UU3	\ U. UU3
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0041	0.0036	0.0038	0.0039	0.0032	0.0036
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.003	0.004	0.002	0.003
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0007	0.0007	0.0007	0.0008	0.0006	0.0007
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン トリクロロ酢酸	mg/L	0.0071 0.004	0.0065 0.003	0. 0068 0. 003	0.0071 0.003	0.0058 0.003	0.0065 0.003
	ブロモジクロロメタン	mg/L mg/L	0.0023	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003
	ブロモホルム	mg/L	< 0.0023	< 0.0022	< 0.0023	< 0.0024	< 0.0020	< 0.0022
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.00	< 0.00	< 0.000	< 0.00	< 0.00	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.8	4.3	4.5	4.7	4.3	4.5
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	6.9	5.1	5.8	7.0	5.2	5. 9
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	18	16	17	18	16	17
	蒸発残留物	mg/L	53	39	44	52	46	49
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.000001	< 0.000001 < 0.002	< 0.000001 < 0.002	< 0.000001	< 0.000001 < 0.002	< 0.000001
	フェノール類	mg/L mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.7	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4
	pH値	9/L	7.1	6.8	7.0	7.1	7.0	7.1
48		_	_		0/12	_		0/12
	臭気	_	_	_	0/12	_	_	0/12
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	67	58	62	67	58	62
	嫌気性芽胞菌	個/100mL		_	_	_	_	_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企	業 団 受	水	企	業 団 受	水
				富山配水池系			山神配水池系	
Ι.	A			水栓(大笹生			水栓 (御山)	
	全	00	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均值
a		) C	31.0	2.5	17.0	33.0	2.0	18.6
	水温	℃	28.0	5.0	15.3	23.0	7.0	14.8
1	残留塩素	mg/L	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
2	一般細菌	個/mL	0	0	0 0/12	0	0	0 0/12
	大腸菌 カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
5		mg/L	< 0.00003	< 0.00003	< 0.00003	< 0.0003	< 0.00003	< 0.0003
	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.002	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
	シス-1,2-ジクロロエチレン及び							
16	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0114	0.0060	0.0085	0.0058	0.0049	0.0054
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	0.004	< 0.002	< 0.002
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0012	0.0009	0.0010	0.0009	0.0008	0.0009
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン トリクロロ酢酸	mg/L	0. 0172 0. 006	0. 0101 0. 005	0. 0134 0. 006	0.0100 0.005	0.0085 0.004	0.0093 0.004
	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0046	0.0032	0.0039	0.003	0.0028	0.004
30	ブロモホルム	mg/L mg/L	< 0.0040	< 0.0032	< 0.0039	< 0.0033	< 0.0028	< 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.000	< 0.000	< 0.000	< 0.000	< 0.000	< 0.00
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物	m g /L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	m g /L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.8	4.4	4.6	4.8	4.3	4.6
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	7.3	5.5	6.0	7.2	5.2	5.9
39	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	19	18	19	19	17	18
	蒸発残留物	mg/L	45	43	44	44	42	43
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5
	pH値 ct	_	7.4	7.0	7.2	7.2	7.0	7.1
48		_			0/12			0/12
	臭気 色度	度			0/12 < 1	<u> </u>		0/12 < 1
	<u> </u>		< 1 < 0.1	< 1 < 0.1	< 0.1	< 0.1	< 1 < 0.1	< 0.1
		及 μs/cm	69	62	64	69	60	63
	嫌気性芽胞菌	<u> </u>	— 09 —	<u>UZ</u>	04 	U7 —	<u> </u>	— 03 —
JJ	※※・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I凹/ IUUIIIL	_	_	_	_	_	_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企			企	業団受	
				天山配水池			平山配水池	
1	A <del>太</del> 石口			水栓(野田町			冰栓(山口)	
	<u>食査項目</u> 気 温 温	$^{\circ}$	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
	気   温     水   温	υ C	36.0 23.0	4. 0 7. 0	18. 6 13. 8	33. 0 24. 0	3.5	17. 9 14. 1
	<u>人</u>	mg/L	0.4	0.4	0.4	0.4	6. 0 0. 4	0.4
<u>C</u>	一般細菌	個/mL	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
2		四/ IIIL —			0/12			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.0005	< 0.00005			< 0.00005	< 0.0005
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	鉛及びその化合物	mg/L	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	<b>亜硝酸態窒素</b>	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0. 2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.01	0.05	0.07	0.06	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0044	0.0038	0.0041	0.0051	0.0043	0.0046
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.003	0.005	< 0.002	0.002
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0008	0.0008	0.0008	0.0009	0.0008	0.0009
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン	mg/L	0.0078	0.0069	0.0074	0.0088	0.0077	0.0082
	トリクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.003	0.004	0.004	0.004
	ブロモジクロロメタン ブロモホルム	mg/L	0.0026	0.0023 < 0.0002	0.0025	0.0028	0.0026 < 0.0002	0.0027 < 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.0002 < 0.008	< 0.0002	< 0.0002 < 0.008	< 0.0002 < 0.008	< 0.0002	< 0.0002
	亜鉛及びその化合物	mg/L mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.7	4. 2	4.4	4.8	4.3	4.6
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	7.0	5. 2	5.9	7. 2	5.4	5. 9
39	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	18	16	17	18	17	18
	蒸発残留物	mg/L	51	42	45	49	44	47
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
		mg/L	0.5	0.4	0. 4 7. 1	0.5	0.4 7.0	0. 4 7. 1
47	pH値 味		7.1	7.0	0/12	7.2	7.0	0/12
	臭気				0/12			0/12
	<del>  大以                                   </del>	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	<b>濁</b> 度		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	67	58	62	68	59	63
	嫌気性芽胞菌	個/100mL	— U1	_	— UL	—		— —
55	With 14 12 23 11 O Ext	,m, 130111L						

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企	業 団 受	水	企	業団受	水
			1	日森配水池			<u>来 因 文</u> 水池/絵馬平	
				水栓(岡島			〈栓(渡利中	
村	<b>倹査項目</b>		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
	気 温	$^{\circ}$	32.5	4.0	18. 2	33.0	1.5	18.5
	水温	$^{\circ}$	28.0	6.5	16.0	27.0	8.5	17.5
	残留 塩素	mg/L	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0. 2
ĭ	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
2		—	_	_	0/12	_	_	0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005		< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	トランス-1,2-ジクロロエチレン							
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0088	0.0063	0.0075	0.0093	0.0068	0.0081
	ジクロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0010	0.0011	0.0012	0.0010	0.0011
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン トリクロロ酢酸	mg/L	0.0140	0.0109	0.0123	0.0149	0.0116	0.0132
		mg/L	0.006	0.005	0.006	0.006	0.004	0.005
	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0041	0.0035 < 0.0002	0.0038	0.0044	0.0037	0.0040
	ブロモホルム ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.0002 < 0.008		< 0.0002	< 0.0002 < 0.008	< 0.0002	< 0.0002 < 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008 < 0.01	< 0.008
	アルミニウム及びその化合物	mg/L mg/L	< 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
37	鉄及びその化合物	mg/L	0.02	0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.8	4.3	4.5	4.8	4.3	4.6
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	7. 2	5.3	5.9	6.9	5.3	5.9
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	19	17	18	19	18	19
	蒸発残留物	mg/L	48	39	44	46	43	45
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L					< 0.000001	
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
	pH値	_	7.2	7.0	7.1	7.4	7.1	7.3
48		_	_	_	0/12	_	_	0/12
	臭気	_	_	_	0/12	_	_	0/12
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	68	59	62	69	61	65
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL			_	_	_	_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

	区分			業 団 受		企	業 団 受	
				水原配水池系			名倉配水池	
l .	^-			水栓(水原		給水格		
	検査項目	%	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
	気 温	) C	31.0	5.0	19.3	33.0	3.0	18.1
	水温	℃	29.0	7.0	17.4	26.0	7.0	15.8
<u>C</u>	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	0.4
뉴	一般細菌	個/mL	0	0	0 /12	0	0	0 /12
		— — — /I			0/12			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003 < 0.00005	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003 < 0.00005	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005		< 0.00005 < 0.001	< 0.00005 < 0.001		< 0.00005 < 0.001
	セレン及びその化合物 鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001 < 0.001	< 0.001 < 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001 < 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0. 2
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.07	< 0.00	< 0.01	< 0.07	< 0.01	< 0.07
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.0002	< 0.005	< 0.0002	< 0.0002	< 0.005	< 0.005
	シュフェ1 2-ジクロロエチレン及び							
16	トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
23	クロロホルム	mg/L	0.0114	0.0058	0.0091	0.0062	0.0053	0.0058
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.007	0.002	0.004	0.004	< 0.002	< 0.002
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0012	0.0010	0.0011	0.0010	0.0009	0.0010
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン	mg/L	0.0172	0.0099	0.0141	0.0106	0.0092	0.0099
	トリクロロ酢酸	mg/L	0.007	0.005	0.007	0.005	0.004	0.005
	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0046	0.0031	0.0039	0.0034	0.0030	0.0032
	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物	mg/L	0.03	0.02	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.9	4.4	4.7	4.8	4.4	4.6
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	7.0	5.4	6.0 17	7.2	5. 2 17	5.9
	蒸発残留物	mg/L	18 45	16 42	44	19 42	42	18 42
	※光残留物 陰イオン界面活性剤	mg/L mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001			< 0.000001		< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.00001	< 0.00001	< 0.00001	< 0.00001	< 0.000001	< 0.00001
	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.002	< 0.0005	< 0.0005	< 0.002
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
	pH値	— —	7.2	7.1	7.1	7.2	7.0	7.1
48		_	_		0/12	_	_	0/12
	臭気	_	_	_	0/12	_	_	0/12
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	67	59	62	68	59	63
	嫌気性芽胞菌	個/100mL	_	_		_	_	_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

Г		区分	企	業 団 受	水	企	業 団 受	水
		-/3		山/地蔵原配		_	<u>/下川崎配水</u> /下川崎配水	
			紿	冰栓(荒井	)		水栓(下川岬	
	<u> </u>		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均值
	気 温	$^{\circ}$	29.5	2.0	15.5	33.0	3.5	18.0
	水温	$^{\circ}$	26.5	6.0	15.0	28.0	7.0	17.5
C	残 留 塩 素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	0.4
1	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
					0/12			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005			< 0.00005	
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
_	ヒ素及びその化合物 六価クロム化合物	mg/L	< 0.001 < 0.002	< 0.001 < 0.002				
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.001
11	可酸態至系及び型明酸態至系フッ素及びその化合物	mg/L mg/L	0.2	0.06	0.2	0.2	0.06	0.2
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.07	< 0.00	< 0.07	< 0.07	< 0.00	< 0.07
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.002	< 0.0002
	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	シュフェ1 2-ミシクロロエチレンスが							
16	トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
22	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0081	0.0067	0.0075	0.0120	0.0072	0.0095
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.006	< 0.002	0.002	0.006	0.003	0.004
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0010	0.0011	0.0013	0.0010	0.0012
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン	mg/L	0.0131	0.0110	0.0122	0.0181	0.0121	0.0149
	トリクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.005	0.005	0.006	0.006	0.006
	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0039	0.0033	0.0037	0.0048	0.0036	0.0042
	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物 銅及びその化合物	mg/L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	耐及びその化合物 ナトリウム及びその化合物	mg/L	< 0.01 4.7	< 0.01 4.3	< 0.01 4.5	< 0.01 5.0	< 0.01 4.5	< 0.01 4.8
	マンガン及びその化合物	mg/L mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	7.3	5.4	6.0	6.9	5.3	6.0
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	19	17	18	20	18	19
	蒸発残留物	mg/L	54	47	51	54	46	50
	ミスス 国 初	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001		< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.000	< 0.000	< 0.000	< 0.000	< 0.000	< 0.00001
	フェノール類	m g /L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.8	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
	pH値	_	7.4	7.1	7.3	7.5	7.3	7. 4
48		_	_	_	0/12	_	_	0/12
	臭気				0/12		_	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	69	61	64	70	62	66
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	_	_	_	_	_	_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企業団受水			企業団受水		
				大波配水池系			南部受水池系	
+	<b>全本</b> 百日			<u> </u>	<u>)</u> 平均値		<u> </u>	) 平均値
	<u>食査項目</u> 気 温 温	${\mathbb C}$	33.0	5.0	<u>キ</u> 巧胆 17.3	32.0	4.0	19.8
	水 温	ς C	27.0	5.5	16.6	22.0	5.5	13.8
	<u>人</u> 残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	0.4	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4
2		四/ TITL 			0/12			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.0005			< 0.00005	< 0.0005
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	m g /L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
_	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	<b>亜硝酸態窒素</b>	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0. 2	0. 2	0.1	0. 2
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
	ホウ素及びその化合物	m g /L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	1, 4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	1 777 1,2 7700117707	_						
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0092	0.0067	0.0079	0.0039	0.0036	0.0037
	ジクロロ酢酸 ジブロモクロロメタン	mg/L	0.005	< 0.002	0.003	0.004	0.002	0.003
	臭素酸	mg/L	0.0013 < 0.001	0.0010 < 0.001	0.0011 < 0.001	0.0008 < 0.001	0.0007 < 0.001	0.0007 < 0.001
	総トリハロメタン	mg/L	0.0151	0.0112	0.0129	0.0071	0.0065	0.0067
	トリクロロ酢酸	mg/L mg/L	0.0131	0.0112	0.0129	0.0071	0.0003	0.003
	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0046	0.0035	0.0039	0.0024	0.002	0.0023
	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0024	< 0.0022	< 0.0023
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.00	< 0.00	< 0.000	< 0.00	< 0.00	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	m g /L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	m g /L	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.9	4.3	4.5	4.8	4.3	4. 6
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	6.9	5.2	5.9	7.2	5.2	5.8
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	20	19	19	18	16	17
	蒸発残留物	mg/L	55	44	48	45	42	44
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4
	pH値	_	7.6	7.3	7.5	7.2	7.0	7.1
48		_			0/12			0/12
	臭気	— #			0/12			0/12
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度 電気伝導率	度	< 0.1 72	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	第3位等率 嫌気性芽胞菌	ルs/cm 個/100ml		62	67 —	68 	<u>59</u> —	62
23		個/100mL	_	_			_	_

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企業団受水			企業団受水		
				水町配水池			鳥川配水池系	
	<b>公本</b> 迈口			水栓(鳥谷野	<u>》)</u> 平均値	2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 200	水栓 (永井川	l) 平均値
	<u>食査項目</u> 気 温 温	${\mathbb C}$	最大値 34.0	最小値 8.5	21.0	最大値 33.5	最小値 8.0	20.4
	水 温	ς C	22.0	7.0	14.3	24. 0	7.0	15. 5
	<u>人</u> 残留塩素	mg/L	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
1	一般細菌	個/mL	1	0.4	0.4	12	0.4	1
2		<u> </u>			0/12			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005			< 0.00005	
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	鉛及びその化合物	mg/L	0.003	< 0.001	0.002	0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素 1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002 < 0.005	< 0.0002
	シュフェ1 2-ジクロロエチレン及び	mg/L			< 0.005			< 0.005
16	トランス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
21	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	0.0054	0.0041	0.0048	0.0045	0.0037	0.0040
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	< 0.002	0.003	0.004	< 0.002	0.002
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0009	0.0008	0.0009	0.0008	0.0008	0.0008
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン	mg/L	0.0094	0.0074	0.0084	0.0080	0.0069	0.0073
	トリクロロ酢酸 ブロモジクロロメタン	mg/L	0.005	0.003	0.004 0.0028	0.004	0.003 0.0024	0.004
	ブロモホルム	mg/L	0.0031 < 0.0002	0.0025 < 0.0002	< 0.0028	0.0027 < 0.0002	< 0.0024	0.0025 < 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.8	4.3	4.6	4.8	4.3	4.4
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	7.1	5.2	5.8	7.2	5.2	5.8
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	18	16	17	18	16	17
	蒸発残留物	mg/L	46	43	45	46	40	43
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001			
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001		< 0.000001
	非イオン界面活性剤 フェノール類	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002 < 0.0005	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール領   有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L mg/l	< 0.0005 0.5	< 0.0005 0.4	0.4	< 0.0005 0.5	< 0.0005 0.4	< 0.0005 0.4
	pH値	mg/L —	7.2	7.0	7.1	7.2	6.9	7.1
48					0/12	— —	U. 9 —	0/12
	臭気	_	_	_	0/12	_	_	0/12
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	68	58	61	67	58	61
	嫌気性芽胞菌	個/100mL			_	_	_	_
		_						

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	企	業団受	水				
				<u> </u>			野第3配水池		
1	A <del>* -</del> - = -			水栓(西宮平			水栓 (明治)		
	<u>全直項目</u> 気 温	$^{\circ}$	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	
	<u>気</u> 温水温		33.5 28.0	5.0	17. 5 17. 1	33. 0 24. 5	5.5 7.5	17. 2 15. 4	
	<u> </u>	mg/L	0.4	6.0 0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	
1	一般細菌	個/mL	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	
2	大腸菌	四/ TTTL			0/12			0/12	
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	
5		mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 コップ表の水の物	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07	
	ホウ素及びその化合物 四塩化炭素	mg/L	< 0.01 < 0.0002						
	<u>四塩16灰条</u> 1,4-ジオキサン	mg/L mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	シュフェ1 2-ミシクロロエチレンルび								
16	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	塩素酸	mg/L	< 0.06	< 0.06	< 0.06 < 0.002	< 0.06 < 0.002	< 0.06 < 0.002	< 0.06	
	クロロ酢酸 クロロホルム	mg/L	< 0.002 0.0075	< 0.002 0.0055	0.0065	0.0075	0.0053	< 0.002 0.0065	
	ジクロロ酢酸	mg/L mg/L	0.0075	0.0033	0.0003	0.0075	0.0033	0.0003	
	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.003	0.002	0.003	0.000	0.0009	0.0010	
	臭素酸	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	
	総トリハロメタン	mg/L	0.0124	0.0095	0.0110	0.0123	0.0091	0.0107	
	トリクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.004	0.005	0.006	0.005	0.005	
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0038	0.0031	0.0035	0.0037	0.0029	0.0033	
30	ブロモホルム	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	
	ホルムアルデヒド	mg/L	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	
	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	
	銅及びその化合物 ナトリウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01 4.5	
	ナトリウム及びその化合物 マンガン及びその化合物	mg/L mg/L	4.8 < 0.001	4.3 < 0.001	4.6 < 0.001	4.9 < 0.001	4.4 < 0.001	< 0.001	
	塩化物イオン	mg/L mg/L	6.8	5.1	5.8	6.9	5. 2	5.9	
	加りから、マグネシウム等(硬度)	mg/L	19	17	18	19	18	19	
	蒸発残留物	mg/L	54	43	49	54	43	47	
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001		< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001	
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001	
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	
	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	
	pH値	_	7.2	7.0	7.2	7.4	7.2	7.3	
48					0/12			0/12	
	臭気	— #	_ _ 1	_ _ 1	0/12	_ _ 1		0/12	
	色度 濁度	度度	< 1 < 0.1						
	電気伝導率	及 ルs/cm	69	60	64	70	61	< <b>0.</b> 1	
	嫌気性芽胞菌	<u> </u>	— 09 —		04 		U I	— —	
JJ	MNAVILA ICM	I凹/ IVVIIIL							

注) 2. 大腸菌・・・検出回数/実施回数で表記 48. 味及び49. 臭気・・・異常あり回数/実施回数で表記

		区分	土 湯 地 区 土 湯 地 区			X		
			_	油畑配水池			田/屈坂配水流	也系
				入口(原水)			冰栓(土湯	
	食査項目 2000	0.0	最大値	最小値	平均值	最大値	最小値	平均值
	気 温	υ C	30.0	0.0	14.3	29.5	1.0	14.6
	水     温       残     留     塩     素		16.5	4.0	10.3	22.0	5.5	12.4
<u>C</u>	残 留 塩 素 一般細菌	mg/L 個/mL	220	0	25	0.5 0	0.4	0.4 0
	大腸菌	四/IIIL MPN/100mL:—	2		0.3			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.0005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.0005
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.0003	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
9	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
	フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	1, 4-ジオキサン シス 1 2 ジクロロエチレン及び	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002 < 0.0002	< 0.0002
	<u>ベンゼン</u> 塩素酸	mg/L mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002 0.07	< 0.0002	< 0.0002 < 0.06
	クロロ酢酸	mg/L				< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L				0.0006	0.0004	0.0005
	ジクロロ酢酸	mg/L	_	_	_	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	ジブロモクロロメタン	mg/L	_	_	_	0.0004	0.0003	0.0004
	臭素酸	mg/L	_	_	_	< 0.001	< 0.001	< 0.001
27	総トリハロメタン	mg/L		_	—	0.0015	0.0012	0.0013
	トリクロロ酢酸	mg/L	_	_		< 0.002	< 0.002	< 0.002
	ブロモジクロロメタン	mg/L				0.0005	0.0004	0.0005
	ブロモホルム	mg/L	_		_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L		- 0.01	- 0.01	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.02	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物 銅及びその化合物	mg/L mg/L	0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.0	2.8	2.9	3.3	3.1	3. 2
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	1.3	1. 2	1. 2	1.8	1.6	1.7
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	22	22	22	24	22	23
	蒸発残留物	mg/L	70	65	68	70	63	67
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤 フェノール類	mg/L mg/l	< 0.002 < 0.0005	< 0.002 < 0.0005				
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L mg/L	< 0.0005	< 0.3	< 0.0005	< 0.0005	< 0.3	< 0.0005
	pH値	———	7.1	6.9	7.0	7.2	7.1	7.1
48		_	_	_	_		_	0/12
	臭気	_	_	_	6/12	_	_	0/12
50	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	濁度	度	0.2	< 0.1	< 0.1	0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm	_	_	_	69	63	66
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	1	0	0			_
54	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	mg/L	< 0.000005	< 0.000005	< 0.000005	_	_	_
			-				-	

注) 2. 大腸菌・・・原水は最確数で、最大値、最小値、平均値を表記。 給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)。

<sup>48.</sup> 味及び49. 臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記。

<sup>48.</sup>味・・・原水では実施しない。

<sup>49.</sup> 臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

		高湯地区			高 湯 地 区			
			1	申ノ森浄水場		神ノ	森浄水場配力	〈池系
١.	·			水井(原水)			冰栓(高湯)	
	查項目	90	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均值
a		ς C	28.0	0.0	12.7	27.0	-1.5	14.0
<u>b</u>	<u> </u>	mg/L	17.0	1.5	8.7	16.0 0.6	4. 0 0. 4	9.8 0.5
1	<u>ス 田 塩 米                                 </u>		47	1	11	1	0.4	0.5
1	大腸菌	MPN/100mL:—	13		2.3			0/12
	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	亜硝酸態窒素	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 コッま及びるのは合物	mg/L	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
12	フッ素及びその化合物 ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.05 < 0.01	< 0.05 < 0.01	< 0.05 < 0.01	< 0.05 < 0.01	< 0.05 < 0.01	< 0.05 < 0.01
	四塩化炭素	mg/L mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1/	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び							
16	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	<u>ベンゼン</u> 塩素酸	mg/L mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002 0.06	< 0.0002 < 0.06	< 0.0002 < 0.06
	クロロ酢酸	mg/L				< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L			_	0.0041	0.0018	0.0031
	ジクロロ酢酸	mg/L	_	_	_	0.0041	< 0.0010	0.003
	ジブロモクロロメタン	mg/L	_	_	_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	臭素酸	mg/L	_	_	_	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン	mg/L			_	0.0049	0.0023	0.0038
	トリクロロ酢酸	mg/L	_			0.005	0.002	0.004
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	_	_	_	0.0008	0.0005	0.0007
	ブロモホルム	mg/L	_	_	_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ホルムアルデヒド	mg/L				< 0.008	< 0.008	< 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.02	< 0.01	0.02	0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物 銅及びその化合物	mg/L mg/L	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01	< 0.01 < 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	2.8	2.7	2.7	3.1	2.9	3.1
	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	1.5	1. 2	1.3	1.8	1.7	1.7
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	20	20	20	20	18	20
40	蒸発残留物	mg/L	93	88	91	92	85	90
	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	フェノール類 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	< 0.0005 0.9	< 0.0005 < 0.3	< 0.0005 < 0.3	< 0.0005 0.3	< 0.0005 < 0.3	< 0.0005 < 0.3
	対域が(主有機灰糸(TOC)の重) 対値	mg/L —	7.5	7.3	7.4	7.5	7.3	7.4
48		_	- I. J		-	—	— —	0/12
	臭気	_	_	_	11/12	_	_	0/12
	色度	度	2	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
	<u> </u>	度	0.3	< 0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
52	電気伝導率	μs/cm	_	_		64	59	63
53	嫌気性芽胞菌	個/100mL	2	0	1		_	_
54	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	mg/L	< 0.000005	< 0.000005	< 0.000005			_
<u> </u>	スしハルフルカロカファフ阪(FFUA)							

注) 2. 大腸菌・・・原水は最確数で、最大値、最小値、平均値を表記。 給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)。

<sup>48.</sup> 味及び49. 臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記。

<sup>48.</sup>味・・・原水では実施しない。

<sup>49.</sup> 臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

		区分	茂庭地区 茂庭地区			区		
			J)	<b>尭松山浄水</b> 場	<u>1</u>	松森》	7/小芦平配2	
				入口(原水)			冰栓(茂庭	
	全項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均值
a		℃	32.0	2.5	18.0	31.0	3.0	19.5
b		℃	21.5	3.0	11.8	26.0	5.5	15.3
<u>C</u>	残留塩素	mg/L				0.6	0.4	0.5
느	一般細菌	個/mL	200	1	42	0	0	0 (12
		MPN/100mL:—	49		15			0/12
	カドミウム及びその化合物 水銀及びその化合物	mg/L mg/L	< 0.0003 < 0.00005					
	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.00005	< 0.0003	< 0.00003	< 0.00003	< 0.00003
	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001
7		mg/L	0.002	0.001	0.002	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	<b>亜硝酸態窒素</b>	mg/L	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0. 2
	フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
	塩素酸	mg/L				0.08	< 0.06	< 0.06
	クロロ酢酸	mg/L	_	_	_	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	クロロホルム	mg/L	_	_	_	0.0238	0.0073	0.0150
	ジクロロ酢酸	mg/L		_	_	0.008	0.004	0.006
	ジブロモクロロメタン	mg/L				0.0009	0.0004	0.0006
	臭素酸	mg/L	_		_	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	総トリハロメタン	mg/L	_	_	_	0.0319	0.0107	0.0200
	トリクロロ酢酸	mg/L		_	_	0.017	0.002	0.010
29	ブロモジクロロメタン	mg/L	_			0.0046	0.0025	0.0034
	ブロモホルム ホルムアルデヒド	mg/L mg/L	_	_		< 0.0002 < 0.008	< 0.0002 < 0.008	< 0.0002 < 0.008
	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.008	< 0.008	< 0.008
	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.08	< 0.01	0.03	0.01	< 0.01	< 0.01
	鉄及びその化合物	mg/L	0.18	0.02	0.07	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.02	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01
	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.6	4.7	5. 2	6.0	5.1	5.7
	マンガン及びその化合物	mg/L	0.024	0.002	0.010	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	塩化物イオン	mg/L	4.8	3.3	3.9	6.3	4.6	5.6
	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	40	35	38	40	33	35
40	蒸発残留物	mg/L	98	78	88	81	72	77
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
42	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001		< 0.000001	< 0.000001
	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	2.3	0.7	1.3	0.7	0.3	0.6
47	pH値 味		7.5	7.4	7.5	7.4	7.1	7.3 0/12
	臭気		_		12/12	_	_	0/12
	<del>美以</del> 色度	度	8	3	5	< 1	< 1	< 1
	<u> </u>	<u>尽</u> 度	2.6	0.2	1.0	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	電気伝導率	μs/cm		—		147	97	117
	嫌気性芽胞菌	<u> </u>	4	0	2	—	_	
	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)							
54	及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	mg/L	< 0.000005	< 0.000005	< 0.000005	_	_	_

注) 2. 大腸菌・・・原水は最確数で、最大値、最小値、平均値を表記。 給水栓では、検出回数/実施回数で表記(定性)。

<sup>48.</sup> 味及び49. 臭気・・・給水栓については、異常あり回数/実施回数で表記。

<sup>48.</sup>味・・・原水では実施しない。

<sup>49.</sup> 臭気・・・原水は、検出回数/実施回数で表記。

# 基準項目 (水源別)

	水源 · 採水 箇 所		横塚水源地	鷲倉山水源地	鷲倉山水源地 第 2 涌水井	神ノ森水源地	草蒔沢水源地
			第1湧水井	第1湧水井 	第2湧水井	取水口	取水口
	検査項目 / 令和5年度 採水月	8	*	10月17日	10月17日	10月11日	10月10日
	天 候 (前日/当日)		_	晴/晴	晴/晴	晴/晴	雨/曇
	気 温	$^{\circ}$	14.4	17.0	17.0	15.0	22.0
b	水温	${\mathbb C}$	13.0	12.0	11.5	8.5	15.0
1	一般細菌	個/mL	15	2	7	4	47
	大腸菌(最確数)	MPN/100mL	1	0	0	0	33
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	_	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
	水銀及びその化合物	mg/L	_	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	_	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	鉛及びその化合物	mg/L		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	_	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.002
8	六価クロム化合物	mg/L	_	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
9	亜硝酸態窒素	mg/L	_	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	_	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	_	0.2	0.2	< 0.1	0.2
12	フッ素及びその化合物	mg/L		< 0.05	< 0.05	0.05	< 0.05
13	ホウ素及びその化合物	mg/L		< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
14	四塩化炭素	mg/L	_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
15	1, 4-ジオキサン	mg/L	_	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	_	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
17	ジクロロメタン	mg/L		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	テトラクロロエチレン	mg/L	_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	トリクロロエチレン	mg/L	_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
20	ベンゼン	mg/L	_	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	_	0. 01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	_	< 0.01	0.02	0.02	< 0.01
34	鉄及びその化合物	mg/L	_	< 0.01	0.03	< 0.01	0.02
35	銅及びその化合物	mg/L	_	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	_	3.0	3.0	2.7	5. 2
37	マンガン及びその化合物	mg/L	_	< 0.001	0.002	< 0.001	0.011
38	塩化物イオン	mg/L	1.7	1.3	1.3	1.3	3.7
39	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	mg/L	_	24	24	20	41
40	蒸発残留物	mg/L	_	66	66	94	82
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	_	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
	ジェオスミン	mg/L	_	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L	_	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
44	非イオン界面活性剤	mg/L	_	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
45	フェノール類	mg/L	_	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	1.4
47	pH値	_	7.8	6.9	7. 0	7.5	7.6
49	臭気	_	0/4	異常なし	異常なし	藻臭	藻臭
	色度	度	< 1	< 1	< 1	< 1	4
	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	0.1	0.2
	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	1	0
独	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	_	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
自	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	_	< 0.5	< 0.5	0.6	2.4
検査	総窒素	mg/L	_	0.1	< 0.1	< 0.1	0. 2
_	総リン	mg/L	_	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
	浮遊物質(SS)	mg/L	_	< 1	< 1	< 1	< 1
1	アンモニア態窒素	mg/L	_	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	※ 構塚水海地は 年4回 (6日5日						

<sup>※</sup> 横塚水源地は、年4回(6月5日、9月6日、12月18日、3月13日)の平均値。

#### (6) 月別浄水薬品使用量

#### ◎ 次亜塩素酸ナトリウム (12%溶液)

(単位:kg) 区分 茂庭 安養寺 下川崎 焼松山 堰坂加圧 瀬沼加圧 大平山 金剛山 大波加圧 水原加圧 飯野第3 油畑 神ノ森 加圧 加圧 浄水場 ポンプ所 ポンプ所 配水池 配水池 ポンプ所ポンプ所 配水池 配水池 浄水場 ポンプ所 ポンプ所 会お:) 日 日 日 日 日 日  $\Box$ 日  $\Box$ 平均 平均 平均 平均 平均 用 用 亚 用 用 17 用 用 用 用 用 亚 用 亚 用 **亚** 均 均 均 均 均 均 均 量 量 量 量 月別 量 量 量 量 量 量 量 量 4月 2.3 0.08 1.6 0.05 2.8 0.09 78.7 2.62 3.1 0.10 5.3 0.18 19.1 0.64 3.7 0.12 31.7 1.06 37.8 1.26 30.2 1.01 60.9 2.03 5月 2.4 0.08 1.6 0.05 2.0 0.06 81.0 2.61 3.3 0.11 5.3 0.17 20.1 0.65 3.9 0.13 33.7 1.09 39.2 1.26 37.7 1.22 60.9 1.97 6月 2.3 0.08 1.6 0.05 2.0 0.07 80.1 2.67 3.1 0.10 4.8 0.16 19.2 0.64 3.9 0.13 34.1 1.14 37.5 1.25 41.1 1.37 60.0 2.00 7月 0.08 1.8 0.06 2.2 0.07 86.9 2.80 3.7 0.12 4.9 0.16 21.5 0.69 0.14 35.3 1.14 43.2 1.39 45.7 1.47 62.7 2.02 2.6 8月 2.7 0.09 2.3 0.07 87.9 2.83 4.0 0.13 0.15 20.1 59.7 1.93 1.8 0.06 4.8 0.65 4.5 0.15 36.1 1.16 42.6 1.37 52.1 1.68 9月 2.4 0.08 1.7 0.06 2.0 0.07 78.6 2, 62 3.5 0.12 4.7 0.16 22.5 0.75 4. 2 0. 14 33.7 1, 12 39.0 1.30 34.1 1.14 51.3 1.71 10月 20. 2 0. 65 1.8 2.5 0.08 1.6 0.05 2.0 0.06 82.4 2, 66 3.5 0.11 4.9 0.16 4.4 0.14 33.7 1.09 41.9 1.35 39.2 1.26 56.2 11月 31.7 1.74 2.4 0.08 1.5 0.05 1.9 0.06 79.1 2.64 3.3 0.11 4.9 0.16 21.3 0.71 4.3 0.14 1.06 41.4 1.38 37.4 1.25 52.3 12月 2.6 0.08 1.6 0.05 2.0 0.06 82.8 2, 67 3.3 0.11 5.4 0.17 21.5 0.69 4.3 0.14 33.0 1.06 43.0 1.39 31.5 1.02 50.5 1.63 1月 2.7 0.09 1.8 0.06 2.0 0.06 79.6 2.57 3.3 0.11 5.1 0.16 18.7 0.60 4.3 0.14 33.2 1.07 42.5 1.37 24.7 0.80 43.0 1.39 2月 2.5 0.09 1.6 0.06 1.9 0.07 74.5 2.57 2.9 0.10 4.7 0.16 17.2 0.59 3.9 0.13 30.8 1.06 40.1 1.38 22.6 0.78 39.2 1.35 3月 2.6 0.08 1.7 0.05 1.9 0.06 78.4 2.53 2.9 0.09 5.1 0.16 18.5 0.60 4.2 0.14 33.2 1.07 41.7 1.35 23.5 0.76 43.3 1.40 計 30.0 20.0 25.0 970.0 40.0 60.0 240.0 50.0 400.0 490.0 420.0 640.0 平均 0.08 0.05 0.07 80.8 3.3 0.11 20.0 1.09 40.8 35.0 1.75 2.5 1.7 2.1 2, 65 5.0 0.16 0.66 4.2 0.14 33.3 1.34 1.15 53.3 8月 7月 7月 4月 4月 8月 8月 12月 9月 8月 8月 7月 4月 8月 8月 4月 9月 8月 8月 7月 7月 8月 8月 最高 2.7 0.09 1.8 0.06 2.8 0.09 87. 9 2.83 4.0 0.13 5.4 0.18 22.5 0.75 4.5 0.15 36.1 1.16 43.2 1.39 52.1 1.68 62.7 2.03 4月 4月 11月 4月 11月 5月 3月 9月 8月 2月 4月 2月 2月 2月 3月 2月 2月 4月 6月 6月 2月 3月 最低 4.7 3.7 0.12 2.3 0.08 1.5 0.05 1.9 0.06 74.5 2.53 2.9 0.09 0.15 17. 2 0. 59 30.8 1.06 37.5 1.25 22.6 0.76 39. 2 1. 35

## ◎ ポリ塩化アルミニウム

(単位:kg)

- ·		(+W·kg)
区分	茂庭焼松	山浄水場
月別	使 用 量	日平均
4月	98	3. 27
5月	141	4. 55
6月	257	8. 57
7月	164	5. 29
8月	152	4. 90
9月	207	6.90
10月	104	3.35
11月	161	5.37
12月	111	3.58
1月	143	4. 61
2月	103	3.55
3月	115	3. 71
計	1,756	
平均	146	4. 80
最高	6月	6月
	257 4月	8.57 4月
最低	98	3. 27

### ◎希硫酸 (20%)

(単<u>位:kg)</u>

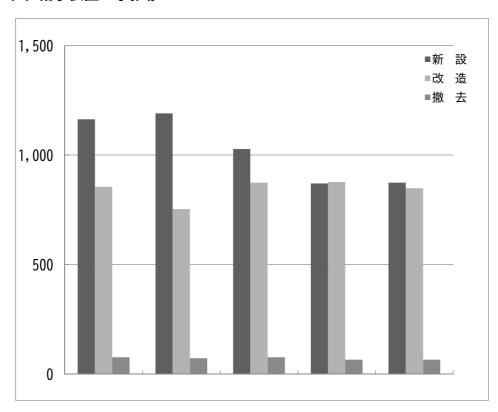
区分	茂庭焼松山浄水場				
月別	使 用 量	日平均			
4月	38	1. 27			
5月	32	1.03			
6月	6	0. 20			
7月	11	0.35			
8月	16	0. 52			
9月	31	1.03			
10月	51	1.65			
11月	18	0.60			
12月	151	4. 87			
1月	169	5. 45			
2月	159	5. 48			
3月	119	3. 84			
計	801				
平均	67	2. 19			
最高	1月 169	2月 5.48			
最低	6月 6	6月 0.20			

# 5. 給水工事の状況

(1)	給水装置工事推移(グラフ)	
(2)	給水装置工事件数······	67
(3)	月別給水装置工事件数	67
(4)	量水器設置状況	68
(5)	配・給水管修繕等件数	69
(6)	しゅん工検査件数	70
(7)	道路・河川等の占用・掘削・更新申請件	70
(8)	届出・諸願等の処理件数	
(9)	導水管布設延長	72
(10)	管種別導水管布設延長	
(11)	送水管布設延長	76
(12)	管種別送水管布設延長	
(13)	配水管布設延長	
(14)	管種別配水管布設延長	82
(15)	導・送・配水管布設延長総括表	

## 5. 給水工事の状況

## (1) 給水装置工事推移



令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度

(単位:件)

区分	渡	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新	設	1, 163	1, 190	1,027	870	874
改	造	855	753	874	877	848
撤	去	77	73	77	66	66
合	計	2, 095	2, 016	1,978	1, 813	1, 788

#### (2)給水装置工事件数

(単位:件)

				( 1 1 1 1 1 1
工種別 地区別	新設	改造	撤去	計
福島地区	874	847	66	1, 787
土 湯 地 区	0	0	0	0
高 湯 地 区	0	0	0	0
茂 庭 地 区	0	1	0	1
計	874	848	66	1, 788

#### (3) 月別給水装置工事件数

(単位:件)

					(単位:件)
地区別	工種別 月別	新 設	改造	撤去	計
	4	86	74	4	164
	5	70	75	8	153
	6	89	63	4	156
	7	64	80	13	157
福	8	80	78	2	160
白	9	57	63	9	129
島	10	69	84	3	156
地	11	84	68	2	154
	12	69	65	4	138
区	1	57	47	6	110
	2	82	56	3	141
	3	67	94	8	169
	計	874	847	66	1,787
	月平均	73	71	6	149
	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
土	7	0	0	0	0
土	8	0	0	0	0
湯	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
地	11	0	0	0	0
_	12	0	0	0	0
X	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0
	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
高	7 8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
湯	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
地	12	0	0	0	0
区	12	0	0	0	0
₾	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0
	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
茂	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
庭	10	0	0	0	0
地	11	0	0	0	0
地	12	0	1	0	1
X	1	0	0	0	0
<u></u> -	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	1	0	1
	月平均	0	0	0	0
		•			

#### (4) 量水器設置状況

ア.	取付状況										(単位:(	固)
種別	口径区分	13mm (S)	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
新設・カ	福島地区	0	783	777	15	12	8	5	0	0	0	1,600
	土湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
造に	高湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
改造による取付	茂庭地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
付	計	0	783	777	15	12	8	5	0	0	0	1,600
検満	福島地区	86	9,075	5, 436	351	132	87	1	0	1	1	15, 170
•	土湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
· 良 に	高湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不良による取付	茂庭地区	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	86	9,076	5, 436	351	132	87	1	0	1	1	15, 171
1	· 合 計	86	9,859	6, 213	366	144	95	6	0	1	1	16, 771

イ.	取外状況										(単位:(	固)
種別	口径区分	13mm (S)	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
装置撤去による取外	福島地区	8	913	75	23	8	6	1	0	0	0	1,034
	土湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
去によ	高湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
る取り	茂庭地区	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
71	計	8	914	75	23	8	6	1	0	0	0	1,035
検満・不良による取外	福島地区	86	9,075	5, 436	351	132	87	1	0	1	1	15, 170
	土湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高湯地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂庭地区	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	86	9,076	5, 436	351	132	87	1	0	1	1	15, 171
	合 計	94	9, 990	5, 511	374	140	93	2	0	1	1	16, 206

### (5) 配・給水管修繕等件数

X	分		項		目			件数
	配	鋳	鉄	管	漏		水	5 件
	日	石	綿	管	漏		水	1 件
	•	鋼	管		漏		水	14 件
	給	鉛	管		漏		水	0 件
	水	銅	管		漏		水	160 件
				ル			水	36 件
	管	ポリ	エチ	レ	ン管		水	3 件
	等	分	水	栓	漏		水	6 件
	漏	止	水	栓	漏		水	7 件
		仕	切	弁	漏		水	5 件
	水	空	気	弁	漏		水	2 件
	修		字 管	漏			去	0 件
	繕		他漏水	•	排水弁		水	3 件
	"""	小					計	242 件
工 事 ・ 修繕	配	止	水	栓	修		繕	4 件
事	•	仕	切	弁	修		繕	0 件
•	給	空	気	弁	修		繕	0 件
	水	給	水	不	円		滑	7 件
繕	管	弁	・栓		筺 修		繕	3 件
	等	но	• 給	水			設	0 件
	修		水施		設 修		繕	1 件
	繕	減		弁	修		繕	2 件
	ほ	路	面		復		旧	267 件
	か	そ		の			他	0 件
	73.	<u>۱</u> ۱	.1.	ΤΛ			<u>計</u>	284 件
	<b>2</b> 开	消	火	栓	漏_		<u>水</u>	4 件
	消	本	体	+^	取		替 +	1 件
	火	消	火	栓	撤		去	0 件
	栓		<u></u> 上 げ	•		_	げ	3 件
	修	鉄	蓋	<b>-</b> .	取 グ I		替 ##	0 件
			ッ キ <u></u>	ン	ン I		替	0 件
	繕	そ		の			他	0 件
		小	=J.				計	8 件
		合	計				<u>*</u>	534 件
調査・፯	立会業務	調	<del>1</del> 8		<del></del>		査	353 件
		現	場		立		슾	348 件
		合	計					701 件

### (6) しゅん工検査件数

(単位:件)

工事種別	地	区	福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
新設工事	合	格	908	0	0	0	908
利政工争	中間	検査	2	0	0	0	2
改造工事	合	格	869	0	0	0	869
以足工事	中間	検査	11	0	0	0	11
撤去工事	合	格	61	0	0	0	61
版 云 上 <del>丁</del> 	中間	検査	0	0	0	0	0
計	合	格	1,838	0	0	0	1,838
āl	中間	検査	13	0	0	0	13

### (7) 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数

(単位:件)

管理者別	地区	福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
国	道	9	0	0	0	9
県	道	16	0	0	0	16
市	道	386	0	0	0	386
河	Ш	4	0	0	0	4
里道・農道・	区画道	0	0	0	0	0
更	新	19	0	0	0	19
計		434	0	0	0	434

(注) 国道-1級国道(4号・13号) 河川-国・県・市

県道-2級国道及び県道

### (8) 届出・諸願等の処理件数

(単位:件)

地 区種 別	福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
断 水 届	164	0	0	0	164
給水管寄付願届	5	0	0	0	5
所有者変更届	1, 559	0	0	0	1,559
台 帳 閲 覧	14, 051	10	0	0	14, 061
貯水槽点検件数	3	0	0	0	3

### (9) 導水管布設延長

地区別	口径 区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
福島地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既 設	272.00	41.00	84. 10	0.00	1, 257. 30	0.00	0.00	0.00	0.00
土湯地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	272.00	41.00	84. 10	0.00	1, 257. 30	0.00	0.00	0.00	0.00
	既 設	0.00	0.00	1,879.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高湯地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	1, 879. 90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既設	0.00	0.00	806. 98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂 庭 地 区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	806. 98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既 設	272.00	41.00	2, 770. 98	0.00	1, 257. 30	0.00	0.00	0.00	0.00
合 計	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	272.00	41.00	2, 770. 98	0.00	1, 257. 30	0.00	0.00	0.00	0.00

(単位:m)

	口径								
地区別	区分	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
福島地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1, 654. 40
土湯地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1, 654. 40
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1, 879. 90
高 湯 地 区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1, 879. 90
# 4	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	806. 98
茂 庭 地 区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	806. 98
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4, 341. 28
合 計	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4, 341. 28

### (10) 管種別導水管布設延長

管種	別	区分		]径	5 O mm	75mm	1 O O mm	125mm	150mm	200mm	250mm	3 O O mm	350mm
		既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
СІ	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C I 鋳 鉄	44	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		既		設	0.00	7. 00	1, 975. 47	0.00	1, 238. 30	0.00	0.00	0.00	0.00
D I		当	年	度	0.00	0.00	347.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ダクタイル	鉄管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			計		0.00	7.00	2, 323. 27	0.00	1,238.30	0.00	0.00	0.00	0.00
		既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
S 鋼	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
錙	管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		既		設	0.00	0.00	706. 31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
∨	P	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
硬質塩化ビニ	ール官	撤		去	0.00	0.00	347.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			計		0.00	0.00	358. 51	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	, [	既	_	設	272.00	34.00	77.00	0.00	19.00	0.00	0.00	0.00	0.00
H I V 耐 衝 撃	≧ 件	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
硬質塩化ビニ	ール管	撤	=1	去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		Рπ	計	=л.	272.00	34.00	77.00	0.00	19.00		0.00		
SGP	VB	既业	<b>4</b> -	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
硬 質 塩 ビ ニ ー <i>,</i> ライニンク	記化 と	当撤	年	度去	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0. 00 0. 00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
ライニング	鋼管	1flX	計	ム	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00		
		既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00		
A C 石綿セメン		一 撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		7177	計		0.00	0.00	0.00						
		既		設	0.00	0.00	12. 20		0.00		0.00		
Р	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00		
ポリエチレ	· ン管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
			計		0.00	0.00	12.20	0.00			0.00		
		既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
N C	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ナイロンコー	卜鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
s s	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
S S ステンレス針	鋼鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		既		設	272.00	41.00	2, 770. 98	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00
合	計	当	年	度	0.00	0.00	347.80	0.00	0.00	0.00	0.00		
	PΙ	撤		去	0.00	0.00	347.80	0.00			0.00		
			計		272.00	41.00	2, 770. 98	0.00	1, 257. 30	0.00	0.00	0.00	0.00

													(丰世・川)
管	種	別	区分		]径	4 O O mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1 O O O mn	計
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C	Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C 鋳	鉄	管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3, 220. 77
D	Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
ダクタ	ナル	レ鉄管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ς		Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
S 鋼		· 管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			既	•	設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	706.31
V		Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
▼ 硬質塩(	ヒビニ	ニール管			去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	347.80
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	358.51
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	402.00
H I	_ \	/ P	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
耐 種硬質塩(	j	隆 性 ニール管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	402.00
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
SGP 硬 質	— f 均	VB 氢 化	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
硬 質 ビ ニ ライニ		ル管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
フ1 <u></u>	- ノ'n	が対に		計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Α	С	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
石綿も	!メ:	ノト管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.20
Р		Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ポリエ	チし	ノン管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12. 20
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
N	С	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ナイロ	ンコー	├鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
S	S	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
S ステン	レス	鋼鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4, 341. 28
<u>~</u>		<del>≡</del> ⊥	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合		計	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	347.80
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4, 341. 28

### (11) 送水管布設延長

口径区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
既 設	1, 195. 10	0.00	0.00	0.00	0.00	3, 901. 60	1, 794. 80	3, 454. 70	2, 134. 00
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	1, 195. 10	0.00	0.00	0.00	0.00	3, 901. 60	1, 794. 80	3, 454. 70	2, 134. 00
既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
既 設	1, 195. 10	0.00	0.00	0.00	0.00	3, 901. 60	1, 794. 80	3, 454. 70	2, 134. 00
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	1, 195. 10	0.00	0.00	0.00	0.00	3, 901. 60	1, 794. 80	3, 454. 70	2, 134. 00
	区 既 当		<ul> <li>50mm 75mm</li> <li>既設 1,195.10 0.00</li> <li>当年度 0.00 0.00</li> <li>既設 0.00 0.00</li> <li>当年度 0.00 0.00</li> <li>計 0.00 0.00</li> <li>財 0.00 0.00</li> </ul>	田田 会		田田 設 1,195.10 0.00 0.00 0.00 0.00 日本度 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 日本度 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 日本度 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.	区分       75mm       100mm       125mm       150mm       200mm         既設       1,195.10       0.00       0.00       0.00       0.00       3,901.60         当年度       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         財       1,195.10       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       3,901.60         既設       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         計       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         既設       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         財       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         財       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         既設       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         財       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00         財       0.00       0.00       0.00       0.00       0.00	田 設 1,195.10 0.00 0.00 0.00 0.00 3,901.60 1,794.80 当年度 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 1,794.80 明報 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	反分         75mm         100mm         125mm         150mm         200mm         250mm         300mm           既設 1,195.10         0.00         0.00         0.00         0.00         3,901.60         1,794.80         3,454.70           当年度 0.00         <

(単位:m)

地区別	区分	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	<u>=</u> +
	既設	6, 921. 00	1, 438. 00	9, 553. 40	11, 566. 00	6, 578. 00	11, 777. 00	97. 00	60, 410. 60
福島地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	6, 921. 00	1, 438. 00	9, 553. 40	11, 566. 00	6, 578. 00	11, 777. 00	97. 00	60, 410. 60
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
土湯地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既 設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高 湯 地 区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂庭地区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	既 設	6, 921. 00	1, 438. 00	9, 553. 40	11, 566. 00	6, 578. 00	11, 777. 00	97. 00	60, 410. 60
合 計	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	6, 921. 00	1, 438. 00	9, 553. 40	11, 566. 00	6, 578. 00	11, 777. 00	97. 00	60, 410. 60

## (12) 管種別送水管布設延長

						コムマ	Ī					I		\ <del> </del>	
管	<b>营</b> 利	重	別	区分		□径	5 O mm	75mm	1 O O mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
С		Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
鋳	釒	泆	管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				既		設	800.70	0.00	0.00	0.00	0.00	3,901.60	785.00	3, 454. 70	2,134.00
D		Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ダク	ター	イル	鉄管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		800.70	0.00	0.00	0.00	0.00	3,901.60	785.00	3, 454. 70	2,134.00
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,009.80	0.00	0.00
S			Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
錙			管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,009.80	0.00	0.00
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
٧			Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
硬質均	温化は		ール管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
H 耐	I 衝	撃	/ P ≧ 性	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
硬質均	選 塩化し	まごし まし	ール管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
SGP	-		VB	既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
硬	質 	塩	1 化	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
ピニ	=_ =	ー , ソク	ル 管 が鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
			当10 日		計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
A	) د حدة	C .	P	当 	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00		
白紙	こと)	× ノ	/ト管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				D#	計		0.00	0.00							
				既	_	設	394.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
Р	T =	エI	P ン管	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00					
/N ·J	т.	アレ	/ ノ目	撤	=1	去	0.00	0.00	0.00	0.00					
				Вπ	計	<b>=</b> л.	394.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		_		既业	<b>4</b> -	設	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00		
N + 1	( 	C /7-	P ト鋼管	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00		
		, ,	四四日	抓	<b>=</b> ⊥	去	0.00	0.00	0.00	0.00					
				Ηπ	計	≞ль	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		_	_	既业	<b>5</b> -	設	0.00	0.00	0.00	0.00					
S ステ	) د ار <sup>-</sup>	S ノス銀	P 岡鋼管	当	年	度 去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	ノレ	ノヽ単	[기계번]	加	=⊥	厶	0.00	0.00		0.00 0.00					
<del>                                     </del>				既	計	≘л	0.00 1,195.10	0.00	0.00	0.00		0.00 3,901.60	0.00		
				当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00		
合			計	ョ_ 撤	4	去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00		
				抓	<del>-</del> ∓	厶									
					計		1, 195. 10	0.00	0.00	0.00	U <b>.</b> UU	3,901.60	1, 794.80	3,454.70	Z, 134.00

														(単位:M <i>)</i>
ŕ	管	種	別	区分		□径	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C		Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C 鋳	2	鉄	管			去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
					計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				既		設	6, 903. 00	1,438.00	9, 370. 40	10, 183. 00	6,578.00	11,777.00	97.00	57, 422. 40
D		Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
ダ:	クタ・	<b></b> イル	・ 鉄管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		6,903.00	1,438.00	9, 370. 40	10, 183. 00	6,578.00	11,777.00	97.00	57, 422. 40
				既		設	18.00	0.00	183.00	1, 383.00	0.00	0.00	0.00	2, 593. 80
S 鋼			Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
錙			管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		18.00	0.00	183.00	1,383.00	0.00	0.00	0.00	2, 593. 80
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
V	- I — ··	. "	P	当	年	度	0.00	0.00					0.00	
硬質	塩化	ビニ	ール管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
					計		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
١.,	т	,	, D	既	_	設	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
H 耐	I 衝	<b>↓</b>	ž .₩±	当	年	度	0.00	0.00		0.00		0.00	0.00	
硬質	塩化	ビニ	ール管	擸	=1	去	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
				ПП	計	=n.	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
SGP		—	VB	既	<b>/</b> -	設	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
硬 ビ	質 二	塩 —		当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00	
ラー	 {	ンク	ル 管 が鋼管	抓	<b>=</b> ⊥	去	0.00	0.00					0.00	
				既	計	設	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00 0.00	
,		_	1	战当	年	皮度	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
A 石約	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	C メン	P ト管	コ物	+	去	0.00	0.00		0.00			0.00	
	.,	-		JHX	計	$\Delta$	0.00							
				既	ΡΙ	設	0.00	0.00		0.00			0.00	
Р			Р		年	度	0.00	0.00					0.00	
ポリ	ノエ・	チレ	ン管	撤	•	去	0.00	0.00				0.00	0.00	
				3.37	計		0.00	0.00		0.00		0.00	0.00	
				既	-	設	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
Ν		С	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ナー	(   )	ンコー	卜鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
				既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
S		S	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
スラ	・ンレ	ノス鉛	岡鋼管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		0.00	0.00					0.00	
	_			既			6,921.00				6,578.00		97. 00	
ي	<u>_</u>		計	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
[	-		ы	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
					計		6, 921. 00	1,438.00	9, 553. 40	11, 566. 00	6,578.00	11, 777. 00	97. 00	60, 410. 60

# (13) 配水管布設延長

地区	≤別	区分	50mm	75mm	100mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm
		既 設	105, 890. 40	338, 648. 59	507, 453. 35	2, 888. 90	237, 443. 79	191, 126. 58	49, 528. 30	54, 390. 08	16, 191. 01
福地	島区	当年度	168.60	△ 194.80	186. 50	0. 00	△ 6.30	137. 70	0.00	158. 60	△ 180.00
		計	106, 059. 00	338, 453. 79	507, 639. 85	2, 888. 90	237, 437. 49	191, 264. 28	49, 528. 30	54, 548. 68	16, 011. 01
		既設	55.80	641.00	1, 498. 30	0. 00	479. 50	47. 50	0. 00	0.00	0.00
土地	湯区	当年度	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
		計	55.80	641.00	1, 498. 30	0. 00	479. 50	47. 50	0. 00	0.00	0.00
		既 設	557. 10	589. 67	700. 09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高地	湯区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	557. 10	589.67	700. 09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂	꾸	既設	327.00	3, 167. 08	5, 195. 50	0.00	3, 687. 56	1, 933. 86	1, 482. 00	0.00	0.00
地地	庭区	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	327.00	3, 167. 08	5, 195. 50	0.00	3, 687. 56	1, 933. 86	1, 482. 00	0.00	0.00
		既設	106, 830. 30	343, 046. 34	514, 847. 24	2, 888. 90	241,610.85	193, 107. 94	51, 010. 30	54, 390. 08	16, 191. 01
合	計	当年度	168.60	△ 194.80	186.50	0.00	△ 6.30	137. 70	0.00	158. 60	△ 180.00
		計	106, 998. 90	342, 851. 54	515, 033. 74	2, 888. 90	241,604.55	193, 245. 64	51, 010. 30	54, 548. 68	16, 011. 01

			,						,	(十四·III)
地区	≤別	区分	400mm	450mm	500mm	600mm	700mm	800mm	1000mm	計
		既設	26, 177. 40	3, 117. 50	15, 574. 60	8, 385. 10	4, 294. 00	1, 578. 00	754. 70	1, 563, 442. 30
福地	島区	当年度	0.00	0.0	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	270.30
		計	26, 177. 40	3, 117. 50	15, 574. 60	8, 385. 10	4, 294. 00	1, 578. 00	754. 70	1, 563, 712. 60
		既設	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	2, 722. 10
土地	湯区	当年度	0.00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
		計	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	2, 722. 10
		既設	0.00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	1,846.86
高地	湯区	当年度	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	1, 846. 86
++	간	既 設	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	15, 793. 00
茂地	庭区	当年度	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15, 793. 00
		既 設	26, 177. 40	3, 117. 50	15, 574. 60	8, 385. 10	4, 294. 00	1, 578. 00	754. 70	1, 583, 804. 26
合	計	当年度	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	270. 30
		計	26, 177. 40	3, 117. 50	15, 574. 60	8, 385. 10	4, 294. 00	1, 578. 00	754. 70	1, 584, 074. 56

### (14) 管種別配水管布設延長

													(+1	<u>и</u> • m,
	管	種	別	区分		]径	5 O mm	75mm	1 O O mm	125mm	150mm	200mm	250mm	300mm
				既		設	41.10	5, 132. 12	3, 718. 25	0.00	2,746.90	1,333.00	0.00	0.00
$\sim$		Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C 鋳		鉄	· 管	撤		去	0.00	0.00	55.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
					計		41.10	5, 132. 12	3, 662. 95	0.00	2,746.90	1,333.00	0.00	0.00
H				既		設			448, 936. 57			187, 891. 69		
D		Ι	Р	当	年	度	0.00					1,270.70		
ダ	クタ	٠ ٦	・ レ鉄管	撤		去	0.00					1,133.00		
					計				449, 185. 97			188, 029. 39		
H				既		設			1, 157. 05					
c			Р	当	年	度	0.00		0.00				0.00	
S 鋼			管		•	去							0.00	
				717	計	1			1, 157. 05					
H				既	РΙ	設			13, 066. 61		12, 585. 70		0.00	
V				当	年	度	0.00					0.00	0.00	
V 硬	質塩化	;ビニ	P ニール管		_	去							0.00	
				1117	計	1			13, 066. 61		12, 585. 70		0.00	
-				既	РΙ	訳			41, 713. 38		962.50		0.00	
Н	Ι	\	/ P	当	年	度	0.00			0.00			0.00	
型	種	<u> </u>	と 性		+	去	0.00			0.00			0.00	
(世)	単塩化	íĽΞ	ール管	JHX	計	$\Delta$								
-				НΤ	ēΙ	=π.		188, 804. 55		0.00			0.00	
SG	Р	_	VB	既	<b>/</b> -	設		△ 271.90		0.00	15.80	0.00	0.00	
硬ビ	_ 質 _	<sup>‡</sup>	<b>温 化</b> 一		年	度	0.00						0.00	
j	イニ	ン	ル 管 ブ鋼管	撤	=1	去	0.00			0.00		0.00	0.00	
					計			△ 271.90		0.00			0.00	
				既	_	設	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00	
A	始わ	C	P シト管	当	年	度	0.00						0.00	
11	神じ	^ -	ノド目	擸		去	0.00			0.00		0.00	0.00	
L					計		0.00							
				既					5, 505. 20		-		0.00	
P		<b>ナ</b> 1	P	当	年	度								
/IV	リエ	ナし	、 ン管	撤		去				0.00		0.00	0.00	
L					計	_			5, 505. 20		1, 109. 80		0.00	
Ī				既		設				0.00		31.50	0.00	
Ņ	<i>,</i> –	C	Р	当	年	度	0.00						0.00	
<b>T</b>	1 🛘	ノ]-	-卜鋼管	撤		去	0.00					0.00	0.00	
					計		0.00						0.00	
Ī				既		設	37.30		435.50		321.10		137. 20	
S		S_	Р	当	年	度	0.00						0.00	
ス	ァンし	レス	· 鋼鋼管	撤		去	0.00		5. 40	0.00			0.00	
					計		37.30	24.60	434. 10	0.00	321.10	585.90	137. 20	196.60
				既		設	106, 830. 30	343, 046. 34	514, 847. 24	2,888.90	241, 610. 85	193, 107. 94	51, 010. 30	54, 390. 08
I	合		計	当	年	度	493.90	657.50	370.70	0.00	169.60	1,270.70	3. 20	158.60
	Ц		PΙ	撤		去	325.30	852.30	184. 20	0.00	175.90	1, 133. 00	3. 20	0.00
					計		106, 998. 90	342, 851. 54	515, 033. 74	2, 888. 90	241, 604. 55	193, 245. 64	51, 010. 30	54, 548. 68

											1	1		=  <b>以・</b>     <i>)</i>
管	種	別	区分	\	径	350mm	4 0 0 mm	450mm	500mm	600mm	7 O O mm	8 O O mm	1 0 0 0 mn	計
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12,971.37
C	Ι	Р	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
C 鋳	鉄	· 管	撤		去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	55.30
				計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12, 916. 07
			既		設	15, 624. 41	22, 636. 50	2,903.50	14, 852. 20	8, 291. 50	4, 208. 00	1,545.00	754. 70	1, 170, 322. 07
D	Ι	D	当	年	度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1, 984. 20
ダクタ	オル	レ鉄管	撤		去	144.50	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	
				計		15, 479. 91	22, 636. 50	2,903.50	14, 852. 20	8, 291. 50	4, 208. 00	1,545.00	754.70	1, 170, 060. 17
			既		設		3, 526. 40				86.00	33.00	0.00	19, 055. 86
ς		D	当	年	度	0.00					0.00	0.00	0.00	0.00
S 鋼		管	撤		去	35.50	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	35.50
				計			3, 526. 40					33.00	0.00	19, 020. 36
			既		設	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	30, 971. 85
V		D	当	年	度	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	0.00
v 硬質塩(	ヒビニ	ニール管	撤		去	0.00	0.00		0.00		0.00	0.00	0.00	394. 20
				計		0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	30, 577. 65
			既		設	0.00	0.00	0.00			0.00	0.00	0.00	282, 349. 78
н І	\	<b>/</b> Р	业	年	度	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	73. 20
耐 循硬質塩化	j 雪 ヒビニ	と 性 エルモ	一. 撤	•	去	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	6. 20
灰吳 <u>ш</u>	0	- 70	31374	計		0.00	0.00	0.00			0.00	0.00	0.00	
			既		設	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	362.30
SGP 硬 質 ビニ		VB 怎化	l .	年	度	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	0.00
ビニ	— <sup>1</sup>	塩 化 ル 管 グ鋼管	撤	•	去	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	0.00
ライニ	ニング	グ鋼管		計		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	362.30
			既		設	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	20.00
_	С	D	当	年	度	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	0.00
石綿も	2 X :	ント管	一. 撤	•	去	0.00	0.00					0.00	0.00	
				計		0.00							0.00	
			既		設	0.00					0.00	0.00	0.00	65, 217. 15
D		D		年	度	0.00	0.00					0.00	0.00	1, 045. 20
P ポリュ	チし	ァ シン管	· 撤	•	去	0.00	0.00					0.00	0.00	111. 20
				計	_	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	66, 151. 15
			既		設	26.60	0.00					0.00	0.00	490.78
N	С		当	年	度	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	0.00
N ナイロ	ン]-	P -ト鋼管	· 撤	•	去	0.00	0.00					0.00	0.00	0.00
				計		26.60	0.00				0.00	0.00	0.00	490.78
			既		設	22.30	14.50				0.00	0.00	0.00	2, 043. 10
c	c	D	l .	年	度	0.00	0.00				0.00	0.00	0.00	21.60
S ステン	しス	ロ 鋼鋼管	 撤	•	去	0.00	0.00					0.00	0.00	5.40
				計		22.30	14. 50					0.00	0.00	
			既		設						4, 294. 00			1, 583, 804. 26
			当	年	度	0.00	0.00					0.00	0.00	
合		計	 撤	•	去	180.00						0.00	0.00	
			113V	計							4, 294. 00			1, 584, 074. 56
				PΙ		10,011.01	Lu, 111.40	J, 111.JU	13,317.00	0, 303. 10	T, L)T. UU	1, 370.00	134.10	1, 304, 074. 30

### (15) 導・送・配水管布設延長総括表

(合 計)

				(単位:m)
種別 区分	導水管	送 水 管	配水管	計
既 設	0.00	60, 410. 60	1, 563, 442. 30	1, 623, 852. 90
当年度	0.00	0.00	3, 124. 20	3, 124. 20
撤去	0.00	0.00	2, 853. 90	2, 853. 90
計	0.00	60, 410. 60	1, 563, 712. 60	1, 624, 123. 20
既設	1, 654, 40	0. 00	2, 722, 10	4, 376. 50
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00
撤去	0.00	0.00	0.00	0.00
計	1, 654. 40	0.00	2, 722. 10	4, 376. 50
既設	1, 879. 90	0.00	1, 846. 86	3, 726. 76
当年度	0.00	0.00	0.00	0.00
撤去	0.00	0.00	0.00	0.00
計	1, 879. 90	0.00	1, 846. 86	3, 726. 76
既設	806.98	0.00	15, 793, 00	16, 599. 98
当年度	347. 80	0.00	0.00	347. 80
撤去	347.80	0.00	0.00	347. 80
計	806. 98	0.00	15, 793. 00	16, 599. 98
	区分     既当撤引     既当撤引     既当撤引       設度去     計 股当撤引       設度去     設度去       設度去     設度去	区分     導水管       既設     0.00       撤去     0.00       計     0.00       既設     1,654.40       当年度     0.00       散去     0.00       計     1,879.90       当年度     0.00       散去     0.00       計     1,879.90       既設     806.98       当年度     347.80       撤去     347.80	区分     導水管     送水管       既設     0.00     60,410.60       当年度     0.00     0.00       撤去     0.00     60,410.60       既設     1,654.40     0.00       当年度     0.00     0.00       計     1,654.40     0.00       財     1,879.90     0.00       当年度     0.00     0.00       財     1,879.90     0.00       財     1,879.90     0.00       財     1,879.90     0.00       財     1,879.90     0.00       財     347.80     0.00       撤去     347.80     0.00       撤去     347.80     0.00	区分       導水管       送水管       配水管         既設       0.00       60,410.60       1,563,442.30         当年度       0.00       0.00       3,124.20         撤去       0.00       0.00       2,853.90         計       0.00       60,410.60       1,563,712.60         既設       1,654.40       0.00       2,722.10         当年度       0.00       0.00       0.00         計       1,654.40       0.00       2,722.10         既設       1,879.90       0.00       1,846.86         当年度       0.00       0.00       0.00         撤去       0.00       0.00       0.00         計       1,879.90       0.00       1,846.86         既設       806.98       0.00       15,793.00         当年度       347.80       0.00       0.00         撤去       347.80       0.00       0.00         0.00       0.00       0.00

 種別
 導水管
 送水管
 配水管
 計

 区分

(単位:m)

4, 341. 28 1,583,804.26 1, 648, 556. 14 既 設 60,410.60 当年度 347.80 0.00 3, 124. 20 3, 472. 00 347.80 0.00 3, 201. 70 撤去 2,853.90 4, 341. 28 60,410.60 1, 584, 074. 56 1,648,826.44 合 計

# 6. 業務の状況

(1)	業務実績·····	86
(2)	配水量及び給水人口推移(グラフ)	88
(3)	用途別及び口径別、給水戸数(延戸数)並びに使用水量	89
(4)	業態別給水戸数(延戸数)及び使用水量	90
(5)	給水使用及び休・廃止件数推移(グラフ)	91
(6)	業態別給水戸数及び使用水量(グラフ)	92
<b>(7</b> )	水道料金徴収区分別調定件数 (グラフ)	92

### 6. 業務の状況

### (1) 業務実績

### ア. 戸数及び人口、普及率、配給水量

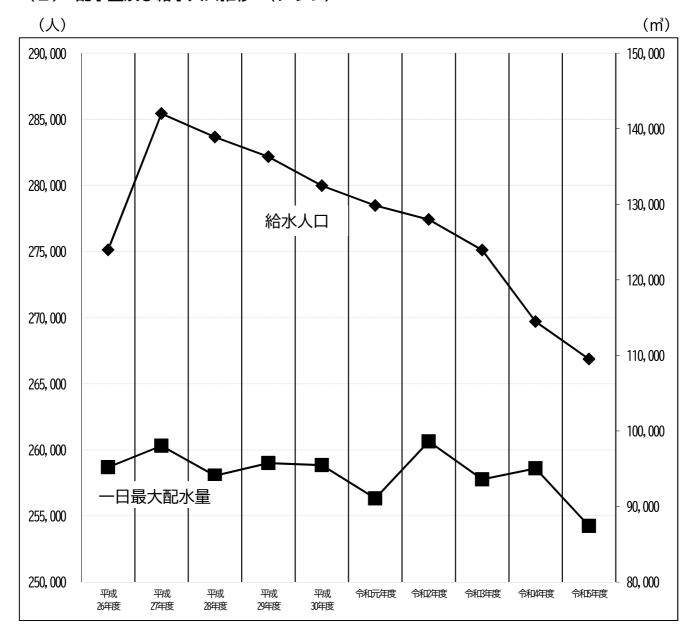
	t	区別	福島	地区	土湯	計 地	区	高	湯	地区		茂庭	地	区	合	計
区:	分	年度	令和4年度	令和5年度	令和4年原	度 令	和5年度	令和4年	度	令和5年	度	令和4年度	令和!	年度	令和4年度	令和5年度
行政	区域内人口 (人)	А	274, 764	271, 784	32	5	320		76		76	318		305	275, 483	272, 485
給水	(区域内人口 (人)	В	271, 715	268, 780	32	5	320		76		76	318		305	272, 434	269, 481
給水	戸 (戸)		128, 296	128, 428	11	1	106		15		15	191		189	128, 613	128, 738
小口刀へ	人口(人)	С	269, 008	266, 194	29	6	292		68		68	318		305	269, 690	266, 859
普	及 率	C/A	97. 9%	97. 9%	91.1	%	91.3%	89.	5%	89.	5%	100.0%	10	0.0%	97.9%	97.9%
給水	〈普及率	C/B	99. 0%	99.0%	91.1	%	91.3%	89.	5%	89.	5%	100.0%	10	0.0%	99.0%	99.0%
年	間 総 配 水 (㎡)	量	29, 574, 307	29, 534, 857	73, 80	5	69, 804	48,9	958	61,9	38	43, 650	40	, 645	29, 740, 720	29, 707, 244
年	間 総 給 水 (㎡)	量	27, 613, 257	27, 375, 804	59, 35	0	56, 114	45, 5	559	61,8	69	37, 042	37	, 691	27, 755, 208	27, 531, 478
年	間 有 収 水 (㎡)	量	26, 485, 929	26, 246, 318	56, 92	8	53, 808	44, 1	162	60, 1	04	35, 482	35	, 762	26, 622, 501	26, 395, 992

<sup>※</sup> 分水量5,411㎡を含む。(令和4年度6,758㎡)

### イ. 事業別水量

区分地区別	年間総取水量	年間総受水量	年間総配水量 (A)	年間総給水量 (B)	有 効 率 (B)/(A)
福島地区	(㎡) 0	(㎡) 29, 534, 857	(㎡) 29, 534, 857	(㎡) 27, 375, 804	(%) 92. 7
土 湯 地 区	69, 804	0	69, 804	56, 114	80. 4
高湯地区	61,938	0	61, 938	61, 869	99. 9
茂庭地区	40, 645	0	40, 645	37, 691	92. 7
計	172, 387	29, 534, 857	29, 707, 244	27, 531, 478	92. 7

### (2) 配水量及び給水人口推移 (グラフ)



	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
—◆ 給水人口 (人)	275, 117	285, 424	283, 654	282, 162	279, 971	278, 474	277, 419	275, 111	269, 690	266, 859
<ul><li>一目 最 プ</li><li>配 水</li></ul>	95, 184	98, 025	94, 063	95, 743	95, 460	91, 052	98, 603	93, 588	95, 052	87, 409

### (3) 用途別及び口径別、給水戸数(延戸数)並びに使用水量

		径(mm)										
用 途	地区別	内訳	13	20	25	30	40	50	75	100	150	合 計
		延 戸 数(戸)	1,031,610	480, 155	22, 432	8,940	6,190	4, 086	692	186	48	1, 554, 339
	福島 地区	年間使用量(㎡)	11, 851, 458	8, 900, 998	756,008	674, 164	1, 088, 946	1, 390, 337	816, 996	255, 862	458, 834	26, 193, 603
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	11	19	34	75	176	340	1, 181	1,376	9, 559	17
_		延 戸 数(戸)	873	202	96	85	12	59	0	0	0	1, 327
	土湯 地区	年間使用量(m³)	7, 240	5, 014	3, 458	32, 356	356	5, 384	0	0	0	53, 808
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	8	25	36	381	30	91	0	0	0	41
		延 戸 数(戸)	31	32	48	12	24	36	0	0	0	183
般	高湯 地区	年間使用量(m³)	318	1, 446	720	2,670	6,892	48,058	0	0	0	60, 104
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	10	45	15	223	287	1, 335	0	0	0	328
	茂庭	延 戸 数(戸)	1, 927	252	37	24	12	36	0	0	0	2, 288
	地区	年間使用量(㎡)	18, 346	3, 314	88	248	754	13, 012	0	0	0	35, 762
用		1戸1ヵ月使用量(㎡)	10	13	2	10	63	361	0	0	0	16
		延 戸 数(戸)	1, 034, 441	480, 641	22,613	9,061	6, 238	4, 217	692	186	48	1, 558, 137
	小 計	年間使用量(m³)	11, 877, 362	8, 910, 772	760, 274	709, 438	1, 096, 948	1, 456, 791	816, 996	255, 862	458, 834	26, 343, 277
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	11	19	34	78	176	345	1, 181	1,376	9, 559	17
	1= th	延 戸 数(戸)	48	60	36	0	0	12	0	0	0	156
公	福島 地区	年間使用量(㎡)	9, 266	21, 290	7, 392	0	0	9,356	0	0	0	47, 304
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	193	355	205	0	0	780	0	0	0	303
衆浴場用		延 戸 数(戸)	48	60	36	0	0	12	0	0	0	156
лэ	小 計	年間使用量(m³)	9, 266	21, 290	7, 392	0	0	9,356	0	0	0	47, 304
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	193	355	205	0	0	780	0	0	0	303
		延 戸 数(戸)	1, 034, 489	480, 701	22, 649	9,061	6, 238	4, 229	692	186	48	1, 558, 293
合	計	年間使用量(㎡)	11, 886, 628	8, 932, 062	767, 666	709, 438	1, 096, 948	1, 466, 147	816, 996	255, 862	458, 834	26, 390, 581
		1戸1ヵ月使用量(㎡)	11	19	34	78	176	347	1, 181	1,376	9, 559	17

<sup>※</sup>二本松市分水量5,411㎡は含まない。

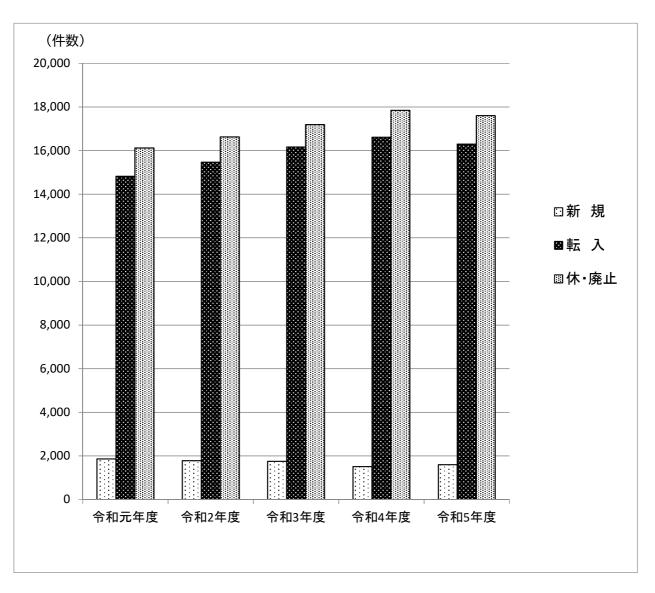
<sup>※</sup>公衆浴場用は福島地区のみ。

### (4)業態別給水戸数(延戸数)及び使用水量

地区別	態区分	家庭	学 校	官公・公共	会社事務所	製造業	卸・小売業	サー ビス業	病院	多目的ビル	そ の 他	臨時給水	公衆浴場	合計
福台北京	延戸数	1, 434, 694	4, 626	16, 122	40, 463	5, 023	14, 597	28, 861	5, 573	2, 642	1, 692	46	156	1, 554, 495
福島地区	年間 使用量	19, 923, 022	499, 698	715, 440	610, 848	768, 072	479, 916	2, 200, 712	692, 324	286, 982	15, 548	1, 041	47, 304	26, 240, 907
土湯地区	延戸数	955	12	120	36	0	0	204	0	0	0	0	0	1, 327
上芴地区	年間 使用量	12, 128	0	9, 706	240	0	0	31, 734	0	0	0	0	0	53, 808
高湯地区	延戸数	39	0	24	0	0	0	120	0	0	0	0	0	183
同勿地区	年間 使用量	882	0	4, 430	0	0	0	54, 792	0	0	0	0	0	60, 104
茂庭地区	延戸数	1,966	24	192	36	24	0	24	12	0	10	0	0	2, 288
	年間 使用量	20, 818	184	13, 632	48	44	0	780	34	0	222	0	0	35, 762
計	延戸数	1, 437, 654	4, 662	16, 458	40, 535	5, 047	14, 597	29, 209	5, 585	2, 642	1, 702	46	156	1, 558, 293
ēΙ	年間 使用量	19, 956, 850	499, 882	743, 208	611, 136	768, 116	479, 916	2, 288, 018	692, 358	286, 982	15, 770	1, 041	47, 304	26, 390, 581
構成比	延戸数	92.3	0.3	1.0	2. 6	0.3	0.9	1.9	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	100
(%)	使用量	75.6	1.9	2.8	2.3	2. 9	1.8	8.7	2. 6	1.1	0.1	0.0	0.2	100
1 ヵ 月 平 均	延戸数	119,804	389	1, 372	3, 378	421	1,216	2, 434	465	220	142	4	13	129,858
平均	使用量	1, 663, 071	41,657	61, 934	50, 928	64, 010	39, 993	190, 668	57, 696	23, 915	1, 314	87	3, 942	2, 199, 215
1戸1ヵ月	—— 目使用量	13. 9	107.2	45. 2	15.1	152. 2	32.9	78. 3	124. 0	108.6	9.3	22. 6	303. 2	16.9

<sup>※</sup>二本松市分水量 5,411㎡は含まない。

### (5) 給水使用及び休・廃止件数推移(グラフ)



令和5年度 地区別給水使用及び休・廃止申込件数

(単位:件)

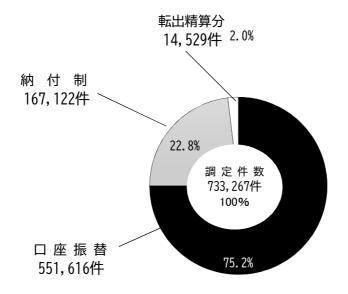
申込別	地区別	福島地区	土湯地区	高湯地区	茂庭地区	計
使用件数	新規・再開	1,600	0	0	0	1,600
使用什奴	転 入	16, 287	7	4	0	16, 298
合	計	17,887	7	4	0	17,898
休・	廃止件数	17, 586	12	4	2	17,604

### (6)業態別給水戸数及び使用水量(グラフ)

#### ア 給水戸数 イ 使用水量 学校 0.3% 製造業 卸・小売業 多目的ビル 多目的ビル 病院 0.3% 学校 公衆浴場 0.2% 卸・小売業 0.4% \_1.1% 1.8% 0.2% 1.9%. その他 0.9% 0.1% 官公・公共 会社・事務所 その他 1.0% サービス業 2.3% 0.1% 公衆浴場 1.9% 0.0% 病院 臨時給水 会社・事務所 臨時給水 2.6% 0.0% 2.6% 0.0% 官公・公共 2.8% 使用水量 給水戸数 製造業 100% 100% 2.9% サービス業 家庭 家庭 92.3% 8.7%

75.6%

### (7) 水道料金徴収区分別調定件数(グラフ)



# 7. 経理の状況

(1)	決算諸表	94
(2)	財務分析	102
(3)	水道料金原価計算表	106
(4)	給水原価の推移	107

### 7. 経理の状況

### (1) 決 算 諸 表

ア 予算決算対照表 収益的収入及び支出

収 入 (税込)

科目	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ	執 行 率
	(A)	(B)	決算額の増減	(B)/(A)
	円	円	円	%
水 道 事 業 収 益	7, 688, 253, 000	7, 688, 906, 848	653, 848	100. 01
営 業 収 益	7, 139, 848, 000	7, 150, 781, 703	10, 933, 703	100.15
給 水 収 益	6, 964, 404, 000	6, 970, 958, 450	6, 554, 450	100.09
受託工事収益	432, 000	470, 690	38, 690	108.96
その他の営業収益	175, 012, 000	179, 352, 563	4, 340, 563	102. 48
営 業 外 収 益	547, 773, 000	537, 045, 944	△ 10,727,056	98. 04
受取利息及び配当金	30,000	80, 172	50, 172	267. 24
一般会計補助金	60, 124, 000	60, 123, 431	△ 569	100.00
加 入 金	164, 098, 000	158, 301, 000	△ 5,797,000	96. 47
長期前受金戻入	307, 462, 000	299, 752, 483	△ 7,709,517	97. 49
雑 収 益	16, 059, 000	18, 788, 858	2, 729, 858	117. 00
特 別 利 益	632, 000	1, 079, 201	447, 201	170. 76
固定資産売却益	0	60, 614	60, 614	皆増
過年度損益修正益	632, 000	1, 018, 587	386, 587	161. 17
収益的収入計	7, 688, 253, 000	7, 688, 906, 848	653, 848	100.01

支 出 (税込)

	予算額	決 算 額			執 行 率
科 目			翌年度繰越額	不 用 額	
	(A) 円	(B) 円	円	円	(B)/(A)
水道事業費用	7, 326, 439, 000	6, 807, 623, 551	165, 000, 000	353, 815, 449	92. 92
営 業 費 用	6, 972, 403, 190	6, 482, 570, 277	165, 000, 000	324, 832, 913	92. 97
原水及び浄水費	2, 581, 975, 217	2, 573, 309, 998	0	8, 665, 219	99. 66
配水及び給水費	1, 432, 113, 243	1, 345, 969, 227	0	86, 144, 016	93. 98
受託工事費	543,000	470,690	0	72, 310	86. 68
業務費	335, 306, 000	329, 356, 826	0	5, 949, 174	98. 23
総 係 費	515, 920, 000	426, 721, 003	0	89, 198, 997	82. 71
減 価 償 却 費	1, 841, 915, 190	1, 791, 078, 318	0	50, 836, 872	97. 24
資 産 減 耗 費	264, 630, 540	15, 664, 215	165,000,000	83, 966, 325	5. 92
営業外費用	324, 198, 897	323, 309, 464	0	889, 433	99. 73
支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	151, 837, 000	151, 836, 267	0	733	100.00
消 費 税	170, 455, 000	169, 566, 300	0	888, 700	99. 48
雑 支 出	1, 906, 897	1, 906, 897	0	0	100.00
特別損失	1, 743, 810	1, 743, 810	0	0	100.00
固定資産売却損	26,000	26,000	0	0	100.00
過年度損益修正損	1, 717, 810	1, 717, 810	0	0	100.00
予 備 費	28, 093, 103	0	0	28, 093, 103	皆減
予 備 費	28, 093, 103	0	0	28, 093, 103	皆減
収益的支出計	7, 326, 439, 000	6, 807, 623, 551	165, 000, 000	353, 815, 449	92. 92
収益的収支差引	361, 814, 000	881, 283, 297	-	_	_

### 資本的収入及び支出

収 入 (税込)

	科		目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ	執 行 率
	什		<u> </u>		(A)	(B)	決算額の増減	(B)/(A)
					円	円	円	%
資	本	的	収	入	1, 907, 479, 000	681, 276, 131	△ 1,226,202,869	35. 72
1	È	業		債	1, 408, 100, 000	499, 400, 000	△ 908, 700, 000	35. 47
	企	業		債	1, 408, 100, 000	499, 400, 000	△ 908, 700, 000	35. 47
¥	補	助		金	360, 077, 000	118, 057, 569	△ 242, 019, 431	32.79
	国	庫補	助	金	322, 001, 000	79, 981, 000	△ 242,020,000	24. 84
	— <del>;</del>	般 会 計	- 補 助	金	38, 076, 000	38, 076, 569	569	100.00
Í	負	担		金	139, 302, 000	63, 433, 676	△ 75, 868, 324	45.54
	— <del>;</del>	般 会 計	- 負 担	金金	25, 864, 000	19, 402, 600	△ 6,461,400	75. 02
	エ	事 負	. 担	金	113, 438, 000	44, 031, 076	△ 69, 406, 924	38. 82
Ē	固定:	資 産 売	却什	金	0	384, 886	384, 886	皆増
	固足	定資産	売却作	金分	0	384, 886	384, 886	皆増
資	本	的収	入	計	1, 907, 479, 000	681, 276, 131	△ 1,226,202,869	35. 72

支 出 (税込)

科目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度繰越額	不用額	執 行 率 (B)/(A)
	円	円	円	円	%
資本的支出	4, 877, 147, 000	2, 833, 217, 943	1, 704, 543, 000	339, 386, 057	58. 09
建設改良費	3, 749, 479, 000	1, 705, 551, 812	1, 704, 543, 000	339, 384, 188	45. 49
建設改良費	931, 809, 500	651, 335, 619	166, 163, 220	114, 310, 661	69.90
固定資産購入費	15, 506, 000	4, 664, 000	5, 390, 000	5, 452, 000	30.08
老朽管更新事業費	2, 802, 163, 500	1, 049, 552, 193	1, 532, 989, 780	219, 621, 527	37. 46
企業債償還金	1, 118, 369, 000	1, 118, 367, 346	0	1, 654	100.00
企業債償還金	1, 118, 369, 000	1, 118, 367, 346	0	1, 654	100.00
国庫補助金返還金	9, 299, 000	9, 298, 785	0	215	100.00
国庫補助金返還金	9, 299, 000	9, 298, 785	0	215	100.00
資本的支出計	4, 877, 147, 000	2, 833, 217, 943	1, 704, 543, 000	339, 386, 057	58. 09
資本的収支差引	△ 2,969,668,000	△ 2,151,941,812	-	-	-

イ 損益計算書

	平 成	30 年	度	令 和	元 年	度
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	田	%	%	円	%	%
1. 営 業 収 益	6, 625, 414, 314	92.0	99.3	6, 571, 197, 282	90.6	99.2
(1) 給 水 収 益	6, 473, 526, 530	89. 9	99.7	6, 412, 364, 013	88.4	99.1
(2) 受 託 工 事 収 益	295, 000	0.0	1.7	257, 300	0.0	87.2
(3) その他の営業収益	151, 592, 784	2. 1	96.1	158, 575, 969	2.2	104.6
2. 営 業 外 収 益	570, 959, 244	7.9	97.7	589, 626, 990	8.2	103.3
(1) 受取利息及び配当金	1, 677, 328	0.0	122.1	403, 578	0.0	24. 1
(2) 一般会計補助金	60,006,910	0.8	101.9	60, 432, 465	0.8	100.7
(3) 加 入 金	178, 820, 000	2.5	97.0	179, 840, 000	2.5	100.6
(4) 長期前受金戻入	312, 984, 787	4.4	97.8	330, 232, 077	4. 6	105.5
(5) 県 補 助 金	-	-	-	-	-	-
(6) 雑 収 益	17, 470, 219	0.2	88.8	18, 718, 870	0.3	107.1
3. 特 別 利 益	2, 569, 683	0.1	53.4	88, 603, 863	1.2	3448.0
(1) 固定資産売却益	229, 681	0.0	16.3	-	-	皆減
(2) 過年度損益修正益	2, 340, 002	0.1	68.7	6, 094, 323	0.1	260.4
(3) その他特別利益	-	-	-	82, 509, 540	1.1	皆増
収 益 合 計 ( A )	7, 198, 943, 241	100.0	99.2	7, 249, 428, 135	100.0	100.7
1. 営業費用	6, 259, 331, 148	95. 9	103.9	6, 046, 114, 032	96.0	96.6
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	2, 376, 858, 480	36.4	100.5	2, 395, 029, 209	38.0	100.8
(2)配 水 及 び 給 水 費	1, 270, 340, 030	19.5	117.6	1, 113, 766, 386	17.7	87.7
(3) 受 託 工 事 費	295,000	0.0	1.8	257, 300	0.0	87. 2
(4) 業務費	290, 170, 761	4. 4	103.3	282, 479, 892	4.5	97.3
(5)総 係 費	344, 805, 982	5.3	85.0	390, 350, 666	6.2	113. 2
(6) 減 価 償 却 費	1, 793, 182, 390	27.5	100.2	1, 781, 023, 762	28.3	99.3
(7)資 産 減 耗 費	183, 678, 505	2.8	214. 1	83, 206, 817	1.3	45.3
2. 営業外費用	266, 622, 725	4. 1	90.5	238, 413, 745	3.8	89. 4
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	266, 584, 792	4. 1	90.5	238, 398, 146	3.8	89.4
(2)雑 支 出	37, 933	0.0	206.8	15, 599	0.0	41.1
3. 特 別 損 失	1, 784, 930	0.0	83.2	14, 420, 007	0.2	807.9
(1)固定資産売却損	13, 440	0.0	24.7	-	-	皆減
(2) 過年度損益修正損	1,771,490	0.0	84.7	7, 503, 007	0.1	423.5
(3) そ の 他 特 別 損 失	-	-	-	6, 917, 000	0.1	皆増
費 用 合 計 (B)	6, 527, 738, 803	100.0	103.3	6, 298, 947, 784	100.0	96.5
当年度純利益(△)損失(A)-(B)	671, 204, 438	-	71.4	950, 480, 351	-	141.6
年間有収水量 (㎡)	27, 442, 931	_	99.2	26, 961, 370	-	98. 2

	令 和	2 年	度	令 和	3 年	度	令 和	4 年	度	令 和	5 年	度
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%	円	%	%	円	%	%
1. 営 業 収 益	6, 562, 301, 677	91.8	99.9	6, 532, 706, 713	91.7	99.5	6, 512, 305, 968	92.1	99.7	6, 503, 911, 405	92.6	99.9
(1) 給 水 収 益	6, 410, 419, 697	89. 6	100.0	6, 378, 065, 085	89.5	99.5	6, 353, 994, 134	89.9	99.6	6, 337, 628, 253	90.2	99.7
(2) 受 託 工 事 収 益	453,000	0.0	176.1	321,000	0.0	70.9	370,000	0.0	115.3	427, 900	0.0	115.6
(3) その他の営業収益	151, 428, 980	2.1	95.5	154, 320, 628	2.2	101.9	157, 941, 834	2.2	102.3	165, 855, 252	2.4	105.0
2. 営 業 外 収 益	584, 185, 470	8.3	99.1	547, 511, 524	7.7	93.7	555, 611, 485	7.9	101.5	521, 607, 966	7.4	93.9
(1) 受取利息及び配当金	753, 828	0.0	186.8	24,800	0.0	3.3	114, 216	0.0	460.5	80, 172	0.0	70.2
(2) 一般会計補助金	64, 028, 309	0.9	106.0	61, 702, 988	0.9	96.4	60, 783, 547	0.9	98.5	60, 123, 431	0.9	98.9
(3) 加 入 金	141, 590, 000	2.0	78.7	166, 450, 000	2.3	117.6	148, 900, 000	2.1	89.5	143, 910, 000	2.0	96.6
(4)長期前受金戻入	360, 580, 601	5.0	109.2	309, 108, 318	4.3	85.7	312, 003, 303	4.4	100.9	299, 752, 483	4.3	96.1
(5) 県 補 助 金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(6)雑 収 益	17, 232, 732	0.2	92.1	10, 225, 418	0.1	59.3	33, 810, 419	0.5	330.7	17, 741, 880	0.3	52.5
3. 特 別 利 益	735, 618	0.0	0.8	45, 707, 676	0.6	6, 213. 5	2, 057, 829	0.0	4.5	984, 027	0.0	47.8
(1) 固定資産売却益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55, 104	0.0	皆増
(2) 過年度損益修正益	735, 618	0.0	12.1	904, 676	0.0	123.0	645, 603	0.0	71.4	928, 923	0.0	143.9
(3) その他特別利益	-	-	皆減	44, 803, 000	0.6	皆増	1, 412, 226	0.0	3. 2	-	-	皆減
収益合計(A)	7, 147, 222, 765	100.1	98.6	7, 125, 925, 913	100.0	99.7	7, 069, 975, 282	100.0	98. 9	7, 026, 503, 398	100.0	99.4
1. 営 業 費 用	6, 311, 603, 181	96.7	104.4	6, 113, 436, 178	97.0	96. 9	6, 214, 453, 821	97.0	101.7	6, 128, 954, 552	97.5	98.6
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	2, 345, 324, 777	35. 9	97.9	2, 358, 362, 076	37.4	100.6	2, 348, 504, 827	36.6	99.6	2, 340, 074, 313	37.2	99.6
(2)配 水 及 び 給 水 費	1, 272, 171, 181	19.5	114. 2	1, 158, 889, 933	18.4	91.1	1, 348, 000, 190	21.0	116.3	1, 264, 177, 974	20.1	93.8
(3) 受 託 工 事 費	453,000	0.0	176.1	321,000	0.0	70.9	370,000	0.0	115.3	427, 900	0.0	115.6
(4) 業務費	282, 575, 561	4.3	100.0	292, 705, 118	4.7	103.6	285, 106, 638	4.5	97.4	299, 961, 892	4.8	105.2
(5)総係費	410, 007, 679	6.3	105.0	469, 836, 447	7.5	114.6	378, 963, 483	5.9	80.7	417, 574, 080	6.7	110.2
(6) 減 価 償 却 費	1, 806, 018, 247	27.7	101.4	1, 818, 473, 608	28.8	100.7	1, 805, 187, 946	28. 2	99.3	1, 791, 078, 318	28.5	99.2
(7)資 産 減 耗 費	195, 052, 736	3.0	234. 4	14, 847, 996	0.2	7.6	48, 320, 737	0.8	325. 4	15, 660, 075	0.2	32.4
2. 営業外費用	212, 766, 080	3.3	89.2	189, 229, 106	3.0	88.9	166, 435, 955	2.6	88.0	153, 674, 768	2.5	92.3
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	212, 747, 898	3.3	89.2	189, 202, 180	3.0	88.9	166, 420, 883	2.6	88.0	151, 836, 267	2.5	91.2
(2)雑 支 出	18, 182	0.0	116.6	26, 926	0.0	148.1	15, 072	0.0	56.0	1, 838, 501	0.0	12198.1
3. 特 別 損 失	315, 550	0.0	2.2	1, 093, 928	0.0	346.7	28, 826, 735	0.4	2635. 2	1, 590, 735	0.0	5.5
(1) 固定資産売却損	-	-	-	-	-	-	23, 350, 000	0.4	皆増	26, 000	0.0	0.1
(2) 過年度損益修正損	315,550	0.0	4. 2	1, 093, 928	0.0	346.7	300, 019	0.0	27. 4	1, 564, 735	0.0	521.5
(3) そ の 他 特 別 損 失	-	-	皆減	-	-	-	5, 176, 716	0.0	皆増	-	-	皆減
費 用 合 計 (B)	6, 524, 684, 811	100.0	103.6	6, 303, 759, 212	100.0	96.6	6, 409, 716, 511	100.0	101.7	6, 284, 220, 055	100.0	98.0
当年度純利益(△)損失(A)-(B)	622, 537, 954	-	65.5	822, 166, 701	-	132.1	660, 258, 771	-	80.3	742, 283, 343	-	112.4
年間有収水量 (㎡)	27, 210, 672	-	100.9	26, 869, 515	-	98.7	26, 622, 501	-	99.1	26, 395, 992	-	99.1

ウ 貸借対照表

)	平 成 30 年 度			令 和	元年度	Ŧ Z	令 和 2 年 度		
	金額	構成比	対前年度比	金額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%	円	%	%
1. 固 定 資 産	42, 029, 882, 992	89.9	99.4	42, 142, 611, 485	89. 9	100.3	42, 167, 771, 644	89. 4	100.1
(1) 有 形 固 定 資 産	42, 029, 882, 992	89.9	99.4	42, 142, 611, 485	89.9	100.3	42, 167, 771, 644	89.4	100.1
(イ) 土 地	869, 500, 309	1.9	100.8	869, 500, 309	1.9	100.0	869, 500, 309	1.8	100.0
(□) 建 物	344, 812, 667	0.7	95.9	429, 884, 852	0.9	124. 7	413, 538, 528	0.9	96.2
(ハ)構築物	36, 073, 037, 061	77.2	98. 2	36, 329, 515, 284	77.5	100.7	36, 595, 507, 760	77.6	100.7
(二)機 械 及 び 装 置	3, 029, 785, 713	6.5	96.0	3, 118, 595, 798	6.6	102.9	3, 025, 102, 935	6.3	97.0
(ホ)車 両 運 搬 具	17, 954, 745	0.0	86.5	20, 138, 085	0.0	112. 2	26, 029, 665	0.1	129.3
(ヘ) 工 具 器 具 及 び 備 品	67, 337, 137	0.1	101.0	74, 419, 284	0.2	110.5	82, 868, 128	0.2	111.4
(ト)建 設 仮 勘 定	1, 627, 455, 360	3.5	149.5	1, 300, 557, 873	2.8	79.9	1, 155, 224, 319	2.5	88.8
2. 流 動 資 産	4, 713, 886, 696	10.1	100.6	4, 728, 896, 195	10.1	100.3	4, 974, 232, 328	10.6	105. 2
(1) 現 金 預 金	3, 709, 643, 619	7.9	100.9	3, 659, 995, 249	7.8	98.7	3, 667, 639, 903	7.8	100. 2
(2) 未 収 金	781, 488, 437	1.7	83.9	753, 648, 746	1.6	96.4	904, 178, 945	1.9	120.0
(3) 貯 蔵 品	14, 004, 640	0.0	81.9	16, 062, 200	0.0	114.7	13, 463, 480	0.0	83.8
(4)前 払 金	208, 750, 000	0.5	344. 2	299, 190, 000	0.7	143.3	388, 950, 000	0.9	130.0
資 産 合 計	46, 743, 769, 688	100.0	99. 5	46, 871, 507, 680	100.0	100.3	47, 142, 003, 972	100.0	100.6
3. 固 定 負 債	12, 654, 149, 882	27.1	92.7	11, 894, 828, 608	25.4	94.0	11, 531, 324, 029	24.5	96.9
(1) 企 業 債	11, 145, 268, 627	23.9	92. 8	10, 532, 426, 180	22.5	94.5	10, 138, 360, 051	21.5	96.3
(2) 引 当 金	1, 500, 245, 455	3. 2	92.0	1, 353, 766, 628	2.9	90. 2	1, 384, 398, 178	2.9	102.3
(1)退職給付引当金	973, 157, 567	2.1	99. 2	908, 718, 740	1.9	93. 4	939, 350, 290	2.0	103.4
(□)修繕引当金	527, 087, 888	1.1	81.0	445, 047, 888	1.0	84. 4	445, 047, 888	1.0	100.0
(川)特別修繕引当金	527,007,000	- ''-	-	-	-	-	-	-	-
(3) その他固定負債	8, 635, 800	0.0	100.1	8,635,800	0.0	100.0	8, 565, 800	0.0	99. 2
4. 流 動 負 債	2, 168, 282, 471	4.6	101.3	2, 147, 725, 784	4.6	99.1	2, 288, 970, 749	4.9	106.6
(1) 企 業 債	1, 178, 650, 227	2.5	88. 9	1, 160, 142, 447	2.5	98. 4	1, 179, 566, 129	2.5	101.7
(2) 未 払 金	689, 115, 774	1.5	137.3	635, 210, 156	1.4	92. 2	778, 873, 542	1.7	122.6
(3)前 受 金	-	-	-	-	-	,,,,,	110,013,342	- "-	-
(4) 引 当 金	63, 802, 000	0.1	100.3	72, 383, 000	0.1	113.4	70, 411, 000	0.0	97.3
(1)賞 与 引 当 金	53, 699, 000	0.1	100.0	60, 816, 000	0.1	113.3	59, 097, 000	0.1	97. 2
(1) 法定福利費引当金	10, 103, 000	0.0	102.0	11, 567, 000	0.0	114.5	11, 314, 000	0.0	97.8
(川)修繕引当金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(5) その他流動負債	236, 714, 470	0.5	95.0	279, 990, 181	0.6	118.3	260, 120, 078	0.6	92.9
5. 繰 延 収 益	6, 948, 005, 207	14.9	100.6	6, 871, 673, 274	14.6	98.9	6, 707, 336, 868	14.1	97. 6
(1) 長期前受金	15, 198, 943, 040	32.5	102. 2	15, 396, 882, 384	32.8	101.3	15, 468, 325, 101	32.8	100.5
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 8, 250, 937, 833	△ 17.6	103.6	△ 8, 525, 209, 110	△ 18.2	103.3	△ 8, 760, 988, 233	△ 18.6	102.8
負 債 合 計	21, 770, 437, 560	46.6	95. 9	20, 914, 227, 666	44.6	96.1	20, 527, 631, 646	43.5	98. 2
6. 資 本 金	22, 695, 953, 356	48.5	103.9	23, 642, 405, 678	50.4	104. 2	24, 412, 299, 080	51.8	103.3
(1) 資 本 金	22, 695, 953, 356	48.5	103. 9	23, 642, 405, 678	50.4	104. 2	24, 412, 299, 080	51.8	103.3
7. 剰 余 金	2, 277, 378, 772	4.9	94. 2	2, 314, 874, 336	5.0	101.6	2, 202, 073, 246	4.7	95.1
(1) 資本剰余金	691, 184, 930	1.5	100.0	691, 184, 930	1.5	100.0	691, 184, 930	1.5	100.0
(1)国庫補助金	101, 347, 863	0.2	100.0	101, 347, 863	0.2	100.0		0.2	100.0
(□)県 補助 金	1, 994, 743	0.0	100.0	1, 994, 743	0.0	100.0	1, 994, 743	0.0	100.0
(ハ)一般会計補助金	1, 621, 672	0.0	100.0	1, 621, 672	0.0	100.0	1, 621, 672	0.0	100.0
(二)工事負担金	514, 522, 401	1.1	100.0	514, 522, 401	1.1	100.0	514, 522, 401	1.1	100.0
(木)受贈資産寄附金	71, 698, 251	0.2	100.0	71, 698, 251	0.2	100.0	71, 698, 251	0. 2	100.0
(2) 利益剰余金(△欠損金)	1, 586, 193, 842	3.4	91.9	1, 623, 689, 406	3.5	102.4	1, 510, 888, 316	3. 2	93. 1
(1)建設改良積立金	- 1, 300, 170, 072	-		- , 523, 507, 400	-	-	- 1, 5, 5, 5, 5, 5, 10	-	-
(□) 当年度未処分利益剰余金	1, 586, 193, 842	3.4	91.9	1, 623, 689, 406	3.5	102.4	1,510,888,316	3. 2	93.1
資 本 合 計	24, 973, 332, 128	53.4	102.9	25, 957, 280, 014	55.4	103.9	26, 614, 372, 326	56.5	102.5
負債資本合計	46, 743, 769, 688	100.0	99.5	46, 871, 507, 680	100.0	100.3	47, 142, 003, 972	100.0	100.6
7	13, 143, 107, 000	100.0	77.3	.5, 571, 507, 000	100.0	100.5	11, 172, 003, 772	100.0	100.0

	令 和	3 年 度	Ę	令 和	4 年 原	₹	令 和	5 年 度	ŧ
	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比	金 額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%	円	%	%
1. 固 定 資 産	41,859,506,754	88.5	99.3	41, 895, 062, 485	87.7	100.1	41, 669, 442, 976	86.2	99.5
(1)有形固定資産	41,859,506,754	88.5	99.3	41, 895, 062, 485	87.7	100.1	41, 669, 442, 976	86.2	99.5
(1) 土 地	869, 500, 309	1.8	100.0	869, 500, 309	1.8	100.0	869, 500, 309	1.8	100.0
(□) 建物	397, 226, 714	0.8	96.1	380, 916, 837	0.8	95.9	364, 606, 960	0.7	95.7
(ハ)構築物	36, 853, 205, 465	77.9	100.7	36, 593, 444, 669	76.6	99.3	35, 559, 911, 069	73.6	97.2
(二)機 械 及 び 装 置	2,969,502,304	6.3	98.2	2, 886, 533, 708	6.1	97.2	2, 765, 333, 771	5.7	95.8
(ホ)車 両 運 搬 具	26, 158, 421	0.1	100.5	23, 888, 227	0.0	91.3	17, 706, 117	0.0	74.1
(ヘ) 工 具 器 具 及 び 備 品	82, 366, 643	0.2	99.4	90,749,936	0.2	110.2	81, 678, 632	0.2	90.0
(ト)建 設 仮 勘 定	661, 546, 898	1.4	57.3	1, 050, 028, 799	2.2	158.7	2, 010, 706, 118	4.2	191.5
2. 流 動 資 産	5, 418, 788, 473	11.5	108.9	5, 888, 144, 788	12.3	108.7	6, 666, 014, 729	13.8	113.2
(1) 現 金 預 金	4, 193, 297, 665	8.9	114.3	4, 805, 892, 081	10.1	114.6	5, 468, 563, 506	11.3	113.8
(2) 未 収 金	832, 454, 008	1.8	92.1	886, 029, 607	1.9	106.4	849, 392, 013	1.8	95.9
(3) 貯 蔵 品	15, 766, 800	0.0	117.1	14, 583, 100	0.0	92.5	7, 679, 210	0.0	52.7
(4)前 払 金	377, 270, 000	0.8	97.0	181, 640, 000	0.3	48.1	340, 380, 000	0.7	187. 4
資 産 合 計	47, 278, 295, 227	100.0	100.3	47, 783, 207, 273	100.0	101.1	48, 335, 457, 705	100.0	101.2
3. 固 定 負 債	11, 024, 624, 070	23.3	95. 6	10, 902, 936, 942	22.8	98.9	10, 453, 265, 467	21.6	95. 9
(1) 企業債	9, 687, 751, 616	20.5	95. 6	9, 541, 988, 395	20.0	98.5	9, 009, 600, 870	18.6	94.4
(2) 引 当 金	1, 328, 306, 654	2.8	95.9	1, 352, 382, 747	2.8	101.8	1, 433, 317, 609	3.0	106.0
(1)退職給付引当金	942, 524, 766	2.0	100.3	914, 401, 859	1.9	97.0	946, 077, 721	2.0	103.5
(□)修繕引当金	385, 781, 888	0.8	86.7	388,721,888	0.8	100.8	388, 721, 888	0.8	100.0
(ハ)特別修繕引当金	-	-	-	49, 259, 000	0.1	皆増	98, 518, 000	0.2	200.0
(3) そ の 他 固 定 負 債	8, 565, 800	0.0	100.0	8,565,800	0.0	100.0	10, 346, 988	0.0	120.8
4. 流 動 負 債	2, 207, 261, 453	4.7	96.4	2, 166, 489, 483	4.5	98.2	2, 541, 317, 997	5.3	117.3
(1) 企 業 債	1, 197, 608, 435	2.5	101.5	1, 118, 367, 346	2.4	93.4	1,031,787,525	2.1	92.3
(2) 未 払 金	661, 534, 008	1.4	84.9	725, 509, 148	1.5	109.7	1, 176, 051, 107	2.5	162.1
(3) 前 受 金	-	-	-	-	_	-	-	-	-
(4) 引 当 金	91, 362, 000	0.2	129.8	67,890,000	0.1	74.3	69, 810, 000	0.1	102.8
(1)賞 与 引 当 金	58, 144, 000	0.1	98.4	56,882,000	0.1	97.8	58, 426, 000	0.1	102.7
(□)法定福利費引当金	11, 218, 000	0.0	99.2	11,008,000	0.0	98.1	11, 384, 000	0.0	103.4
(ハ)修繕引当金	22,000,000	0.0	皆増	-	-	皆減	-	-	-
(5) そ の 他 流 動 負 債	256, 757, 010	0.5	98.7	254, 722, 989	0.5	99.2	263, 669, 365	0.6	103.5
5. 繰 延 収 益	6, 574, 187, 024	13.9	98.0	6, 544, 135, 165	13.7	99.5	6, 390, 868, 646	13.2	97.7
(1) 長期前受金	15, 611, 876, 177	33.0	100.9	15, 855, 886, 872	33. 2	101.6	15, 988, 922, 366	33.1	100.8
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 9,037,689,153	△ 19.1	103.2	△ 9,311,751,707	△ 19.5	103.0	△ 9,598,053,720	△ 19.9	103.1
負 債 合 計	19, 806, 072, 547	41.9	96.5	19,613,561,590	41.0	99.0	19, 385, 452, 110	40.1	98.8
6. 資 本 金	25, 208, 563, 334	53.3	103.3	25, 554, 528, 784	53.5	101.4	26, 404, 608, 656	54.6	103.3
(1) 資 本 金	25, 208, 563, 334	53.3	103.3	25, 554, 528, 784	53.5	101.4	26, 404, 608, 656	54.6	103.3
7. 剰 余 金	2, 263, 659, 346	4.8	102.8	2, 615, 116, 899	5.5	115.5	2, 545, 396, 939	5.3	97.3
(1) 資本剰余金	691, 184, 930	1.5	100.0	691, 492, 030	1.5	100.0	691, 492, 030	1.4	100.0
(1)国庫補助金	101, 347, 863	0.2	100.0	101, 347, 863	0.2	100.0	101, 347, 863	0.2	100.0
(□)県 補助 金	1, 994, 743	0.0	100.0	1, 994, 743	0.0	100.0	1, 994, 743	0.0	100.0
(ハ)一般会計補助金	1, 621, 672	0.0	100.0	1, 621, 672	0.0	100.0	1, 621, 672	0.0	100.0
(二)工 事 負 担 金	514, 522, 401	1.1	100.0	514, 829, 501	1.1	100.1	514, 829, 501	1.1	100.0
(ホ)受贈資産寄附金	71, 698, 251	0.2	100.0	71, 698, 251	0.2	100.0	71, 698, 251	0.1	100.0
(2) 利益剰余金(△欠損金)	1, 572, 474, 416	3.3	104.1	1, 923, 624, 869	4.0	122.3	1, 853, 904, 909	3.8	96.4
(1)建設改良積立金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(□) 当年度未処分利益剰余金	1, 572, 474, 416	3.3	104.1	1, 923, 624, 869	4. 0	122.3	1, 853, 904, 909	3.8	96.4
資 本 合 計	27, 472, 222, 680	58.1	103.2	28, 169, 645, 683	59.0	102.5	28, 950, 005, 595	59.9	102.8
負 債 資 本 合 計	47, 278, 295, 227	100.0	100.3	47, 783, 207, 273	100.0	101.1	48, 335, 457, 705	100.0	101.2

### (2) 財務分析

### ア 経営の効率性や収益性を示す指標

### a 総収支比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 総収益 (円)	7, 249, 428, 135	7, 147, 222, 765	7, 125, 925, 913	7, 069, 975, 282	7, 026, 503, 398
② 総費用 (円)	6, 298, 947, 784	6, 524, 684, 811	6, 303, 759, 212	6, 409, 716, 511	6, 284, 220, 055
①/②×100 (%)	115. 09	109.54	113. 04	110.30	111.81

### b 経常収支比率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 営業収益+営業外収益	(円)	7, 160, 824, 272	7, 146, 487, 147	7, 080, 218, 237	7, 067, 917, 453	7, 025, 519, 371
② 営業費用+営業外費用	(円)	6, 284, 527, 777	6, 524, 369, 261	6, 524, 369, 261	6, 380, 889, 776	6, 282, 629, 320
①/2×100	(%)	113. 94	109.54	112.34	110.77	111.82

### c 営業収支比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 営業収益-受託工事収益 (円)	6, 570, 939, 982	6, 561, 848, 677	6, 532, 385, 713	6, 511, 935, 968	6, 503, 483, 505
② 営業費用-受託工事費用 (円)	6, 045, 856, 732	6, 311, 150, 181	6, 113, 115, 178	6, 214, 083, 821	6, 128, 526, 652
①/②×100 (%)	108. 69	103.97	106.86	104. 79	106. 12

### d 自己資本回転率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 営業収益-受託工事収益 (F	6,570,939,982	6, 561, 848, 677	6, 532, 385, 713	6, 511, 935, 968	6, 503, 483, 505
②(期首自己資本+期末自己資本)÷2(F	32, 375, 145, 312	33, 075, 331, 241	33, 684, 059, 449	34, 380, 095, 276	35, 027, 327, 545
1/2	0. 20	0.20	0.19	0.19	0. 19

#### e 総資本回転率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 営業収益-受託工事収益 (円)	6, 570, 939, 982	6, 561, 848, 677	6, 532, 385, 713	6, 511, 935, 968	6, 503, 483, 505
②(期首総資本+期末総資本)÷2 (円)	46, 807, 638, 684	47, 006, 755, 826	47, 210, 149, 600	47, 530, 751, 250	48, 059, 332, 489
1/2 (0)	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14

#### f 固定資産回転率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 営業収益-受託工事収益 (円	6, 570, 939, 982	6, 561, 848, 677	6, 532, 385, 713	6, 511, 935, 968	6, 503, 483, 505
②(期首固定資産+期末固定資産)÷2(円	42, 086, 247, 239	42, 155, 191, 565	42, 013, 639, 199	41, 877, 284, 619	41, 782, 252, 730
①/② (回	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16

### g 総資本利益率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 経常利益(または経常損失) (円	876, 296, 495	622, 117, 886	777, 552, 953	687, 027, 677	742, 890, 051
②(期首総資本+期末総資本)÷2 (円	46, 807, 638, 684	47, 006, 755, 826	47, 210, 149, 600	47, 530, 751, 250	48, 059, 332, 489
①/2×100 (%	1.87	1.32	1.65	1.45	1.55

### イ 資産の状態を示す指標

#### a 企業債償還元金対減価償却費比率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 建設改良のための企業債償還元金	(円)	1, 178, 650, 227	1, 160, 142, 447	1, 179, 566, 129	1, 202, 904, 310	1, 118, 367, 346
② 当年度減価償却費-長期前受金戻入	(円)	1, 450, 791, 685	1, 445, 437, 646	1, 509, 365, 290	1, 493, 184, 643	1, 491, 325, 835
①/2×100	(%)	81. 24	80. 26	78. 15	80.56	74. 99

### b 有形固定資産減価償却率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 有形固定資産減価償却累計額	(円)	50, 172, 516, 796	51, 643, 234, 735	53, 327, 765, 490	54, 955, 143, 024	56, 663, 891, 547
② 有形固定資産のうち償却対象資産の 帳簿原価	(円)	90, 145, 070, 099	91, 786, 281, 751	91, 786, 281, 751	94, 930, 676, 401	95, 453, 128, 096
①/2×100	(%)	55. 66	56.26	56.94	57. 89	59.36

### c 当年度減価償却率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 当年度減価償却費	(円)	1, 781, 023, 762	1, 806, 018, 247	1, 818, 473, 608	1, 805, 187, 946	1, 791, 078, 318
② 償却対象固定資産+当年度減価 償却費	(円)	41, 753, 577, 065	41, 949, 065, 263	42, 146, 933, 155	41, 780, 721, 323	40, 580, 314, 867
①/2×100	(%)	4. 27	4. 31	4. 31	4.32	4. 41

### ウ 財務の状態を示す指標

#### a 流動比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 流動資産 (円)	4, 728, 896, 195	4, 974, 232, 328	5, 418, 788, 473	5, 888, 144, 788	6, 666, 014, 729
② 流動負債 (円)	2, 147, 725, 784	2, 288, 970, 749	2, 207, 261, 453	2, 166, 489, 483	2, 541, 317, 997
①/2×100 (%)	220. 18	217.31	245. 50	271.78	262. 31

#### b 当座比率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 現金預金+未収金	(円)	4, 413, 643, 995	4, 571, 818, 848	5, 025, 751, 673	5, 691, 921, 688	6, 317, 955, 519
② 流動負債	(円)	2, 147, 725, 784	2, 288, 970, 749	2, 207, 261, 453	2, 166, 489, 483	2, 541, 317, 997
①/2×100	(%)	205. 50	199. 73	227. 69	262. 73	248. 61

#### c 自己資本構成比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 自己資本 (円)	32, 828, 953, 288	33, 321, 709, 194	34, 046, 409, 704	34, 713, 780, 848	35, 340, 874, 241
② 総資本 (円)	46, 871, 507, 680	47, 142, 003, 972	47, 278, 295, 227	47, 783, 207, 273	48, 335, 457, 705
①/②×100 (%)	70.04	70.68	72. 01	72.65	73. 12

### d 固定資産構成比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 固定資産 (円)	42, 167, 771, 644	42, 167, 771, 644	41, 859, 506, 754	41, 895, 062, 485	41, 669, 442, 976
② 総資産 (円)	47, 142, 003, 972	47, 142, 003, 972	47, 278, 295, 227	47, 783, 207, 273	48, 335, 457, 705
①/②×100 (%)	89.45	89. 45	88.54	87.68	86. 21

### e 固定資産対長期資本比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 固定資産 (円)	42, 142, 611, 485	42, 167, 771, 644	41, 859, 506, 754	41, 895, 062, 485	41, 669, 442, 976
② 自己資本+固定負債 (円)	44, 723, 781, 896	44, 853, 033, 223	45, 071, 033, 774	45, 616, 717, 790	45, 794, 139, 708
①/2×100 (%)	94. 23	94. 01	92.87	91.84	90. 99

#### f 固定比率

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 固定資産 (円)	42, 029, 882, 992	42, 142, 611, 485	42, 167, 771, 644	41, 895, 062, 485	41, 669, 442, 976
② 自己資本 (円)	31, 921, 337, 335	32, 828, 953, 288	33, 321, 709, 194	34, 713, 780, 848	35, 340, 874, 241
①/2×100 (%)	131.67	128. 37	126.55	120. 69	117. 91

#### g 固定負債構成比率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 固定負債	(円)	11, 894, 828, 608	11, 531, 324, 029	11, 024, 624, 070	10, 902, 936, 942	10, 453, 265, 467
② 総資本	(円)	46, 871, 507, 680	47, 142, 003, 972	47, 278, 295, 227	47, 783, 207, 273	48, 335, 457, 705
①/②×100	(%)	25.38	24. 46	23.32	22.82	21.63

- (注) (1)総資産=固定資産+流動資産
  - (2)総資本=負債+資本
  - (3) 自己資本=資本金+剰余金+繰延収益

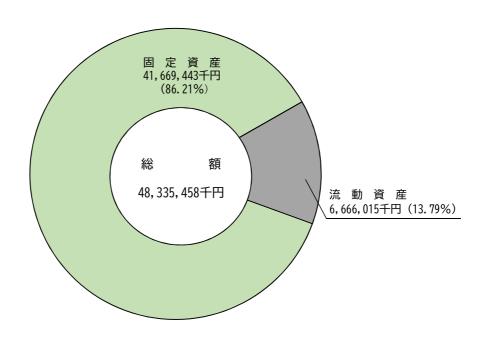
#### (3) 水道料金原価計算表

区	分	金額	備
供給単	<sup>生</sup> 価 A	円 銭 240.10	給水収益 6,337,628,253 円 有収水量 26,395,992 ㎡
給水原	i 価 B	226. 64	経常費用 - 受託工事費 - 長期前受金戻入 6,282,629,320円 427,900 円 299,752,483 円 26,395,992㎡ 有収水量
供給損	i 益 C	13. 46	A – B
附帯収	Z 益 D	26.04	(受託工事収益 – 受託工事費 ) + その他の営業収益 + 営業外収益         (427,900円 – 427,900円 ) + 165,855,252円 + 521,607,966 円         有収水量       26,395,992 ㎡
特別和	」益 E	0.04	特別利益 984,027 円 有収水量 26,395,992 ㎡
特別損	美 F	0.06	特別損失 1,590,735 円 有収水量 26,395,992 ㎡
特別損	〕益 G	△ 0.02	E-F
純損	益 H	39.48	C+D+G

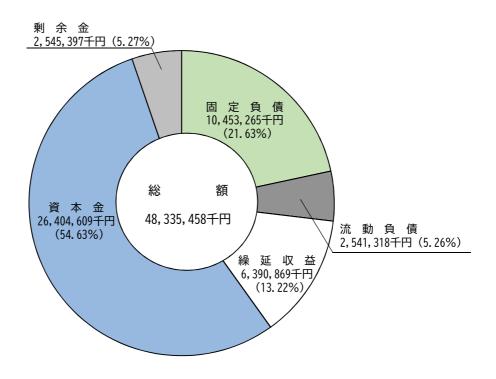
## (4)給水原価の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭
給水原価	円 銭 220.84	226. 50	円 銭 223.05	円 銭 227.95	円 銭 226.64
原水及び浄水費	88. 83	86. 19	87. 77	88. 22	88. 65
配水及び給水費	41.31	46. 75	43. 13	50.63	47. 89
業務費	10. 48	10.38	10.89	10.71	11.36
総係費	14. 48	15. 07	17. 49	14. 23	15. 82
減価償却費	53. 81	53. 12	56. 17	56.09	56. 50
資 産 減 耗 費	3. 09	7. 17	0.56	1.82	0. 59
支 払 利 息	8. 84	7. 82	7. 04	6. 25	5. 75
雑 支 出	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
供給単価	237. 84	235. 58	237. 37	238. 67	240. 10
供給損益	17. 00	9.08	14. 32	10.72	13. 46

## 資 産



# 負債及び資本

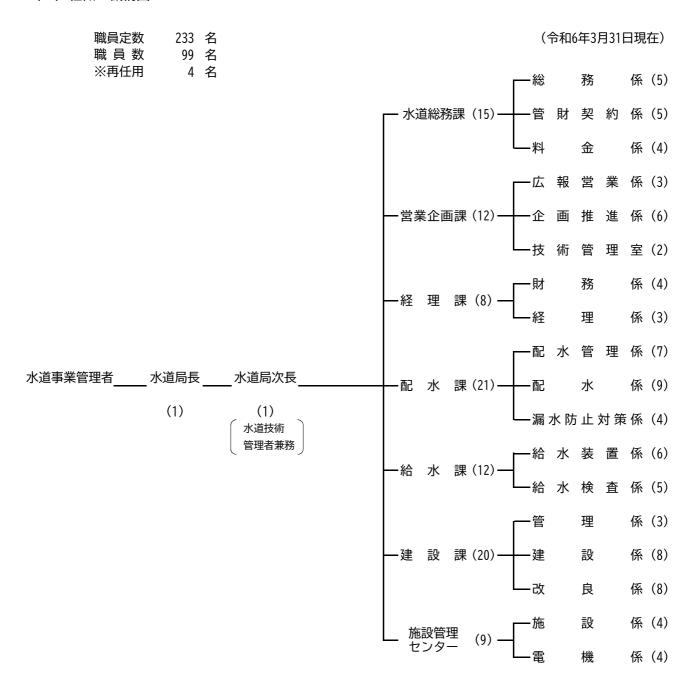


## 8. その他

(1)	組織・機構図	110
(2)	職員配置表	111
(3)	本年度の主たる事項	111
(4)	歴代管理者・局長	112
(5)	広報活動	113
(6)	水源保全活動	115
(7)	「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の算出結果	116

### 8. その他

#### (1)組織・機構図



#### (2) 職員配置表

(令和6年3月31日現在)

	7741								区						分								男女	才別
	職	局	次	参	課	主	課	室	主	主	係	主	主	検	主	主	技	技	副	副	主	技		
所 属	員						長		任	任			任(	查		查		查	主	技			男	女
	数						補		主	技			(再任用)	且		再任用)		(再任用)	土	1X			70	×
		長	長	事	長	幹	佐	長	查	查	長	任	王)	員	查	王)	查	丑)	查	查	事	師		
水道総務課	17	1	1		1		1				2				5		1		2		3		15	2
営業企画課	12				1		1	1			1		1	1	1		2		1		2		11	1
経 理 課	8				1		1				1				3				1		1		7	1
配 水 課	21				1	1					2	1					10	1		2	2	1	21	
給 水 課	12				1		1				1				1	1	4		1	1		1	11	1
建設課	20				1		1				2					1	10		1	3		1	19	1
施 設 管 理センター	9				1		1				1				1		4			1			9	
計	99	1	1		7	1	6	1			10	1	1	1	11	2	31	1	6	7	8	3	93	6

※水道事業管理者を除く。課長には所長、課長補佐には所長補佐を含む。

#### (3) 本年度の主たる事項

番号	年 月 日	件名
1	5. 4. 1	主要職員異動
		水道局長 神藤 卓也 が就任した。
2	6. 3. 31	主要職員異動
		水道局長 神藤 卓也 が退任した。

#### (4) 歴代管理者・局長

#### <水道事業管理者>

	氏	名	就任	退任		氏 名	<b>,</b>	就任	退任
1	岡林	益樹	昭27.10.1	昭30.10.31	9	齋 藤	廣	<i>"</i> 7. 6. 1	<i>"</i> 13. 12. 7
2	半谷	五 真	<i>"</i> 38. 12. 16	<i>"</i> 47. 4. 7	10	半澤	宏	<i>"</i> 14. 4. 1	<i>"</i> 15. 3.31
3	斎 藤	勝二	<i>"</i> 47. 4. 8	<i>"</i> 50. 5.31	11	田村	廣	<i>"</i> 15. 4. 1	<i>"</i> 19. 3.31
4	桂	英一	<i>"</i> 50. 6. 1	<i>"</i> 54. 5.31	12	落合	省	<i>"</i> 19. 4. 1	<i>"</i> 23. 4.30
5	小	野 章	<i>"</i> 55. 4. 1	<i>"</i> 57. 9.20	13	富田	哲 夫	<i>"</i> 23. 5. 1	<i>"</i> 25. 12.   7
6	遠藤	昭三	<i>"</i> 58. 6. 1	<i>"</i> 62. 5.31	14	富 田	光	<i>"</i> 26. 4. 1	<i>"</i> 30. 3.31
7	阿部	邦 行	<i>"</i> 62. 6. 1	平 3. 5.31	15	八島	洋一	<i>"</i> 30. 4. 1	令 4. 3.31
8	須田	和男	平 3. 6. 1	<i>"</i> 7. 5.31	16	清 野	一浩	令 4. 4. 1	

#### < 水道局長>

氏 名 就任 退任 氏 名 就任 退任 氏 名 就任 退任
2 酒 井 外 次 "31. 7. 1 "41. 3.31 17 松 永 芳 元 "12. 4. 1 "13. 3.37 3 桂 英 一 "42.10. 1 "47. 4. 6 18 鈴 木 一 義 "13. 4. 1 "16. 3.37 4 大久保達雄 "47. 4. 7 "48. 6.30 19 柴 田 哲 郎 "16. 4. 1 "18. 3.37 5 小 野 章 "48. 7. 1 "50. 9.30 20 村 田 正 弘 "18. 4. 1 "19. 3.37 6 竹 下 明 道 "50.10. 1 "55. 3.31 21 遠藤 加 吉 "19. 4. 1 "21. 3.37 7 武 石 敏 明 "55. 4. 1 "59. 3.31 22 高 木 良 明 "21. 4. 1 "24. 3.37 8 志 賀 重 政 "60. 4. 1 "62. 3.31 23 小 泉 五 男 "24. 4. 1 "26. 3.37 9 佐 藤 博 幸 "62. 4. 1 平元. 3.31 24 小 河 弘 実 "26. 4. 1 "28. 3.37 10 佐 藤 利 紀 平元. 4. 1 "2. 3.31 25 三 浦 辰 夫 "28. 4. 1 "30. 3.37
3 桂 英 一 "42.10. 1 "47. 4. 6 18 鈴 木 一 義 "13. 4. 1 "16. 3.31 4 大久保達雄 "47. 4. 7 "48. 6.30 19 柴 田 哲郎 "16. 4. 1 "18. 3.31 5 小 野 章 "48. 7. 1 "50. 9.30 20 村 田 正 弘 "18. 4. 1 "19. 3.31 6 竹 下 明 道 "50.10. 1 "55. 3.31 21 遠藤 加 吉 "19. 4. 1 "21. 3.31 7 武石 敏 明 "55. 4. 1 "59. 3.31 22 高木 良 明 "21. 4. 1 "24. 3.31 8 志 賀 重 政 "60. 4. 1 "62. 3.31 23 小 泉 五 男 "24. 4. 1 "26. 3.31 9 佐 藤 博 幸 "62. 4. 1 平元. 3.31 24 小 河 弘 実 "26. 4. 1 "28. 3.31 10 佐 藤 利 紀 平元. 4. 1 " 2. 3.31 25 三 浦 辰 夫 "28. 4. 1 "30. 3.31
4 大久保達雄 "47. 4. 7 "48. 6.30 19 柴田哲郎 "16. 4. 1 "18. 3.37 5 小野草 "48. 7. 1 "50. 9.30 20 村田正弘 "18. 4. 1 "19. 3.37 6 竹下明道 "50.10. 1 "55. 3.31 21 遠藤加吉 "19. 4. 1 "21. 3.37 7 武石敏明 "55. 4. 1 "59. 3.31 22 高木良明 "21. 4. 1 "24. 3.37 8 志賀重政 "60. 4. 1 "62. 3.31 23 小泉五男 "24. 4. 1 "26. 3.37 9 佐藤博幸 "62. 4. 1 平元. 3.31 24 小河弘実 "26. 4. 1 "28. 3.37 10 佐藤利紀平元. 4. 1 "2. 3.31 25 三浦辰夫 "28. 4. 1 "30. 3.37
5 小野章 "48.7.1 "50.9.30 20 村田正弘 "18.4.1 "19.3.31 6 竹下明道 "50.10.1 "55.3.31 21 遠藤 加吉 "19.4.1 "21.3.31 7 武石敏明 "55.4.1 "59.3.31 22 高木良明 "21.4.1 "24.3.31 8 志賀重政 "60.4.1 "62.3.31 23 小泉五男 "24.4.1 "26.3.31 9 佐藤博幸 "62.4.1 平元.3.31 24 小河弘実 "26.4.1 "28.3.31 10 佐藤利紀 平元.4.1 "2.3.31 25 三浦辰夫 "28.4.1 "30.3.31
6 竹下明道 "50.10.1 "55.3.31 21 遠藤加吉 "19.4.1 "21.3.31 7 武石敏明 "55.4.1 "59.3.31 22 高木良明 "21.4.1 "24.3.31 8 志賀重政 "60.4.1 "62.3.31 23 小泉五男 "24.4.1 "26.3.31 9 佐藤博幸 "62.4.1 平元.3.31 24 小河 弘実 "26.4.1 "28.3.31 10 佐藤利紀平元.4.1 "2.3.31 25 三浦辰夫 "28.4.1 "30.3.31
7 武石 敏 明 "55. 4. 1 "59. 3.31 22 高木 良 明 "21. 4. 1 "24. 3.31 8 志 賀 重 政 "60. 4. 1 "62. 3.31 23 小 泉 五 男 "24. 4. 1 "26. 3.31 9 佐 藤 博 幸 "62. 4. 1 平元. 3.31 24 小 河 弘 実 "26. 4. 1 "28. 3.31 10 佐 藤 利 紀 平元. 4. 1 " 2. 3.31 25 三 浦 辰 夫 "28. 4. 1 "30. 3.31
8 志賀重政 "60. 4. 1 "62. 3. 31 23 小泉五男 "24. 4. 1 "26. 3. 31 9 佐藤博幸 "62. 4. 1 平元. 3. 31 24 小河 弘実 "26. 4. 1 "28. 3. 31 10 佐藤利紀 平元. 4. 1 "2. 3. 31 25 三浦辰夫 "28. 4. 1 "30. 3. 31
9 佐藤博幸 "62. 4. 1 平元. 3.31 24 小河 弘実 "26. 4. 1 "28. 3.31 10 佐藤利紀 平元. 4. 1 "2. 3.31 25 三浦 辰夫 "28. 4. 1 "30. 3.31
10 佐藤利紀平元.4.1 # 2.3.31 25 三浦 辰夫 # 28.4.1 # 30.3.31
11 安倍重男 "2.4.1 "4.3.31 26 佐藤 保彦 "30.4.1 "31.3.31
12 楠田正昭 "4.4.1 "5.3.31 27 安藤 善春 "31.4.1 令 2.3.31
13 丹治和夫 "5.4.1 "7.3.31 28 野田 幸一 令2.4.1 "3.3.31
14 眞木敏也 "7.4.1 "9.3.31 29 草野裕市 "3.4.1 "5.3.31
15 三浦胡男 "9.4.1 "10.3.31 30 神藤卓也 "5.4.1 "6.3.31

#### (5) 広報活動

#### ①水道まつり 2023 の開催

7月8日にアオウゼで水道についての理解と関心を深めてもらうためのイベントを開催した。イベントでは、ポスターコンクールの表彰式、作品展及び「サイエンスショー」や「アイスキャンディーソープづくり」、「苔玉づくり」などのワークショップを実施した。



ポスターコンクール表彰式



ポスターコンクール作品展



アイスキャンディーソープづくり



苔玉づくり

#### ②水道出前教室

水道を初めて学習する小学校 4 年生を対象とし、水道局職員が各学校に出向いて水道の実験学習等を行うことにより、水道への関心を深めてもらうこと目的とし開催している。 令和 5 年度は 10 校で実施し、児童 682 人が受講した。



授業の様子



ろ過実験

#### ③水道出前講座

水道局職員を講師として派遣し、市民との対話によるコミュニケーションの充実に努めることで、 水の大切さや水道事業への理解と関心を深めてもらうことを目的として実施している。

令和5年度は市民団体などを対象に2回開催し、47人が受講した。



出前講座の様子

#### ④ペットボトル「ふくしまの水」

水道水が安全・安心・良質でおいしい水であることを広く周知するとともに、東日本大震災以降の放射性物質に対する風評の払拭を図り、水道水の利用促進と水需要の拡大を目指すため、水道水をボトリングしたペットボトル「ふくしまの水」を製作し、活用した。

また、国際的な品質評価機関であるモンドセレクションに出品し、10 年連続で金賞以上を受賞しするとともに、10 年連続で優秀品質賞を受賞した企業に贈られるクリスタ \_\_\_\_\_\_

認められた。

ア 製作本数 140,000 本

- イ 利用本数 134,176本
  - ・販売本数 108,024 本 (販売箇所数 55 箇所)
  - ・無償配布 26,152 本(福島ユナイテッド FC 協定、

ル・プレステージ・トロフィーを獲得し、美味さと品質の高さが世界から

イベント等での利用)



#### ⑤広報紙

水道に関する情報を積極的に提供し、水道事業への理解と関心を深めてもらうため、広報紙「SuRiKaMi」を年4回発行し、水道利用者へ全戸配布するとともに、様々な施設へ配置した。また、増刊号を発行し全世帯回覧を行った。



SuRiKaMi



#### (6) 水源保全活動

#### ①水源保全活動補助金

摺上川ダム周辺等の水道水源の水質保全を図るため、ペットボトル「ふくしまの水」の売上の一部を財源として、水源保全活動を実施した1団体に補助金を交付した。





水源保全活動の様子

#### ②摺上川ダム関連イベントでの水源保全活動

良質で安全な水道水の源となる水源の維持のため、摺上川ダム梨平公園及びダム湖周辺の清掃活動を実施する予定であったが、新型コロナの拡大に伴い中止していた本事業だが、5 類移行後、アフターコロナにおける各種イベントの動向を確認し、今後の方向性を判断するため、一旦開催を保留することとした。

## (7) 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の算出結果

福島市水道局では、水道のサービスのさらなる向上を目指して、「水道事業ガイドライン」に基づいた業務指標(PI)を算出した。

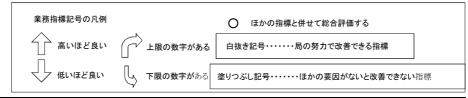
#### 水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、水道事業のサービス内容を共通指標によって数値化する国内規格として、 平成17年1月に日本水道協会(JWWA)の規格として制定、新水道ビジョンの策定や水質基準などの法 令改正等を業務指標(PI)に反映させるため、平成28年3月に改正された。

	業務指標(PI)の数							
	水質管理(9 項目)							
安全で良質な水	運 営 管 理 施設管理(5 項目)							
女主で良負な小	事故災害対策(2項目)							
	施 設 整 備 施設更新(1 項目)							
	施設管理(17 項目)							
	運 営 管 理 事故災害対策(11 項目)							
安定した水の供給	環境対策(6項目)							
女足した小の機能	施設管理(2 項目)							
	施 設 整 備 施設更新(5 項目)							
	事故災害対策(16 項目)							
	財務健全経営(27項目)							
	人材育成(7項目) 組織・人材							
安定した水の供給	業務委託(2項目)							
	お客さまとの 情報提供(3 項目)							
	コミュニケーション 意見収集(6 項目)							
計	(119 項目)							

※ PI:業務指標(Performance Indicator)

### 水道事業ガイドラインに基づく業務指標(PI)の試算結果



			π.	→ 福島市							
目標	分類	区分	番 号	業務指標	定義	業務評価	3年度	4年度	5年度	備考	指標の意味
			A101	平均残留塩素濃度(mg/L)	残留塩素濃度合計 / 残留塩素測定回数	Ļ	0.35	0.35	0. 35		給水栓での残留塩素濃度の平均値 を表す指標。 残留塩素水質管理目標値:0.2mg/L (水安全計画)
				最大カビ臭物質 濃度水質基準比 率(%)	(最大力ビ臭物質濃 度 / 水質基準値) 100	×	0.0	0.0	0.0		給水栓におけるカビ臭物質濃度の 最大値の水質基準値に対する割合 を表す指標。
		水	A103	総トリハロメタン濃度水質基準 比率(%)	(Σ給水栓の総トリ ハロメタン濃度 / : 水栓数) / 水質基: 値× 100		28. 3	23.4	31.9		給水栓における総トリハロメタン 濃度の水質基準値に対する割合を 示すもので、水道水の安全性を表 す指標の一つ。
			A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率 (%)	〔Σ給水栓の有機物 (TOC)濃度 / 給水 栓数 / 水質基準値 × 100	•	14. 6	16.7	16. 2		給水栓における有機物 (TOC) 濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を示す指標の一つ。
安		質	A105	重金属濃度水質 基準比率(%)	(Σ給水栓の当該重 金属濃度 / 給水栓 数) / 水質基準値 100	× む	3.8	4.1	1.4		給水栓における重金属濃度の水質 基準値に対する割合を示すもの で、水道水の安全性を表す指標の 一つ。
全	運	管	A106	無機物質濃度水質基準比率(%)	(Σ給水栓の当該無機物質濃度 / 給水・数) / 水質基準値× 100	全	7.1	10.0	6.9		給水栓における無機物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の味、色など性状を表す指標の一つ。
で	绾	理	A107	有機化学物質濃度 水質基準比率 (%)	(Σ給水栓の当該有機 学物質濃度 / 給水栓 ) / 水質基準値 × 1	数	0.0	0.0	0.0		給水栓における有機化学物質濃度 の水質基準値に対する割合を示す もので、原水の汚染状況及び水道 水の安全性を表す指標の一つ。
良	**		A108	消毒副生成物濃度 水質基準比率 (%)	(Σ給水栓の当該消毒 生成物濃度 / 給水栓 ) / 水質基準値 × 1	数	66.7	53.3	56.7		給水栓における消毒副生成物濃度 の水質基準値に対する割合を示す もので、原水の汚染状況及び水道 水の安全性を表す指標の一つ。
質	管		A109	農薬濃度水質管理 目標比(-)	maxΣ (Xij / GVj	)	-	-	-	(自己水源分 は) 農薬類の 検査は実施せ ず	給水栓における各農薬濃度と水質 管理目標値との比の合計を示すも ので、水源の汚染状況及び水道水 の安全性を表す指標の一つ。
な	理		A201	原水水質監視度 (項目)	原水水質監視項目数	0	59	59	59		水道事業体が原水水質の項目をどの程度検査しているかを示しており、水道事業体の水質管理水準を表す指標の一つ。
水		施	A202	(毎日)箇所密度	給水栓水質検査(毎日 採水箇所数 / (現在編 水面積/ 100)	Ŷ   <b>Û</b>	10.6	9.5	8.8		給水栓における毎日水質検査に関 して、給水面積100km当たりの給 水栓水質の監視箇所数を示したも のであり、水道水の水質管理水準 を表す指標の一つ。
		設管	A203	配水池清掃実施率(%)	(5年間に清掃した配 池有効容量 / 配水池 効容 ) × 100		25. 6	38.6	54. 7		配水池有効容量に対する5年間に 清掃した配水池有効容量の割合を 示すもので、安全で良質な水への 取組み度合いを表す指標。
		理	A204	直結給水率(%)	(直結給水件数 / 給件数 ) ×100	ж •	97.8	97.7	97.7		給水件数に対する直結給水件数の 割合を示すもので、受水槽管理の 不備に伴う衛生問題などに対する 水道事業体としての取組み度合い を表す指標の一つ。
			A205	貯水槽水道指導率 (%)	(貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数)× 100	Û	0.1	0.1	0.1		貯水槽水道数に対する指導を実施 した件数の割合を示すもので、水 道事業としての貯水槽水道への関 与度を表す指標の一つ。

	^	-	-TF			*** 247	福	島	市		
目標	分類	区分	番 号	業務指標	定義	業務評価	3年度	4年度	5年度	備考	指標の意味
	運	事	A301	水源の水質事故件 数(件)	年間水源水質事故件数						1年間における水源の水質事故件 数を示すもので、水源の突発的水
安	4	故				$\triangle$	0	0	0		質異常のリスクがどれだけあるか を表す指標の一つ。
全	営	災	A302	粉末活性炭処理比	(粉末活性炭年間処理水						年間浄水処理量に対する粉末活性
で	管	害対	7,002	率 (%)	量 / 年間浄水量 ) × 100	₹	0.0	0.0	0.0		炭年間処理水量の割合を示すもの で、原水の汚染状況、水質事故な
良	理	策					0.0	0.0	0.0		どに対する対応を表す指標の一 つ。
	坎	<del>t/c</del>	A401	鉛製給水管率 (%)	(鉛製給水管使用件数 / 給水件数) × 100						給水件数に対する鉛製給水管使用 件数の割合を示すものであり、鉛
質	施設	施設		(70)	y 1413						製給水管の解消に向けた取組みの 進捗度合いを表す指標の一つ。
な	整	更				仝	0.3	0.3	0.1		私有財産である給水装置に関する ものであるので、水道事業者の努
水	備	新									力だけでは改善が難しい。
			B101	自己保有水源率	(自己保有水源水量						水道事業体が保有する全ての水源
				(%)	/ 全水源水量) × 100						量に対する、その水道事業体が単 独で管理し、水道事業体の意思で
						•	1.5	1.5	1.5		自由に取水できる水源量の割合を 示すもので、水源運用の自由度を
											表す指標の一つ。
			B102		水源保全に投資した費						取水量1㎡当たりに対する水質保
				り水源保全投資 額(円/㎡)	用 / 年間取水量	1	0.06	0.05	0.04		全に対する投資費用を示すもので、水道事業体の水質保全への取
											組み状況を表す指標の一つ。
			B103	地下水率(%)	(地下水揚水量 / 年 間取水量)× 100		0.0	0.0	0.0		水源利用水量に対する地下水揚水 量の割合を示すもので、水道事業
安						r	0.0	0.0	0.0		体の水源特性を表す指標の一つ。
			B104	施設利用率	(一日平均配水量 / 施設能力)×100	1	73. 2	72.7	72.5		施設能力に対する一日平均配水量 の割合を示すもので、水道施設の
			D105	<b>見した成</b> 去	/ 58 15 18 /		75. 2	72.7	72.3		効率性を表す指標の一つ。
定			B105	最大稼働率(%)	(一日最大配水量 / 施設能力)×100	<b>☆</b>	83.5	84.9	78.0		施設能力に対する一日最大配水量  の割合を示すもので、水道施設の  効率性を表す指標の一つ。
			B106	負荷率(%)	(一日平均配水量 /						一日最大配水量に対する一日平均
U	運	施	БТОО	貝仰华 (70)	一日最大配水量)× 100	<b>1</b>	87.7	85.7	92.9		配水量の割合を示すもので、水道 施設の効率性を表す指標の一つ。
			B107	配水管延長密度	配水管延長 / 現在給						給水面積当たりの配水管延長を示
た	営	設	5107	(km/km)	水面積	分	5. 7	5.8	5.8		すもので、お客さまからの給水申 し込みに対する物理的利便性の度
							3. 1	5.0	3.0		合いを表す。
水	管	管	B108	管路点検率	(点検した管路延長 / 管路延長)×100						管路延長に対する1年間で点検し た管路延長の割合を示すもので、
۸,				(70)			58. 2	57.5	57.5		管路の健全性確保に対する執行度 合いを表す指標の一つ。
	理	理	B109	バルブ点検率	(点検したバルブ数 /						バルブ設置数に対する1年間に点
の			БТОЭ	(%)	(点候ひたバルフ数 / パルブ設置数) × 100		1 2	0.0	1 1		検したバルブ数の割合を示すもので、管路の健全性確保に対する執
							1.3	0.9	1.1		行度合いを表す指標の一つ。
供			B110	漏水率(%)	   (年間漏水量 / 年間 	₹Ъ	6.3	6.5	7. 2		
			B111	有効率(%)	配水量) × 100 (年間有効水量 / 年	-	0.3	0. 3	1.2		しており、事業効率を表す指標の   <u>一つ</u>  年間配水量に対する年間有効水量
給					間配水量)×100		93.4	93.3	92. 7		の割合を示すもので、水道事業の経営効率性を表す指標の一つ。
			B112	有収率(%)	(年間有収水量 / 年						年間配水量に対する年間有収水量
					間配水量)×100						の割合を示すもので、水道施設を 通して供給される水量が、どの程
							89. 7	89.5	88. 9		度収益につながっているかを表す 指標の一つ。
			B113	腔水池腔塑能力	配水池有効容量 / 一						  一日平均配水量に対する配水池有
			כווט	(日)	日平均配水量	<b>☆</b>	1.13	1.12	1.13		対容量の割合を示すのもので、給 水に対する安定性を表す指標の一
			B114	給水人口一人当	(一日平均配水量 ×						つ。 給水人口一人当たりの配水量を示
			114	たり配水量(L	1000) / 現在給水人 口	仝	298	302	304		和小人口一人当たりの配小量を小すもので、家庭用以外の水利用の 多少を表す指標の一つ。
				, 11 / 1/	-						0

П	$\triangle$	ᄝ	₩.			₩34	福	島	市		
目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	3年度	4年度	5年度	備考	指標の意味
			B115	給水制限日数 (日)	年間給水制限日数	Ŷ	0	0	0		1年間に給水制限を実施した日数 を示すもので、給水サービスの安 定性を表す指標の一つ。
		施設管	B116	給水普及率 (%)	(現在給水人口 / 給水区域内人口) ×100	⇧	99. 2	99.0	99.0		給水区域内に居住する人口に対する給水人口の割合を示すもので、 水道事業のサービス享受の概況及 び地域性を表す指標の一つ。
		理	B117	設備点検実施率(%)	(点検機器数 / 機 械・電気・計装機器の 合計数 )×100	⇧	86. 1	86.1	86.4		機械・電気・計装機器の合計数に対する点検機器数の割合を示すもので、設備の健全性確保に対する点検割合を表す指標の一つ。
			B201	所)	10年間の浄水場停止事 故件数 / 浄水場数	< →	0.00	0.00	0.00		直近10年間に浄水場が事故で停止した件数を一浄水場が事故で停合として示すものであり、施設の信頼性を表す指標の一つ。
安			B202	事故時断水人口率(%)	(事故時断水人口 / 現在給水人口) ×100	4	40. 1	37.9	38.0		浄水場などの事故時において給水できない人口の割合を示しており、水道事業体のシステムの融通性、余裕度によるサービスの安定性を表す指標の一つ。
0			B203	給水人口一人当 たり貯留飲料水 量(L/人)	[(配水池有効容量× 1/2+緊急貯水槽容 量)× 1000 / 現在 給水人口]		170	172	174		災害時に確保されている給水人口 一人当たりの飲料水量を示す指標 であり、水道事業体の災害対応度 を表す指標の一つ。
定しし	運	事	B204	管路の事故割合 (件/100km)	管路の事故件数 / (管路延長 / 100)	<b>₽</b>	1.7	1.8	0.9		1年間における導・送・配水管路 の事故件数を延長100km当たりの件 数に換算したものであり、管路の 健全性を表す指標の一つ。
た	泊	故災	B205	基幹管路の事故 割合 (件/1 0 Okm)	基幹管路の事故件数 / (基幹管路延長 / 100)	҈	0.0	0.0	0.0		1年間における基幹管路の事故件 数を延長100km当たりの件数に換算 したものであり、基幹管路の健全 性を表す指標の一つ。
水	管	害対	B206	鉄製管路の事故 割合 (件/10 Okm)	鉄製管路の事故件数 /(鉄製管路延長 / 100)	⇩	0.5	1.0	0.8		1年間における鉄製導・送・配水 管路の事故件数を延長100km当たり の件数に換算したものであり、鉄 製管路の健全性を表す指標の一 つ。
Ø	理	策	B207	非鉄製管路の事 故割合 (件 /100km)	非鉄製管路の事故件数 /(非鉄製管路延長 / 100)	₽	3. 0	2.8	1.3		1年間における非鉄製導・送・配 水管路の事故件数を延長100km当た りの件数に換算したものであり、 非鉄製管路の健全性を表す指標の 一つ。
供		•	B208	給水管の事故割 合(件/1000件)	給水管の事故件数 / (給水件数 /1000)	<b>₽</b>	1.9	2.2	1.5		給水件数1000件当たりの給水管の 事故件数を示しており、配水管分 岐から水道メーターまでの給水管 の健全性を表す指標の一つ。
給		•	B209	たり平均断水・	Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給 水人口)/ 現在給水 人口	₽	0. 68	0. 75	0. 20		現在給水人口に対する断水・濁水 時間を示すものであり、給水の安 定度を表す指標の一つ。
		-	B210	災害対策訓練実 施回数 (回/ 年)	年間の災害対策訓練実 施回数	Û	1	3	2		1年間に災害対策訓練を実施した 回数を示すもので、自然災害に対 する危機対応性を表す指標の一 つ。
			B211	消火栓設置密度 (基/km)	消火栓数 / 配水管延長	<b>☆</b>	2. 3	2.3	2.3		配水管延長に対する消火栓の設置 密度を示すもので、機器対応能力 の度合いを表す指標の一つ。
			B301	配水量1㎡当た り電力消費量 (kWh/㎡)	電力使用量の合計 / 年間配水量	♦	0.03	0.04	0.03		配水量1㎡当たりの電力使用量を 示すもので、省エネルギー対策へ の取組み度合いを表す指標の一 つ。
		環境対策	B302		エネルギー消費量 / 年間配水量	₹.	0.37	0.38	0.31	エネルギー 消費量 電力 2005 3. 6MJ/kWh 2016 9. 97MJ/kWh	配水量当たりの消費エネルギー量の割合を示すもので、省エネルギー対策への取組み度合いを表す指標の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務	福	島	市	- 備 考	指標の意味
標	類	分	号 B303	配水量1㎡当たり	(二酸化炭素(CO2)排出	評価	3年度	4年度	5年度		年間配水量に対する総二酸化炭素
			B303	記が量 T III ヨルッ 二酸化炭素 (C02)排出量 (g・C02/m3)	量 / 年間配水量) × 10 ^ 6	₽	20	17	17		(CO2) 排出量であり、環境保全への取組み度合いを表す指標の一つ。
	運営	環境	B304	再生可能エネル ギー利用率(%)	(再生可能エネルギー語 備の電力使用量 / 全が 設の電力使用量) × 10	<u> </u>	0.0	0.0	0.0		全施設の電力使用量に対する再生 可能エネルギーの利用の割合を示 すもので、環境負荷低減に対する 取組み度合いを表す指標の一つ。
	管理	対策	B305	浄水発生土の有効 利用率(%)	(有効利用土量 / 浄z 発生土量) × 100	· ·	-	-	-	浄水発生土が 発生しないの で該当なし	浄水発生土量に対する有効利用土量の割合を示すもので、環境保全への取組み度合いを表す指標の一つ。
	4		B306	建設副産物のリサ イクル率(%)	(リサイクルされた建語副産物量 / 建設副産物 発生量) × 100		43.3	42.8	54. 2		水道事業における工事などで発生 する建設副産物のうち、リサイク ルされた建設副産物量の割合を示 すもので、環境保全への取組み度 合いを表す指標の一つ。
安		施設管理	B401	ダクタイル鋳鉄 管・鋼管率 (%)	[(ダクタイル鋳鉄管政長+鋼管延長) / 管路延長] ×100		75. 6	75.5	75.4		全管路延長に対するダクタイル鋳 鉄管・鋼管の割合を示すもので、 管路の母材強度に視点を当てた指 標の一つ。
		理	B402	管路の新設率 (%)	(新設管路延長 / 管路延長) ×100	0	0.01	0.05	0.00		管路延長に対する1年間に新設した管路延長の割合を示すもので、 管路整備度合いを表す指標の一つ。
定し			B501	法定耐用年数超過 浄水施設率(%)	(法定耐用年数を超えている浄水施設能力 / 当 浄水施設能力) × 100	< →	0.0	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する法定耐用 年数を超過した浄水施設の浄水能 力の割合を示すもので、施設の老 材化度及び更新の取組み状況を表 す指標の一つ。
た水		施設	B502	法定耐用年数超過 設備率(%)	(法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数 / 機械電気・計装設備などの合計数 / 機械電気・計装設備などの合計数) × 100		45. 9	51.2	45. 4		水道施設に設置されている機械・電気・計装設備の機器合計数に対する法定耐用年数を超えている機器数の割合を示すものであり、機器の老朽度、更新の取組み状況を表す指標の一つ。
Ø	施	更	B503	法定耐用年数超過 管路率(%)	(法定耐用年数を超えて いる管路延長 / 管路延 長)×100		19.1	20.3	22.5		管路の延長に対する法定耐用年数 を超えている管路の割合を示すも のであり、管路の老朽化度、更新 の取組み状況を表す指標の一つ。
供	設整	新	B504	管路の更新率 (%)	(更新された管路延長 / 管路延長)×100	슌	0.40	0. 46	0. 19		管路の延長に対する更新された管路延長の割合を示すもので、信頼性確保のための管路更新の執行度合いを表す指標の一つ。
給	備		B505	管路の更生率 (%)	(更生された管路延長 / 管路延長)× 100	0	0.000	0.000	0.000		管路の延長に対する更生を行った 管路の割合を示すもので、信頼性 確保のための管路維持の執行度合 いを表す指標の一つ。
			B601	系統間の原水融通 率(%)	(原水融通能力 / 全海水施設能力)×100	•	0.0	0.0	0.0		全浄水施設能力に対する他系統からの融通可能な原水水量の割合を示すものであり、水運用の安定性、柔軟性、及び危機対応性を表す指標の一つ。
		事故災害対策	B602	浄水施設の耐震 化率(%)	(耐震対策の施された 浄水施設能力 / 全済 水施設能力) ×100		25. 3	39.3	39.3		全浄水施設能力に対する耐震対策 が施されている浄水施設能力の割 合を示すもので、地震災害に対す る浄水処理機能の信頼性・安全性 を表す指標の一つ。
		策	B602-2	浄水施設の主要 構造物耐震化率 (%)	〔(沈でん・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみが設の耐震化浄水施設能力+カリン・全浄水施設能力)/ 全浄水施設能力)/ ×100	<u> </u>	39. 3	39.3	39.3		浄水施設のうち主要構造物である、沈でん池及びろ過池に対する耐震対策が施されている割合を示すもので、B602(浄水施設の耐震化率)の進捗を表す指標。
L											

В	分	x	番	NV DE UZ IV		業務	福	島	<u></u> 市		114 155 1
目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	評価	3年度	4年度	5年度	備考	指標の意味
			B603	ポンプ所の耐震 化率(%)	(耐震対策の施された ポンプ所能力 / 耐震 化対象ポンプ所能力) ×100	Û.	56.1	56.1	56.1		耐震化対象ポンプ所能力に対する 耐震対策が施されたポンプ所能力 耐震対策が施されたポンプ所能力 向きを示すもので、地震災害に 対するポンプ施設の信頼性・安全 性を表す指標の一つ。
			B604	配水池の耐震化 率(%)	(耐震対策の施された 配水池有効容量 / 配 水池等有効容量) × 100		44. 1	44.5	44. 5		全配水池容量に対する耐震対策の施された配水池の容量の割合を示すもので、地震災害に対する配水池の信頼性・安全性を表す指標の一つ。
			B605	管路の耐震管率 (%)	(耐震管延長 / 管路延長) ×100	¢	*6.6	*7.0	*7.2	耐震管にポリ エチレン管を 含めたため* で表示した。	導・送・配水管(配水支管を含む)全ての管路の延長に対する耐震管の延長の割合を示すもので、地震災害に対する水道管路網の安全性、信頼性を表す指標の一つ。
安			B606	基幹管路の耐震 管率 (%)	(基幹管路のうち耐震 管延長 / 基幹管路延 長)×100	⇧	19.9	21. 2	21.9		基幹管路の延長に対する耐震管の 延長の割合を示すものであり、地 震災害に対する基幹管路の安全 性、信頼性を表す指標の一つ。
定			B606-2	基幹管路の耐震 適合率(%)	(基幹管路のうち耐震 適合性のある管路延長 / 基幹管路延長) × 100	Û	93.9	94.7	95.7		基幹管路の延長に対する耐震適合性のある管路延長の割合を示すもので、B606(基幹管路の耐震管率)を補足する指標。
U	施	事	B607	重要給水施設配 水管路の耐震管 率(%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施設配水管路延長)×100	仝	100.0	100.0	100.0		重要給水施設への配水管の総延長に対する耐震管延長の割合を示す もので、大規模な地震災害に対す る重要給水施設配水管路の安全 性、信頼性を表す指標の一つ。
た	設	故災害	B607-2	重要給水施設配 水管路の耐震適 合率(%)	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長 / 重要給水施設配水管路延 長)×100		100.0	100.0	100.0		重要給水施設への配水管の延長に 対する耐震適合性のある管路延長 の割合を示すもので、B607(重要 給水施設配水管路の耐震管率)を 補足する指標。
水の	整備	対策	B608	停電時配水量確保率(%)	(全施設停電時に確保 できる配水能力 / 一 日平均配水量)×100	ŵ ŵ	60.7	61.1	61.3		一日平均配水量に対する全施設が 停電した場合に確保できる配水能 力の割合を示すものであり、災害 時・広域停電時における危機対応 性を表す指標の一つ。
供			B609	薬品備蓄日数(日)	(平均凝集剤貯蔵量 / 凝集剤一日平均使 用量) 又は(平均塩素剤貯蔵量/塩素剤ー 日平均使用量)		20.8	25. 0	25. 0		浄水場で使う薬品の平均貯蔵量に 対する一日平均使用量の割合を示 すもので、災害に対する危機対応 力を表す指標の一つ。
給			B610	燃料備蓄日数(日)	平均燃料貯蔵量 / 一日燃料使用量	·	_	-	-	19年度以降は 自家発電施設 廃止のため該 当なし	停電時においても自家発電設備で 浄水場の稼働を継続できる日数を 示すもので、災害時の対応性を表 す業務指標の一つ。
				応急給水施設密 度(箇所/100 k ㎡)	応急給水施設数 / (現在給水面積 / 100)	Ĉ	5. 1	5.1	5.9		100 k ㎡当たりの応急給水施設数を示すもので、震災時などにおける 飲料水の確保のしやすさを表す指標の一つ。
					給水車数 / (現在給水人口 / 1000)	Û	0.015	0. 015	0. 015		給水人口1000人当たりの給水車保有台数を示すものであり、事故・ 有台数を示すものであり、事故・ 災害などの緊急時における応急給 水活動の対応性を表す指標の一 つ。
			B613		車載用給水タンクの容量 / (現在給水人口 / 1000)	≎	0.13	0.13	0.13		給水人口1000人当たりの車載用給水タンク容量を示すものであり、主に大地震などが発生した場合における応急給水活動の対応性を表す指標の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務評価	福3年度	島 4年度	市 5年度	備考	指標の意味
			C101	営業収支比率(%)	[(営業収益 - 受託 工事収益)/(営業 費用 - 受託工事 費)]×100	Ŷ	106.9	. , , , ,			営業収益の営業費用に対する割合を示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
			C102	経常収支比率 (%)	[(営業収益 + 営業 外収益)/ (営業費 用 + 営業外費用)] ×100	÷	112.3	110.8	111.8		経常費用が経常収益によってどの 程度賄われているかを示すもの で、水道事業の収益性を表す指標 の一つ。
				総収支比率 (%)	(総収益 / 総費用) ×100	Ŷ	113.0	110.3	111.8		総費用が総収益によってどの程度 賄われているかを示すもので、水 道事業の収益性を表す指標の一 つ。
			C104	累積欠損金比率(%)	[累積欠損金 / (営業収益 - 受託工事収益)]×100	\$	0.0	0.0	0.0		受託工事収益を除く営業収益に対する累積欠損金の割合を示すもので、水道事業経営の健全性を表す指標の一つ。
				繰入金比率(収 益的収入分) (%)	(損益勘定繰入金 / 収益的収入)×100	0	0.9	1.0	1.1		収益的収入に対する損益勘定繰入 金の依存度を示しており、事業の 経営状況を表す指標の一つ。
			C106	繰入金比率(資本的収入分) (%)	(資本勘定繰入金 / 資本的収入計)×100	0	3. 7	4. 2	8.4		資本的収入に対する資本勘定繰入 金の依存度を示しており、事業の 経営状況を表す指標の一つ。
				給水収益(千円/人)		☆	75, 929	77, 488	73, 693		損益勘定職員―人当たりの給水収益を示すもので、水道事業における生産について給水収益を基準として把握するための指標の― つ。
健全		健	C108	給水収益に対す る職員給与費の 割合(%)	(職員給与費 / 給水 収益)×100	₹	10.3	9.9	10.5		給水収益に対する職員給与費の割合を示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
な	財	全	C109	給水収益に対す る企業債利息の 割合(%)	(企業債利息 / 給水 収益)×100	♦	3. 0	2.6	2.4		給水収益に対する企業債利息の割合を示すもので、水道事業の効率性及び財務安全性を表す指標の一つ。
事業	務	経	C110	給水収益に対す る減価償却費の 割合(%)	(減価償却費 / 給水 収益)×100	⟨	28. 5	28.4	28.3		給水収益に対する減価償却費の割合を示すもので、水道事業の収益性を表す指標の一つ。
経営		営	C111	給水収益に対す る建設改良のた めの企業債償還 元金の割合 (%)	(建設改良のための企業債償還元金 / 給水収益)×100	₹\	18. 5	18.9	17. 6		総水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合を示すもので、建設改良のための企業債償還元金が経営に及ぼす影響を表す指標の一つ。
			C112	給水収益に対す る企業債残高の 割合(%)	(企業債残高 / 給水 収益) × 100	\$	170. 7	167.8	158. 4		給水収益に対する企業債残高の割合を示すもので、企業債残高が規模及び経営に及ぼす影響を表す指標の一つ。
			C113	料金回収率 (%)	(供給単価 / 給水原 価)× 100	Ŷ	106. 4	104.7	105.9		給水原価に対する供給単価の割合 を示すもので、水道事業の経営状 況の健全性を表す指標の一つ。
			C114	供給単価(円/㎡)	給水収益 / 年間総有 収水量	\$	237. 4	238.7	240. 1		有収水量1 ㎡当たりの給水収益の割合を示すもので、水道事業でどれだけの収益を得ているかを表す指標の一つ。
			C115	給水原価(円/ ㎡)	「経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 財富・長期前受事を展入) / 年間有収水量	\$	223. 0	227.9	226. 6		有収水量1㎡当たりの経常費用 (受託工事費等を除く)の割合を すもので、水道事業でどれだけ の費用がかかっているかを表す指 標の一つ。
			C116	1 か月10㎡当た り家庭用料金 (円)	1か月10㎡当たり家庭 用料金 (料金表に よる)	\$	2, 299	2, 299	2, 299		1か月に10㎡使用した場合における 水道料金を示し、契約者の経済的 利便性を表す指標の一つ。
			C117	1か月20㎡当た り家庭用料金 (円)	1か月20㎡当たり家庭 用料金 (料金表に よる)	\$	3, 718	3, 718	3, 718		1か月に20㎡使用した場合における 水道料金を示し、契約者の経済的 利便性を表す指標の一つ。

Г	<b>△</b>	IZ	₩				業務	福	島	市		
目標	分類	区分	番号	業務指標	定	義	評価	3年度	4年度	5年度	備考	指標の意味
			C118	流動比率(%)	(流動資産 債) × 100	/ 流動負	Ŷ	245. 5	271.8	262.3		流動負債に対する流動資産の割合を示すものであり、事業の財務安全性を表す指標の一つ。
			C119	自己資本構成比率(%)	[(資本金 +評価差額な 延収益) / 本合計] ×10	ぶど + 繰 負債・資	c)	72.0	72.6	73.1		総資本(負債及び資本)に対する 自己資本の割合を示しており、財 務の健全性を表す指標の一つ。
			C120	固定比率(%)	[固定資産 金 + 剰余金 差額など + 益)] × 10	全 + 評価 繰延収	\$	122. 9	120.7	117.9		自己資本に対する固定資産の割合 を示すものであり、財務の安全性 を表す指標の一つ。
		健	C121	企業債償還元金 対減価償却費比 率(%)	(建設改良の 業債償還元金 度減価償却費 受金戻入) >	☆ / 当年  據 - 長期前	4	78. 1	80.6	75.0		当年度減価償却費に対する企業債 償還元金の割合を示すもので、投 下海の回収と再投資との間のバ ランスを見る指標。
	財	全	C122	固定資産回転率(回)	(営業収益 事収益)/ 固定資産 + 資産)/ 2	期末固定	¢	0.16	0. 16	0. 16		固定資産(年度平均)に対する営業収益の割合を示すものであり、 1年間に固定資産額の何倍の営業収益があったかを示す指標。
	務	経	C123	固定資産使用効 率(㎡/万円)	年間配水量 . 定資産	/ 有形固	Ŷ	7. 2	7. 1	7. 1		有形固定資産に対する年間総配水量の割合を示すもので、施設の使用効率を表す指標の一つ。
		営	C124	職員一人当たり 有収水量(㎡/ 人)	年間総有収水 益勘定所属職		Ŷ	320, 000	325, 000	307, 000		1年間における損益勘定職員一人 当たりの有収水量を示すもので、 水道サービスの効率性を表す指標 の一つ。
健			C125	料金請求誤り割 合(件/1000件)	誤料金請求作 (料金請求作 1000)		\$	0.04	0. 02	0.02		料金請求総件数に対する誤請求の 件数の割合を示すもので、料金関 連業務の適正度を表す指標の一 つ。
全な・			C126	料金収納率(%)	(料金納入額額)×100	頁 / 調定	Ŷ	99.9	99.9	99.8		1年間の水道料金総調定額に対して、決算確定時点において納入されている収入額の割合を示すもので、水道事業の経営状況の健全性を表す指標の一つ。
事業			C127	給水停止割合 (件/1000件)	給水停止件数 水件数 / 1		\$	12. 2	16.7	18. 4		給水件数に対する給水停止件数の 割合を示すもので、水道料金の未 納状況の度合いを見る指標の一 つ。
経			C201	水道技術に関す る資格取得度 (件/人)	職員が取得し 道技術に関す / 全職員数	「る資格数	仝	1.84	1. 60	1.82		職員が取得している水道技術に関する資格数の全職員に対する割合 を示すもの。
営			C202	外部研修時間 (時間/人)	(職員が外部 けた時間 × 数) / 全職	受講人 戦員数	¢	5.7	10.0	10.3		職員一人当たりの外部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ。
	組	人材	C203	内部研修時間 (時間/人)	(職員が内部 けた時間 × 数) / 全職	受講人	¢	6.8	14.8	10. 2		職員一人当たりの内部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ。
	織	育	C204	技術職員率(%)	(技術職員数 員数) × 1		0	64. 0	64. 6	63. 6		全職員数に対する技術職員の割合 を示すもので、技術面での維持管 理体制を表す指標の一つ。
		成	C205	水道業務平均経 験年数(年/人)	数 / 全職員	数	0	15.4	14.3	13.7		全職員の水道業務平均経験年数を 表すもので、人的資源としての専 門技術の蓄積度合いを表す指標の 一つ。
	人		C206	国際協力派遣者 数(人·日)	× 滞在日数	)	Ŷ	0	0	0		国際協力に派遣された人数とその 滞在日数の積で、国際協力への関 与の度合いを表す指標の一つ。
	材		C207	国際協力受入者 数(人·日)	× 滞在日数	)	Ŷ	0	0	0		受け入れた海外の水道関係者の人数と滞在日数の積で、国際協力への関与の度合いを表す指標の一つ。
		業務	C301	検針委託率 (%)	(委託した水 ター数 / 水 ター設置数)	<道メー ×100	<b>☆</b>	100.0	100.0	100.0		水道メーター設置数に対する検針 委託している水道メーター数の割 合を示すもので、業務委託の度合 いを表す指標の一つ。
		委託	C302	浄水場第三者委 託率(%)	(第三者委託 場の浄水施設 全浄水施設制 100	跳力 /	0	0.0	0.0	0.0		全浄水場の浄水施設能力のうち、 第三者に委託している浄水場の浄 水施設能力の割合を示すもので、 第三者委託の導入状況を表す指標 の一つ。

目標	分類	区分	番号	業務指標	定義	業務	福	島	市	備考	指標の意味
標	類	分	号	未物相标	上 我	評価	3年度	4年度	5年度	)	14 保 07 息 咻
		情	C401	広報誌による情報の提供度(部/件)	広報誌などの配布部数 / 給水件数	·Û	4. 1	4. 9	4. 8		給水件数に対する広報誌などの発 行部数の占める割合を示すもの で、お客さまへの事業内容の公開 度合いを表す指標の一つ。
	お	報提	C402	インターネット による情報の提 供度(回)		⇧	264	270	384		インターネット(ウェブページ) による水道事業の情報発信回数を 表すもので、お客さまへの事業内 容の公開度合いを表す指標の一 つ。
健	客さま	供	C403		見学者数 / (現在給水人口 / 1000)	ŵ	0.0	0.0	0.5		給水人口に対する水道施設見学者 の割合を示すもので、お客さまと の双方向コミュニケーションの推 進度合いを表す指標の一つ。
全な	とのコ		C501	モニタ割合(人 /1000人)	モニタ人数 / (現在 給水人口 / 1000)	⇧	0.000	0.000	0.000		現在給水人口に占めるモニタ人数 の割合を表すもので、お客さまと の双方向コミュニケーションの推 進度合いを表す指標の一つ。
事業	= = =		C502	アンケート情報 収集割合(人 /1000人)	アンケート回答人数 / (現在給水人口 / 1000)	⇧	-	-	0.18		給水人口に対する1年間に実施したアンケート調査に回答した人数の割合を示し、お客さまのニーズの収集実行度を表す指標の一つ。
経営	ケート	意見	C503	直接飲用率 (%)	(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100	宁	-	-	53. 2		水道水を飲用としているお客さま の割合を示すものであり、水道水 の飲み水として評価を表す指標の 一つ。
Ó	ション	収集	C504	対する苦情対応 割合(件/1000 件)	水道サービス苦情対応 件数 / (給水件数 / 1000)	4	1.20	1.05	0.82		給水件数に対する水道サービスに 関する苦情対応件数の割合を示す もので、水道サービス向上に対す る取組み状況を表す指標の一つ。
			C505	水質に対する苦 情対応割合(件 /1000件)	水質苦情対応件数 / (給水件数 / 1000)	₽.	0. 29	0. 26	0. 27		給水件数に対する、水道水の水質に関する苦情対応件数の割合を示すもので、水道水質の向上に対する取組み状況を表す指標の一つ。
			C506	水道料金に対す る苦情対応割合 (件/1000件)	水道料金苦情対応件数 / (給水件数 / 1000)	$\triangle$	0.16	0. 13	0. 05		給水件数に対する水道料金に関する苦情対応件数の割合を示すもので、お客さまの水道料金への満足度を表す指標の一つ。

## 参考資料

K道料金変遷表 ······	···126
D入金変遷表 ····································	128

### 参考資料 水道料金変遷表

(単位:円)

		1			(単位:円)					
	———用途別		家庭用			団体用			営業用	
料金	改定年月日	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
	大正 14. 4.1	17m³	1.20	0.05	17m³	1.20	0.05	17m³	1.20	0.05
	昭和 5. 7. 1		0.90	0.05		0.90	0.05		0.90	0.05
	20. 4. 1		1. 50	0.06		1. 50	0.06		1.50	0.06
	21. 4.1		3. 75	0.15		3. 75	0.15		3.75	0.15
	21. 10. 1		7. 50	0.30	10m <sup>3</sup>	7. 50	0.30	10 m³	7.50	0.30
	22. 4. 1		12.00	0.50		12.00	0.50		12.00	0.50
	22. 12. 1		20.00	1.00		20.00	1.00		20.00	1.00
用途別	23. 4. 1	1 0 m³	30.00	2.00		30.00	2. 00		30.00	2.00
	24. 4.1		50.00	6.50		100.00	6.50		160.00	10.00
	25. 4. 1		70.00	9.00		140.00	9.00		220.00	14.00
	25. 7. 1		70.00	9.00		150.00	10.00		220.00	14.00
	28. 10. 1		100.00	12.00	20 m³	215.00	13.00	20 m³	300.00	18.00
	36. 4.1		130.00	16.00		280.00	17.00		380.00	22.00
	39. 1.1		175.00	23.00		370.00	24. 00		460.00	29.00
	43. 4. 1		230.00	31.00		480.00	32.00		600.00	39.00

	区分	基本料金(一般用及び公衆浴場用に適用)									
料金体系	改定 年月日	口径 13mm	口径 20mm	口径 25mm	口径 30mm	口径 40mm	口径 50mm	口径 75mm	口径 100mm	口径 150mm	
	昭和 47.11.1	230	280	310	1,100	2,300	3,400	7,600	12,300	25,600	
	51. 4. 1	350	430	470	2,000	4, 100	6,100	13, 700	22, 400	46,000	
	52. 4. 1	450	550	600	2,700	5, 500	8,000	18,000	29,000	59,000	
	56. 4. 1	650	800	880	3,500	7,000	10,000	23, 000	38,000	79,000	
口径別	60. 4. 1	740	1,300	1,700	3,700	7, 400	10,000	25,000	40,000	83,000	
	平成 7.10.1	1,050	2,200	2,900	5,000	10,500	14,000	34,000	55,000	115,000	
	17. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5, 150	10,500	14, 100	34, 300	55,900	115, 700	
	22. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5, 150	10,500	14, 100	34, 300	55,900	115, 700	
	28. 4.1	1, 250	2,500	3, 450	5,150	10,500	14, 100	34, 300	55,900	115, 700	

<sup>※</sup>平成元年4月1日消費税の導入により、基本料金、水量料金の合計額に3%を加算(1円未満は切り捨て)

<sup>※</sup>経過措置 平成7年10月1日から平成9年3月31日まで口径13mmから25mmまでの使用者に限り1ヵ月の使用水量1㎡~3㎡までの水量料金について無料

<sup>※</sup>平成9年4月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に5%を加算(1円未満は切り捨て)

<sup>※</sup>平成26年4月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に8%を加算(1円未満は切り捨て)

<sup>※</sup>平成28年7月1日より、個別需給給水契約制度の導入

<sup>※</sup>令和元年10月1日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に10%を加算(1円未満は切り捨て)

(単位:円)

	———用途別	工業用 共用栓					137			
料金	改定年月日	基本水量	湯屋用 基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
P4-7/1	大正 14. 4.1		5.00	0.04		8.00	0.04	-	0.40	-
	昭和 5. 7. 1		5.00	0.04		8.00	0.04		0.40	0.04
	20. 4. 1		6.90	0.05		10.00	0.05		0.50	0.05
	21. 4.1	100m²	17. 25	0.12	200m²	25. 00	0.12		1. 25	0.12
	21. 10. 1		35.00	0.30		50.00	0.30	5 m³	2.50	0.20
	22. 4.1		60.00	0.50		80.00	0.50		4. 00	0.30
	22. 12. 1		100.00	1.00	-	140.00	1.00		7. 00	0.50
用途別	23. 4.1		150.00	2.00		210.00	2.00		10.00	1.00
	24. 4.1		700.00	4. 00		500.00	6.50		55.00	1 人増 毎13.00
	25. 4. 1		980.00	5. 50	1 0 0 m	700.00	9.00	1 世帯	30.00	1人增 毎7.00
	25. 7. 1		1000.00	5. 50	1 0 0111	900.00	11.00	5人まで	50.00	1 人増 毎13.00
	28. 10. 1	20 m³	1300.00	9.00		1000.00	12.00		75.00	1 人増 毎18.00
	36. 4.1		1800.00	11.00		1950.00	12.00		100.00	13.00
	39. 1.1		2400.00	16.00	1 5 0 m³	2625.00	23.00	1 0 m³	130.00	18.00
	43. 4. 1		3200.00	21.00		3450.00	31.00		170.00	24.00

(単位:円)

		区分					水量	料金					<del>11</del> 74
						一般用				公衆》	谷場	共用	平均 改定率
料金	改定\ 年月日		m³ 1∼10	m³ 11∼20	m³ 21∼30	m³ 31∼50	m³ 51∼100	m³ 101∼200	m³ 201∼	m³ 1∼200	m³ 201∼	m³ 1	(%)
	昭和 47.	11. 1	13	40			51			12	26	20	49. 21
	51.	4. 1	20	60	80	90	100	110	120	15	35	30	88.34
	52.	4. 1	25	75	100	115	130	144	156	18	45	35	28.55
	56.	4. 1	35	110	145	170	195	215	235	25	65	50	47.04
口径別	60.	4. 1	50	135	19	90	235	26	5	35	80	70	19.70
	平成 7.	10. 1	90	135	20	00		265		35	80	廃止	12.72
	17.	4. 1	105	152	21	2		267		35	80	-	9.59
	22.	4. 1	91	138	19	198 253				35	80	-	▲ 5.39
	28.	4. 1	84	129	192 247			35	80	-	<b>2.89</b>		

## 加 入 金 変 遷 表

改定年月日口径	昭和47年11月1日(新設)	昭和52年4月1日(新設)
13mm	20,000	60,000 円
20mm	50,000	150, 000
25mm	80,000	240, 000
30mm	110, 000	350, 000
40mm	220, 000	720, 000
50mm	320, 000	1, 260, 000
75mm	730, 000	管理者の定める額 (3,100,000)
100mm	1, 200, 000	管理者の定める額 (5,200,000)
150mm	管理者の定める額 (2,500,000)	管理者の定める額 (11,000,000)

- ※ 平成元年4月1日 消費税導入により上記額に3%加算
- ※ 平成9年4月1日 消費税改正により上記額に5%加算
- ※ 平成26年4月1日 消費税改正により上記額に8%加算
- ※ 令和元年10月1日 消費税改正により上記額に10%加算